

別冊 1

令和3年6月

令和2年度 事業報告書

社会福祉法人福寿会

社会福祉法人 福寿会

福寿園管轄事業所

特別養護老人ホーム 福寿園
福野デイサービスセンター
旅川デイサービスセンター
旅川福祉用具貸与事業所
旅川ホームヘルプサービス事業所
旅川居宅介護支援事業所
旅川在宅介護支援センター
福寿会北部定期巡回センター

やすらぎ荘管轄事業所

特別養護老人ホーム やすらぎ荘
やすらぎ荘デイサービスセンター
やすらぎ荘居宅介護支援事業所
やすらぎ荘在宅介護支援センター
ふく満デイサービスセンター
ふく満訪問入浴介護事業所
ふく満ホームヘルプサービス事業所
福寿会南部定期巡回センター
ふく満居宅介護支援事業所
ふく満在宅介護支援センター
やすらぎ荘配食サービス

いなみ管轄事業所

特別養護老人ホーム いなみ
デイサービスセンターいなみ
いなみ居宅介護支援事業所
井口デイサービスセンター

きらら管轄事業所

特別養護老人ホーム きらら
きららデイサービスセンター
きらら居宅介護支援事業所
きらら在宅介護支援センター

本部

社会福祉法人福寿会（介護員養成研修事業）
あすなる保育園

令和2年度 社会福祉法人福寿会 事業報告

目次

I 法人関係	1
1 全体概況	1
2 主な行事	3
3 法人の役員	5
4 役員会等開催状況	6
II 職員関係	8
1 人事	8
2 職員の資格保有状況	8
3 人件費の状況	8
4 職員の状況	9
5 外部研修参加状況	10
6 職員会議等の状況	13
①実施状況	13
②内部会議等（委員会・班）活動報告	14
7 職員の定期健康診断等の実施状況	21
III 寄付	23
IV 事業実施状況	29
1 介護老人福祉施設事業	29
(1) 事業概況	29
(2) 年間主要行事	33
(3) 入退所者等の状況	34
(4) 利用者の状況	38
①年齢構成等	38
②在所期間の状況	39
③外泊の状況	39
④日常生活の状況	40
⑤要介護度別	43
⑥預り金の状況	43
(5) 利用者の援助状況	44
①リハビリテーションの実施方針・実施状況	44
②リハビリ機器等の保有及び使用状況	45
③身体拘束廃止に向けた取り組み状況	45
④おむつ外し、排泄、おむつ交換及び 体位変換に関する方針・取り組み状況	46
⑤クラブ・フロア（ユニット）活動状況	50
(6) 給食の実施状況	57
①給食に関する基本方針	57

②栄養量等の状況	57
③保存食の実施状況 ④検食の実施状況	57
⑤厚生センターの立入検査の状況 ⑥給食の運営方法	57
(7) 利用者の医療管理等の状況	61
①利用者の診療状況	61
②協力医療機関の状況	61
(8) 利用者の定期健康診断等の実施状況	65
①感染症及びインフルエンザ予防対策	65
②利用者の定期健康診断状況	66
(9) レジオネラ症の防止対策の状況	67
(10) 災害事故防止対策	68
①災害事故防止に対する考え方	68
②重度者への防災上の配慮	68
③地域防災組織との連携状況	68
④非常食の有無	68
⑤防災設備の状況	68
⑥消防計画及び防火管理者の届出状況	70
⑦各種防災訓練の実施状況	71
⑧緊急連絡網等の整備状況	72
⑨消防署の立入検査の状況	72
⑩防火設備の保守点検及び 自動火災通報システム保守管理の状況	72
⑪管理宿直の状況	73
⑫事故防止対策	73
2 短期入所生活介護事業	74
(1) 事業概況	74
(2) 月別利用人員、日数	75
3 通所介護事業	79
(1) 事業概況	79
(2) 年間行事	81
(3) 月別利用状況	85
4 訪問介護事業	93
(1) 事業概況	93
(2) 訪問人数・回数	93
(3) 活動内容・件数	95
5 訪問入浴介護事業	98
(1) 事業概況	98

(2) 訪問人数・回数	98
6 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業	99
(1) 事業概況	99
(2) 訪問人数・回数	99
7 福祉用具貸与事業	101
(1) 事業概況	101
(2) 物品別利用件数	101
(3) 相談件数	101
8 居宅介護支援事業	102
(1) 事業概況	102
(2) 月別利用状況等	103
①月別活動状況	103
②地域ケア会議	104
③南砺市医師会地域医療連携部会	104
④留意事項伝達会議	104
⑤事業所内研修	104
9 在宅介護支援センター	105
(1) 事業概況	105
(2) 月別利用状況等	105
①事業内容別件数	105
②相談内容別件数 ③相談方法別件数	106
④南砺市地域包括・在宅介護支援センター連絡会	110
⑤南砺市地域包括連携会議	110
⑥介護教室及び介護者交流事業等の開催状況について	110
10 配食サービス	111
(1) 事業概況	111
(2) 食数・利用人数	111
(3) 地区別利用実人数	112
11 介護員養成研修事業	113
(1) 事業概況	113
(2) 研修実施状況等	113
12 保育事業	114
(1) 事業概況	114
(2) 年間主要行事	114
(3) 月別利用状況	114
V ボランティアの受入れ状況	116
VI 研修生等の受入れ状況	118

令和2年度 社会福祉法人福寿会 事業報告

I 法人関係

1. 全体概況

- ① 令和2年度の収支状況は、法人全体の事業活動計算書におけるサービス活動増減差額は、前年度より2637万円改善したものの△7669万円の9年連続のマイナスとなった。
これは、保育事業収益が補助単価の低下により△473万円減となったことや福野デイサービスセンターの介護保険事業収益がリハビリ特化型への移行準備のため利用者を年度途中で順次他施設へ移動したことにより△3458万円の大幅減となったものの、その他のデイサービスセンターや特養の稼働率アップや新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業費補助金1938万円、介護職員等特定処遇改善加算の4387万円増等によりサービス活動収益が前年度より4584万円増となった。一方、特定処遇改善加算の通年算定に対応した資格手当の増額や処遇改善手当の増額支給により人件費が3592万円の増となったものの、事業費においては新型コロナウイルス感染の流行に対する経営支援のため上下水道料金が減免されたことにより光熱水費が△862万円減となったことや感染防止のため夏祭り等を中止したことにより教養娯楽費が△301万円減となったほか事務費においては各種研修の中止による研修研究費△243万円の減などによりサービス活動費用は前年度より1946万円の増にとどまったことによる。
今年度から利用者サービスの向上や介護現場での職員負担軽減のため特養の運用定員の削減を実施したことにより、一部特養で介護保険事業収益などの減がみられたが、入居率100%を目標に入所事務の効率化等により空床の速やかな解消を図り特養の稼働率の向上に努めるとともに経常経費の節減に取り組んだ結果、全体としては収支の改善が図られた。持続可能な法人運営を実現するため今後この取り組みを更に進め経営の健全化を図っていく必要がある。
- ② 持続可能な法人運営をめざすためには、職員の協力が不可欠であることから、8月に令和元年度の決算状況やそれぞれの施設における課題やその解決策を話し合うため理事による経営に関する職員向け説明会を4管轄で開催した。
- ③ 介護職希望学生の減少等による新規就業者の減少や、途中離職、高齢化による退職者の増加等により職員数の減少が続いている。また、年金支給年齢が段階的に引き上げられていることから、雇用と年金の接続を図るとともに、現役職員の能力を最大限発揮してもらうため、これまでの65歳までの再雇用制度を更に進め、昨年度から職員の退職年齢を60歳から65歳に段階的に引き上げている。今年度は1歳引き上げ定年を61歳としたことにより8名の職員が引き続き勤務されている。また、働き方改革関連法による年次有給休暇の5日以上の取得義務化に対応するため、福寿会と全事業所の労働者代表との間で年次有給休暇の計画的付与に関する労使協定を締結し、5日間に限り職員の申出により法人が年次有給休暇の計画的付与を行った結果、全ての職員が有給休暇5日以上を取得するとともにリフレッシュ休暇も計画的に取得することができた。
- ④ 開園4年目を迎えた「あすなる保育園」は、4月に保育園児7名からスタートしたが、育休明けの途中入園により3月には16名（内従業員枠9名、提携企業の従業員枠1名、地域枠6名）となり、常勤保育士5名体制でサービスを提供した。昨年度の決算により造成した積立金400万円を活用して整備を進めていた念願の園庭が完成し、10月19日開園式を開催した。保育園収支は、定員19名としたことで補助単価は低下したが、園児数が月平均10名を確保できたことから、補助金及び利用料で費用を賄える見込みとなったため、3年連続して各拠点からの繰り入れを行わないこととした。

⑤ 今年度の介護職員初任者研修は、新型コロナウイルス感染症の流行により、例年6月の開講を2か月延期し8月からスタートした。受講者には毎日の検温、手指消毒の徹底、3密の回避のためマスクの着用や小まめな換気など感染予防策を徹底しての研修を実施した。福寿会職員4名、他の介護施設職員2名、その他2名の8名が受講し、そのうちの2名と富山県技術専門学院砺波センターの初任者研修修了生2名が南砺市の介護人材確保のための介護人材雇用型訓練事業を活用して福寿園、ふく満デイサービスセンター、特養いなみで2カ月間の雇用型訓練に取り組み、3名が引き続き福寿会に臨時職員として勤務している。福寿会の初任者研修には他の介護施設から勧められて受講する職員が多いことが特徴のひとつとなっているが、今年度は更に福寿会の4名の職員が施設から勧められて基礎技術の習得に取り組んだことが特徴的であった。当法人の初任者研修の当初の目的でもある、経験がなくても福寿会に勤めながら介護技術を習得することのできる環境整備に近づいているといえる。初任者研修からの新規雇用数は近年減少しているものの、介護人材の確保、育成に大きく寄与していることからこれからも受講生募集に努め、年1回開講していかなければならない。一方、富山短期大学が南砺市地域包括ケアセンターで実施している実務者研修は今年度で終了するが、福寿会としては資格取得のためのインセンティブともなる資格手当を増額したところでもあり、今後とも初任者研修修了者のキャリアアップのため国家資格である介護福祉士取得を積極的に奨励していく。

⑥ 昨年度に引き続き介護職員処遇改善加算（Ⅰ）を算定するため、職員の資質向上に向け全職員を対象とした人事評価を実施しているが、職員を差別化するものではなく、あくまで本人の振り返り、上司からの公平な評価によりサービス向上や能力向上に繋げるものであることを周知するため、4管轄での職員説明会を開催した。しかし、今年度は昨年まで職員から信頼される管理職員となるよう実施していた管理職員研修を新型コロナウイルス感染防止のため中止した。

また、介護労働者の確保を目的として、消費税の一部を財源に介護職員等の賃金を全産業平均賃金に近づけるよう昨年導入された介護職員等特定処遇改善加算を算定し、職員の日頃の努力に応えモチベーションの向上を図るため、毎月支給する資格手当を増額するとともに処遇改善手当を5月と12月に賞与として支給することにより職員の処遇改善に努めた。

⑦ 施設間のサービス内容の統一や新任職員研修の研修方法の統一のため、昨年に引き続き4月から4管轄統一の訓練計画書に基づく介護職員の新任職員研修を実施している。新卒2名、中途採用4名の計6名の新任職員は全てホームへ配属し、それぞれの施設に教育担当責任者や新任職員指導者を置き、指導結果を検証しながら研修を行い新規採用職員の着実な定着に努めた。一方、指導者自らの指導方法に対する不安も見られたため、指導者を対象とした交流会を実施した。

⑧ 昨年度デイサービスセンター事業検討部会から提案され、理事会において在宅での自立支援の強化のため福野デイサービスセンターをリハビリ特化型に移行することが決定された。今年度はその具体化のためリハ特化型デイサービス開設委員会を開催し、内容検討を重ねた。サービス内容は定員午前20名、午後20名の2交代で入浴、食事サービスを行わずリハビリサービスに特化することとし、2月にはリハビリ機器を整備し利用者や居宅介護支援専門員を対象とした事前体験会等を開催し、利用者の獲得に努めた。また、現利用者に他のデイサービスセンターに移動していただく必要が生じたため、福寿会の7つのデイサービスセンター職員と現利用者の居宅介護支援専門員による調整会議を開催し受け入れ先の調整を行った。福野デイサービスセンターの利用者は順次他の施設に移動したため稼働率は大幅に低下し、今年度の収支状況は極めて厳しいものとなったが、来年度は午前午後の2交代制となるため職員数を大幅に削減することにより経営の効率化を図る。

- ⑨ 新型コロナウイルス感染症の富山県内での感染確認を受け、当法人ではいち早く南砺市民病院清水院長を講師とする新型コロナウイルス感染対策研修会を開催し、新型コロナウイルスの実態を学ぶとともに、福寿会感染症対策委員会連絡会議において法人としての対応方針について協議した。また、新型コロナウイルス発生時の対応マニュアルを看護部会で作成し、法人内における感染状態に応じた対応策の統一を図った。福寿会ではこのマニュアルに従い感染防止策（スタンダードプリコーション）の徹底を図った。また、富山県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（介護分）を活用しマスクやフェイスシールドなどの衛生用品や遠隔での面会のためのタブレット、空気清浄機などの感染防止用品の充実を図った。

2. 主な行事

日付	内容
令和2年 4月 1日	新任者辞令交付式及び永年勤続者表彰式
4月 2日	新型コロナウイルス感染対策研修会(新型コロナウイルス感染症について 講師：南砺市民病院院長 清水幸裕) 35名参加
4月 3日	福寿会感染症対策委員会連絡会議(新型コロナウイルス対応方針について)
4月10日	施設長会議(令和3年度職員採用、理事会・評議員会議案等について)
4月14日	本部会議(令和3年度職員採用、理事会・評議員会議案、福野デイサービスセンターのリハビリ機能強化等について)
4月17日	第1回リハ特化型デイサービス検討委員会(事業目的、経緯、今後の進め方等について)
4月27日	民法改正に伴う契約書変更検討委員会(民法改正に伴う保証人に対する極度額の設定について)
5月 7日	第2回リハ特化型デイサービス検討委員会(定員、サービス内容、提供体制等について)
5月12日	施設長会議(令和元年度決算概要、民法改正に伴う極度額設定等について)
5月14日	本部会議(理事会・評議員会議案、新型コロナウイルス感染予防対策等について)
5月18日	公認会計士の指導及び助言(やすらぎ荘、きらら、福寿園、いなみ、本部、)
5月22日	法人内居宅介護支援事業所意見交換会(福野デイサービスセンターのリハビリ特化型への変更について)
6月 4日	第3回リハ特化型デイサービス検討委員会(サービス提供時間、単位、現利用者の調整等について)
6月 9日	施設長会議(民法改正に伴う極度額設定、慶弔内規の見直し、新型コロナウイルス感染防止対策等について)
6月12日	本部会議(リハ特化型デイサービスセンター開設に伴う利用者の受け入れ協力、民法改正に伴う極度額設定、慶弔内規の見直し等について)
6月25日	リハビリ特化型デイサービスセンター移行説明会(福野デイ利用者担当居宅介護支援専門員へのリハ特化型への移行内容の説明、現利用者の移動についての依頼)
"	施設長会議(指定管理施設の譲渡、令和10年度までの施設修繕計画等について)
"	資産登記
6月29日	南砺市地域包括ケア課打ち合わせ(指定管理施設の譲渡について)
7月 1日	福野デイサービスセンター調整会議(法人内デイサービスセンターとの利用者の受け入れ協議)
7月 2日	第4回リハ特化型デイサービス検討委員会(利用者家族へのお願い文書、サービス提供時間、人員配置等について)
7月 7日	職員募集高校訪問(高岡向陵高校、南砺平高校、となみ野高校)

7月 8日	〃	(小矢部園芸高校)
7月 9日	〃	(高岡龍谷高校)
7月10日		職員募集高校訪問 (南砺福野高校)
〃		施設長会議 (高校生 1day インターシップ、法人研修、業務用エアコンの点検等について)
〃		南砺市地域包括ケア課打ち合わせ (指定管理施設の譲渡について)
7月14日		本部会議 (高校生 1day インターシップ、法人研修、業務用エアコンの点検等について)
7月29日		法人研修会 (介護クラスターへの取り組みと今思うこと 講師: 富山大学教授 山城清二) 58名参加
7月30日		福野デイサービスセンター利用者調整のための市内居宅介護支援専門員会議 (現利用者77名の他施設への受け入れ協議)
8月 3日		高校生 1day インターシップ・職場見学 (1名)
8月 4日		令和2年度介護職員初任者研修開講式 (受講者8名)
8月 6日		リハ特化型デイサービス検討委員会施設見学(のぞみリハビリテーションアカデミーほか)
8月 7日		高校生職場見学 (4名)
8月 9日		職員採用試験 (学生、一般)
8月11日		施設長会議 (新型コロナウイルス感染症緊急包括事業、デイサービスセンター運営規程の一部改正等について)
8月12日		人事評価制度職員説明会及び理事による経営説明会 (いなみ)
8月13日		人事評価制度職員説明会及び理事による経営説明会 (きらら)
8月14日		本部会議 (新型コロナウイルス感染症緊急包括事業、デイサービスセンター運営規程の一部改正等について)
8月19日		南砺市法人指導監査
8月26日		人事評価制度職員説明会及び理事による経営説明会 (やすらぎ荘)
8月27日		人事評価制度職員説明会及び理事による経営説明会 (福寿園)
9月 3日		第5回リハ特化型デイサービス検討委員会 (パンフレットの内容、リハビリ機器の選定等について)
9月 9日		施設長会議 (令和2年度第二次収支補正予算の専決、11月理事会の開催等について)
9月10日		新任職員研修指導者交流会 指導者6名、研修責任者2名参加
9月14日		本部会議 (令和2年度第二次収支補正予算の専決、11月理事会の開催等について)
9月20日		福祉のお仕事フェア in TOYAMA (場所: 富山国際会議場)
10月 1日		第6回リハ特化型デイサービス検討委員会 (利用者の受け入れ状況、今年度定員の見直し、パンフレットの内容、体験会の開催等について)
10月 2日		施設長会議 (夜勤における仮眠等の取り扱い、あすなろ保育園園庭開園式、施設との意見交換会等について)
10月 8日		施設との意見交換会 (きらら)
10月 9日		施設との意見交換会 (いなみ)
10月14日		本部会議 (夜勤における仮眠等の取り扱い、あすなろ保育園園庭開園式、施設との意見交換会、居宅介護支援事業所の在り方の検討等について)
10月19日		あすなろ保育園園庭開園式
10月21日		施設との意見交換会 (福寿園)
10月22日		新任者研修意見交換会 新規採用者6名参加
10月23日		職員採用試験 (高校生)
10月27日		介護職員初任者研修修了式 (修了者8名)
10月28日		施設との意見交換会 (やすらぎ荘)
10月29日		井口デイサービスセンター指定管理プレゼンテーション
11月 6日		第7回リハ特化型デイサービス検討委員会(リハビリ機器等の購入に

		ついて)
	〃	井口デイサービスセンター非選定結果通知
	11月10日	施設長会議(井口デイサービスセンター非選定に伴う今後の対応、あすなろ保育園園庭の愛称等について)
	11月13日	本部会議(2月評議員会、理事会の開催等について)
	11月25日	高校生職場見学(1名)
	11月26日	井口デイサービスセンターの新指定管理者との打ち合わせ
	12月3日	第8回リハ特化型デイサービス検討委員会(運営規程の一部改正等について)
	12月8日	福寿会感染症対策委員会連絡会(新型コロナ感染者発生時の具体的対応策等の検討について)
	12月9日	施設長会議(給与規程、諸手当支給内規の一部改正等について)
	12月14日	本部会議(2月理事会、評議員会の予定議案等について)
	12月18日	職員採用試験(高校生)
	12月22日	高校生1dayインターシップ(1名)
	12月28日	施設長会議(各事業所の損益分岐点表の作成、人事異動等について)
令和3年	1月4日	理事長年頭訓示
	1月12日	施設長会議(井口デイサービスセンターの非選定に伴う職員の異動等について)
	1月14日	本部会議(予算ヒアリング日程、年末年始手当等について)
	1月19日	施設長会議(人事異動について)
	1月21日	理事による予算ヒアリング(やすらぎ荘、きらら、いなみ)
	1月22日	理事による予算ヒアリング(福寿園、本部)
	1月24日	職員採用試験(一般:介護職員、管理栄養士)
	1月27日	特養、デイサービスセンター指定管理プレゼンテーション
	1月28日	施設長会議(人事異動について)
	2月2日	施設長会議(運用定員職員数調べ、人事異動について)
	2月5日	特養、デイサービスセンターの指定管理候補者選定通知
	2月9日	施設長会議(2月理事会、評議員会の議案等について)
	2月12日	本部会議(2月理事会、評議員会の議案、特養等の指定管理候補者の選定結果等について)
	2月18日	あすなろ保育園児童育成協会指導監査(電話によるオフサイト調査)
	3月9日	施設長会議(法人年間スケジュール等について)
	3月10日	退職者、新規採用者、人事異動の内示
	3月12日	本部会議(法人年間スケジュール、永年勤続表彰者等への旅行券の支給等について)
	3月18日	南砺市社会福祉法人連絡会役員会(オンライン開催)
	3月23日~24日	令和3年度採用新任職員研修(13名参加)
	3月31日	退職者辞令交付式

3. 法人の役員等(令和3年3月31日現在)

役職名	氏名	職業等
理事長	田中 幹夫	南砺市長
副理事長	南 眞司	医師
常務理事	高山 博文	福寿会本部事務局長
理事	前川 達夫	きらら施設長
〃	長谷川正美	やすらぎ荘施設長
理事	吉田 雅彦	いなみ施設長
〃	山田 利浩	福寿園施設長
監事(代表)	山崎 昭夫	前南砺市監査委員

〃	井口 一彦	南砺市地域包括医療ケア部長
評議員	中山 繁實	南砺市社会福祉協議会会長
〃	齊藤 宗人	南砺市副市長
〃	石川 弘	南砺市議会民生文教常任委員長
〃	得能 金市	南砺市民生児童委員協議会代表
〃	澤田 清治	南砺市社会福祉協議会代表
〃	蟹野 正男	南砺市地域づくり協議会連合会代表
〃	野原 恵子	南砺市さわやかネットワーク理事
〃	直江 喜美代	南砺市ボランティア連絡協議会会長
〃	黒河 英博	砺波市福祉市民部長
〃	横川 和弘	小矢部市民生部長
〃	吉田 孝幸	南砺市地域包括医療ケア部次長

4. 役員会等開催状況

(1) 評議員会

開催日及び場所：令和2年6月22日（福寿園「平成館」2階多目的ホール）

議案第4号 社会福祉法人福寿会理事の選任について

議案第5号 令和元年度事業報告について

議案第6号 令和元年度収支決算について

開催日及び場所：令和3年2月25日（福寿園「平成館」2階多目的ホール）

議案第1号 令和3年度事業計画について

議案第2号 令和3年度収支予算について

(2) 理事会

省 略 決 議：令和2年4月23日

議案第14号 社会福祉法人福寿会評議員選任・解任委員会委員の選任について

議案第15号 社会福祉法人福寿会評議員選任・解任委員会の招集決定について

議案第16号 社会福祉法人福寿会評議員候補者の推薦について

開催日及び場所：令和2年6月1日（福寿園「平成館」2階多目的ホール）

報告第1号 専決第1号 令和元年度第五次収支補正予算について

議案第17号 あすなろ保育園の運営に要する経費に充てるための保育所施設・設備整備積立資産及び保育所施設・設備整備積立金の取り崩しについて

議案第18号 令和2年度第一次収支補正予算について

議案第19号 令和元年度事業報告について

議案第20号 令和元年度収支決算について

議案第21号 社会福祉法人福寿会定時評議員会の招集決定について

省 略 決 議：令和2年8月18日

議案第22号 福野デイサービスセンター（通所介護）運営規程等の一部を改正する規程について

開催日及び場所：令和2年11月5日（福寿園「平成館」2階多目的ホール）

報告第2号 専決第2号 令和2年度第二次収支補正予算について

議案第23号 社会福祉法人福寿会職員等の育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程について

議案第24号 福野デイサービスセンター（通所介護）運営規程等の一部を改正する規程について

- 議案第 25 号 ふく満訪問入浴介護事業所運営規程等の一部を改正する規程について
- 議案第 26 号 きららデイサービスセンター（通所介護）運営規程等の一部を改正する規程について
- 議案第 27 号 福野デイサービスセンター施設運営に要する経費に充てるための人件費積立資産及び人件費積立金、修繕積立資産及び修繕積立金並びに備品等購入積立資産及び備品等購入積立金の取り崩しについて
- 議案第 28 号 令和 2 年度第三次収支補正予算について

省 略 決 議：令和 3 年 1 月 1 2 日

- 議案第 1 号 社会福祉法人福寿会評議員選任・解任委員会の招集決定について
- 議案第 2 号 社会福祉法人福寿会評議員候補者の推薦について
- 議案第 3 号 社会福祉法人福寿会評議員会の招集決定について

開催日及び場所：令和 3 年 2 月 2 5 日（福寿園「平成館」2 階多目的ホール）

- 議案第 4 号 社会福祉法人福寿会職員給与規程の一部を改正する規程について
- 議案第 5 号 社会福祉法人福寿会職員の給与に関する細則の一部を改正する細則について
- 議案第 6 号 諸手当支給内規の一部を改正する内規について
- 議案第 7 号 福野デイサービスセンター（通所介護）運営規程等の一部を改正する規程について
- 議案第 8 号 旅川デイサービスセンター（通所介護）運営規程等の一部を改正する規程について
- 議案第 9 号 井口デイサービスセンター（通所介護）運営規程等の廃止について
- 議案第 10 号 令和 2 年度第四次収支補正予算について
- 議案第 11 号 やすらぎ荘施設運営に要する経費に充てるための修繕積立資産及び修繕積立金の取り崩しについて
- 議案第 12 号 いなみ施設運営に要する経費に充てるための人件費積立資産及び人件費積立金、修繕積立資産及び修繕積立金並びに備品等購入積立資産及び備品等購入積立金の取り崩しについて
- 議案第 13 号 令和 3 年度事業計画について
- 議案第 14 号 令和 3 年度収支予算について
- 議案第 15 号 社会福祉法人福寿会施設長等の選任について
- 議案第 16 号 社会福祉法人福寿会役員等の賠償責任保険契約の締結について

(3) 監査会

開催日及び場所：令和 2 年 5 月 2 0 日 本部事務局（新型コロナウイルス感染防止のため本部で監査）

案件 令和元年度法人及び各施設の事業並びに各会計収支決算全般の監査

(4) 評議員選任・解任委員会

開催日及び場所：令和 2 年 5 月 1 2 日（福寿園別館 3 階会議室）

案件 評議員 3 名の辞任及び 1 名の死去に伴う後任の評議員 3 名の選任

開催日及び場所：令和 3 年 1 月 1 9 日（福寿園別館 3 階会議室）

案件 評議員 1 名の辞任に伴う後任の評議員 1 名の選任

Ⅱ 職員関係

1. 人事

(単位：人数)

職 種	退職（令和元年度）	採用（令和2年度）
施設長	1	1
事務員	1	2
生活相談員	1	
介護職員	10	7
看護職員	1	1
介護支援専門員	2	3
ヘルパー	1	
栄養士		1
作業療法士		1
計	17	16

令和2年度採用者は16名（内、臨時職員から正職員登用者は3名
初任者研修受講者は1名）

※対象は正職員（嘱託含む）

2. 職員の資格保有状況

(令和3年3月31日現在)

(単位：人数)

資格名	法人全体	前年増減
社会福祉士	17 [18]	-1
介護福祉士	242 [241]	+1
介護支援専門員	69 [69]	0

※対象は正職員（嘱託含む）、 []は前年度実績

3. 人件費の状況（本俸）

(令和3年3月31日現在)

(単位：人／千円、歳)

	法人全体	前年増減
人 数	333 [334]	-1
一人平均月額	246 [242]	+4
平均年齢	43.6 [42.8]	+0.8

※対象は正職員（嘱託含む）、 []は前年度実績

4 職員の状況

福寿園

(令和3年3月31日現在：人)

区分	福寿園	福野	旅川				計
	施設	デイサービスセンター	デイサービスセンター	福祉用具貸与事業所	ホームヘルプサービス事業所	居宅介護支援事業所(在宅介護支援センター)	
施設長	1						1
事務員	4	1	1				6
生活相談員	3	1	2				6
介護支援専門員	2					8	10
介護職員	52	2	4				58
看護職員	4	1	1				7
機能訓練指導員	2	1					3
栄養士	1						1
介助員	0						
運転手							
調理員							
ホームヘルパー					3	7	10
福祉用具専門相談員				1			1
医師							
P T							
その他							
計	69	6	8	1	3	8	103

やすらぎ荘

区分	やすらぎ荘			ふく満			計
	施設	デイサービスセンター	居宅介護支援事業所(在宅介護支援センター)	デイサービスセンター(訪問入浴舎)	ホームヘルプサービス事業所	居宅介護支援事業所(在宅介護支援センター)	
施設長	1						1
事務員	4			1			5
生活相談員	2	3		1			6
介護支援専門員	2		4			4	10
介護職員	48	7		7			62
看護職員	5	2		1	1		9
機能訓練指導員				1			1
栄養士	1						1
介助員	1						1
調理員	8						8
ホームヘルパー					7		7
医師							
P T							
その他							
計	72	12	4	11	8	4	111

いなみ

区分	いなみ			井口	計
	施設	デイサービスセンター	居宅介護支援事業所		
施設長	1				1
事務員	3				3
生活相談員	2	1		2	5
介護支援専門員	1		3		4
介護職員	31	6			37
看護職員	4	1			5
機能訓練指導員					
栄養士	1				1
運転手					
医師					
P T					
その他					
計	43	8	3	2	56

きらら

区分	きらら			計
	施設	デイサービスセンター	居宅介護支援事業所(在宅介護支援センター)	
施設長	1			1
事務員	3			3
生活相談員	1	2		3
介護支援専門員	3		2	5
介護職員	31	6		37
看護職員	2	1		3
機能訓練指導員				
栄養士	2			2
調理員	2			2
介助員	1			1
運転手				
医師				
P T				
その他				
計	46	9	2	57

本部事務局

区分	本部
事務局長	1
事務員	5
計	6

5 外部研修参加状況

福寿園 (抜粋)

年月日	研修内容	研修地	参加者名
6.12~13	腰痛予防研修	富山市	荒井、石澤
6.26	腰痛予防フォローアップ研修	富山市	荒井、石澤
7.6~27	腰痛予防指導者育成研修	富山市	荒井、石澤
7.16	高岡在宅褥瘡研究会	高岡市	高橋、角間
7月	地域リハビリテーション研修会	南砺市	森田
7.29	安全運転管理者講習会	砺波市	常本
8.2	新型コロナウイルス感染対策研修会zoom	南砺市	野村利
8.6	看護職員研修会(医療安全・看防止対策)	砺波市	柴田恵
8.20	介護施設・障がい者施設等新型コロナウイルス感染症予防啓発研修会	南砺市	山田施設長、水口
8.13~11.18	喀痰吸引等研修	南砺市	瀧口、堀池、島田
9.3	相談援助技術研修	富山市	寺田
9.3	新型コロナウイルス感染症予防啓発研修会	南砺市	平野、川辺
9.10・10.7	ホームヘルパー技術向上研修	富山市	吉田、伊藤
9.17	高岡在宅褥瘡研究会	高岡市	高橋、井口
9.17~18	中学への福祉介護出前講座	砺波市	上野、松村、角田、百島
9.24~25	富山県強度行動障害支援者養成講習会	富山市	永井憲
9.25	コロナ感染対策講座	南砺市	柴田、山田由
10.2	新任職員フォローアップ研修	南砺市	田村、野村、穴田、田中
10.5	高齢者虐待対応研修	富山市	田中
10.13	介護保険・主治医研修会	砺波市	新井要
10.14~15	介護職員リスクマネジメント研修	富山市	上野
10.16・11.18	ホームヘルパー技術向上研修	富山市	堀池
10.22~26, 11.4	サービス提供責任者研修	富山市	伊藤
10.29~30	新任職員指導者技術向上研修	富山市	高橋、角間
11.6	福祉の仕事セミナー	富山市	北野
11.12~13	障害者職業生活相談員資格認定講習	高岡市	折田
11.13	危険物取扱者保安講習	砺波市	山田施設長、水口
11.13	富山県ホームヘルパー協議会研修	富山市	岩崎
11.19	中学への福祉介護出前講座	砺波市	西野、山本実
11.19	新任介護職員フォローアップ研修	南砺市	上野、百島、田村、田中
11.19	高岡在宅褥瘡研究会	高岡市	飯田、斉藤
11.21	移乗支援機器活用推進研修	富山市	根尾、川平
11.27	在宅医療・保健・福祉地域連携支援研修会	南砺市	前川、田中
12.16	介護予防ケアマネジメント等研修会	南砺市	新井要
12.22	在宅医療・保健・福祉地域連携支援研修会	南砺市	新井要、平野
12.22・26	災害支援リーダー養成研修zoom	南砺市	新井要
1.21	高岡在宅褥瘡研究会	高岡市	片田、犀川
2.18・3.11	ユニ・チャームwebセミナー	南砺市	原田
3.5	ICT、介護ロボット研修会(21世紀委員会)zoom	南砺市	野村利
3.18	高岡在宅褥瘡研究会	高岡市	中村、根尾
3.19	給食施設関係職員研修会	南砺市	城宝

やすらぎ荘 (抜粋)

年月日	研修内容	研修地	参加者名
8.2	第1回新型コロナウイルス感染対策研修会 ZOOM	南砺市	長谷川久
8.4~10.30	認知症介護実践研修(実践者研修)	富山市	土居
8.6	介護施設・障がい者施設等新型コロナウイルス感染症予防啓発研修会	砺波市	長谷川施設長、山本真
8.6	看護職員研修会(医療安全・感染防止対策)	砺波市	武田
8.20	認知症介護基礎研修(第2回)	富山市	廣田
8.20~11.17	喀痰吸引等研修 オンライン他	南砺市	松崎、松本敦
8.25~10.30	認知症介護実践研修(実践者研修)	富山市	窪田

年月日	研修内容	研修地	参加者名
9. 2～10. 27	介護福祉士実習指導者講習会	富山市	高桑
9. 3	介護施設・障がい者施設等新型コロナウイルス感染症予防啓発研修会	南砺市	奥野里
9. 4	元気とやま福祉・介護職令和2年度入職者合同激励会	富山市	奥野芙
9. 7	地域リハビリテーション研修会	南砺市	片田、大谷
9. 10、10. 7	第1回ホームヘルパー技術向上研修	富山市	高松静
9. 15	新任職員接遇・コミュニケーション研修	富山市	奥野芙
9. 16	富山県災害福祉チーム員養成研修会	高岡市	水木
9. 25	新型コロナウイルス感染症対策講座	南砺市	山岸
10. 5	地域リハビリテーション研修会	南砺市	中島睦、高瀬
10. 13	富山県社会福祉大会	富山市	恒川、正木、川合
10. 14、15	介護職員リスクマネジメント研修	富山市	中川諒
10. 16、11. 18	第2回ホームヘルパー技術向上研修	富山市	高松静
10. 28、11. 12	看護・介護職員資質向上実務研修会（中堅期）	南砺市	水口浩
11. 11	認知症介護基礎研修（第3回）	富山市	小泉享
11. 12、13	障害者職業生活相談員資格認定講習	高岡市	吉田
11. 13	第2回富山県ホームヘルパー研修会	富山市	市川
11. 13	第2回危険物取扱者保安講習	高岡市	成瀬春
11. 18	地域ケア合同研修会・介護支援専門員研修会	南砺市	古石
11. 19	新任介護職員フォローアップ研修（ストレスマネジメント編）	南砺市	中濱
11. 19、20	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダー職員研修	富山市	七山
11. 26、27	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員研修	富山市	北川
12. 10	富山県災害福祉チーム員養成研修会 実地研修	高岡市	水木
12. 16	砺波厚生センター管内職域栄養士等研修会	南砺市	西原
2. 2	第3回危険物取扱者保安講習	高岡市	上坂英
3. 2、3	認知症対応型サービス事業管理者研修	富山市	土居
3. 5	ICT、介護ロボット研修会 ZOOM	南砺市	長谷川久
3. 19	給食施設関係職員研修会	南砺市	西原、佐次、安念

いなみ (抜粋)

年月日	研修内容	研修地	参加者名
4. 10、5. 29	新任認定調査員研修	砺波市	中田純
7. 10～11. 13	喀痰吸引等研修	施設内研修 (オンライン)	中田亜、山田勝
7. 15 11. 18 3. 19	地域ケア合同研修会・介護支援専門員研修会	南砺市	笠田、清水、峠、金戸、金井
7. 31	新型コロナウイルス感染症予防対策研修	富山市	中村
8. 2	21世紀委員会研修会 (新型コロナウイルス感染対策研修会)	施設内研修 (ZOOM)	南部真
8. 20	介護施設・障がい者施設等新型コロナウイルス感染症予防啓発研修会	南砺市	吉田施設長、中山
9. 16	富山県災害派遣福祉チーム員養成研修	高岡市	山田勝、米島
9. 15、1. 21	南砺市介護支援専門員研修会	南砺市	金井、山道
9. 25	介護・福祉事業者向け「新型コロナウイルス感染症対策講座」	南砺市	洲崎
10. 5	高齢者虐待対応研修	富山市	金戸
10. 14、15	介護職員リスクマネジメント研修	富山市	西村
10. 20、11. 19	新任介護職員フォローアップ研修（介護技術編）	南砺市	上田
11. 7	「看仏連携」勉強会	南砺市	山道
11. 11	介護支援専門員実務研修実習受入れ説明会	富山市	金井
11. 11	認知症介護基礎研修	富山市	坪本
11. 16・17	喀痰吸引等研修	南砺市	中田亜、山田勝
11. 21	移乗支援機器活用推進研修会及び介護ロボット活用推進研修会	富山市	柴田、西井
11. 24、25	中堅職員研修	富山市	上村
12. 7	介護ロボット活用推進研修	富山市	吉田施設長、柴田
12. 9	医療介護連携調整会議（医療・介護連携研修）	南砺市	山道

年月日	研修内容	研修地	参加者名
12.10	富山県災害派遣福祉チーム員実地研修	高岡市	山田勝、米島
12.16	介護予防ケアマネジメント等研修（圏域研修）	南砺市	金戸
3.5	21世紀委員会 ICT、介護ロボット研修会	施設内研修 (ZOOM)	南部真
3.19	給食施設関係職員研修会	南砺市	竹治
3.23	科学的介護情報システム「LIFE」オンラインセミナー	施設内研修 (オンライン)	笠田、柴田、野原、中田純

きらら (抜粋)

年月日	研修内容	研修地	参加者名
4.2	新型コロナウイルス感染対策研修会	南砺市	施設長、事務長、盛田、富田
7.15	地域ケア合同研修会・介護支援専門員研修会	南砺市	新山、井口
7.29	富山リハビリテーション病院クラスターへの取組み	南砺市	施設長、事務長、中川宗、盛田、富田
8月	介護職員新任者研修	南砺市	東
8.20	認知症基礎研修講師	富山市	河原
9月	介護職員実務者研修	南砺市	中川美、向井
9.3	コロナウイルス感染予防啓発研修会	南砺市	新山
9.7	地域リハビリテーション研修会	南砺市	黒川
9.15	南砺市介護支援専門員研修	南砺市	新山
9.15	認知症実務者研修2期講師	富山市	河原
9.18	富山短期大学実務者研修講師	南砺市	水元
9.24	認知症実務者研修2期講師補助	富山市	河原
9.25	富山短期大学実務者研修講師	南砺市	水元
9.25	新型コロナウイルス感染症対策講座	南砺市	森田、長谷川志
10月	介護職員実務者研修	富山市	中川美、向井
10月	介護職員新任者研修	南砺市	東
10月	初任者研修講師	南砺市	境
10.2	富山短期大学実務者研修講師	南砺市	水元
10.2	管理者・主任介護支援専門員研修（オンライン）	南砺市	新山
10.20	認知症基礎研修講師	富山市	長谷川志
10.30	認知症実務者研修2期講師補助	富山市	河原
11月	認知症基礎研修講師	富山市	河原
11.2	地域リハビリテーション研修会	南砺市	黒川
11.16~17	喀痰吸引等研修	南砺市	長谷川志、徳田
11.18	地域ケア合同会議・介護支援専門員研修	南砺市	黒川
12.9	医療介護連携調整会議	南砺市	新山
12.9	腰痛予防推進福祉施設会議（Web会議）	南砺市	則島、河原
12.10	認知症実務者研修3期講師	富山市	河原
12.16	砺波厚生センター管内 管理栄養士・栄養士等 研修会	南砺市	宮本
12.20	認知症実務者研修3期講師補助	富山市	河原
1.13	介護支援専門員スキルアップ研修（オンライン）	南砺市	黒川
1.14	21世紀委員会（ZOOMミーティング）	南砺市	中田章
1.19	認知症リーダー研修講師補助	富山市	河原
1.21	南砺市介護支援専門員研修・主任介護支援専門員 連絡会	南砺市	新山
2.16	介護支援専門員スキルアップ研修（オンライン）	南砺市	黒川
2.26	腰痛予防推進福祉施設会議（Web会議）	南砺市	則島
3.3	ケアマネ事業所運営体制強化セミナー （オンライン）動画配信	南砺市	新山
3.5	21世紀委員会（ZOOMミーティング）	南砺市	中田章
3.10	認知症リーダー研修講師補助	富山市	河原
3.18	認知症実務者研修3期講師補助	富山市	河原
3.19	地域ケア合同会議・介護支援専門員研修	南砺市	黒川
3.19	給食施設関係職員研修会	南砺市	宮本

6 職員会議等の状況

①会議等の実施状況

福寿園

会議等の名称	実施状況	会議等の主な内容
主務者会議	毎月	年間・月行事、その他重要事項協議事項に対するの検討
安全衛生委員会	毎月	職員の健康増進・腰痛予防、労働災害の原因及び再発防止策の検討
防災対策委員会	毎月	防災訓練及び防災教育の実施
事故防止検討委員会	毎月	事故事例の検討及び対策
身体拘束廃止委員会	毎月	身体拘束廃止の検討
感染対策委員会	毎月	感染症や食中毒等の予防対策と検討
医療的ケア委員会	毎月	経管栄養や吸痰に関する研修企画
褥瘡対策委員会	毎月	褥瘡の治療と予防対策の検討
研修委員会	毎月	施設内の研修の実施状況確認、職員からの希望の高い研修実施状況確認
施設サービス向上検討委員会	毎月	広報班、食事嚥下ケア検討班、行事班にて利用者の生活環境について検討
入退所検討委員会	年間4回	入所順位の検討
華の会	毎月	利用者援助や介護業務に対するの情報の共有化
五樹会	隔月	各事業所間の連携と情報の共有化
ケアカンファレンス	月20～23回	本人や家族を交えての施設サービス計画の検討と立案
リーダーミーティング	毎月	各フロアのケアに関する事項の検討

やすらぎ荘

会議等の名称	実施状況	会議等の主な内容
主務者会議	毎月	月行事 各部署間との協議と連絡 事務連絡
事故防止対策委員会	隔月	ヒヤリハット報告や事故報告書からの検討と対策
身体拘束廃止委員会	毎月	身体拘束に関する協議及び改善計画の作成
感染対策委員会	毎月	感染対策及び予防の検討
褥瘡対策委員会	毎月	褥瘡対策及び予防の検討
入退所検討委員会	年間4回	入居順位の検討
医療的ケア安全委員会	毎月	経管栄養と吸痰の研修計画（実技等）と実施
居宅サービス委員会	隔月	居宅サービス内容の検討
安全衛生委員会	毎月	職員への安全対策（器具・設備・メンタルヘルス）環境整備
地域密着型運営推進委員会	隔月	地域の方を交えての利用者の生活支援充実に向けての検討
給食委員会	年間4回	給食全般の運営に関わる内容の検討
ケアカンファレンス	月15～18回	本人、家族を交えての施設サービス計画の検討と立案
サービス向上プロジェクト会議	隔月	各チームの活動報告や課題の検討 研修会の検討
プロジェクトチーム会議	毎月	各チームの活動内容の計画、立案、検討と実施
ユニットリーダー会議	毎月	介護業務全体に関する事項の検討 他部署間との連絡調整
ユニットケアフロア会議	毎月	介護業務に関する事項の検討
訪問介護事業所内会議	毎月	研修報告、介護技術の研修、利用者の情報共有、その他伝達事項

いなみ

会議等の名称	実施状況	会議等の主な内容
主務者会議	毎月	行事予定 各部署間の協議 事務連絡
介護力向上委員会	隔月	平均水分量 オムツ率・歩行率報告 排便状況 各フロアの現状と課題
事故防止・身体拘束防止委員会	隔月	ヒヤリハット報告書・事故報告書の検討と対策、研修会の検討
感染対策・保健衛生委員会	隔月	感染対策及び予防の検討
褥瘡対策・食生活委員会	毎月	褥瘡予防・常食化に向けて食形態の見直し
防災対策委員会	毎月	避難訓練・防災用品・備蓄庫の確認
研修班・広報班・事業班	毎月	施設内研修の実施、広報誌「いなみ風」発行、回想法、チャレンジデイ、二大行事企画運営
給食委員会	年間4回	食事全般の検討
サービス向上委員会	隔月	各委員会の活動内容の計画、報告、検討
ケアカンファレンス	月10回～14回	本人や家族の意向を取り入れた施設サービス計画の検討と立案
4フロア会議	毎月	介護全般の検討
入退所検討委員会	年間4回	入所順位の検討
医療的ケア委員会	毎月	経管栄養と吸痰の実技研修計画と実施
安全衛生委員会	毎月	健康で安全に働きやすい職場作り・腰痛予防に関する協議・企画

きらら

会議等の名称	実施状況	会議等の主な内容
主務者会議	毎月	事業 行事 調整事項協議 事務連絡
連絡調整会議	毎月	各サービス事業の連絡調整 職種間の調整・協議事項確認
副主任会議	毎月	各部門・グループ内新採及び異動職員OJT実施・調整
職員会議	毎月	各部門・グループ内調整・課題検討 連絡
事故防止検討委員会	毎月	ヒヤリハット報告および事故報告書の検討と対策
医療的ケア委員会	毎月	経管栄養と吸痰の実技研修計画と実施
身体拘束廃止委員会	毎月	身体拘束に関する協議及び改善計画の作成
感染症対策委員会	毎月	感染対策及び予防の検討
褥瘡対策委員会	毎月	褥瘡対策及び予防の検討
防災対策委員会	年間9回	避難訓練の実施及び防災対策の検討
サービス向上委員会	毎月	職員の腰痛予防対策、介護負担軽減に配慮した介護技術の向上検討
実習受入委員会	随時	福祉職養成校との実習に関する連絡調整 実習生の受入教育
広報・地域交流委員会	年間8回	広報誌企画作成、ホームページニュース等作成・管理
入退所検討委員会	隔月	入所順位の検討
安全衛生委員会	毎月	労働者の安全・衛生に関する審議

②内部会議等（委員会・班）活動報告

福寿園

◎入退所検討委員会

新規入所者数 40名 申請取り下げ者数 62名 年間入所申込者数 118名

年間入所申込者数は前年度と比較すると12名増加した。新規入所者の内、1名措置入所者である。待機者の居室希望割合は、個室11%・多床室46%・両方可43%であり、多床室希望が増加傾向にある。今年度11月から申込み窓口を第1希望の施設のみとしたことで、家族が数か所の施設を回らなくてもよくなり負担軽減となった。また、入所の流れを4施設統一し、申込み後に一次面接をすることで、より本人の思いや緊急性などを適切に評価でき、委員会での検討に反映できよう取り組んだ。

◎防災対策委員会

〔特養〕夜間想定避難訓練を6月、総合防災訓練を11月に行った。新型コロナウイルス感染予防対策のため通常の応援体制は行わず、施設職員のみでの訓練だったが、効率的に避難誘導等を実施することができた。また、AED心肺蘇生法勉強会に関しては、短時間で実施するためポイントをしぼり、防災及び救命に係る知識の向上に努めた。

〔在宅〕法令に定められている年2回の防災訓練では、自衛消防組織の編成と任務分担に沿って行うことができた。また南砺市ハザードマップの改定に伴い、今年度も机上訓練を行う中で避難誘導・連絡体制マニュアル等の防災対策の見直しに取り組んだ。災害時の地域との連携に対しての取り組みを検討したい。

◎事故防止検討委員会

〔特養〕無断外出訓練では例年の訓練内容に加え、より現実的に実践できるよう発見時の利用者の怪我を想定した。発見時の報告の流れを確認し、より具体的なマニュアルに改善することができた。昨年度4施設で統一した事故・ヒヤリハット報告書の様式の使用が今年度定着した。リスクマネジメント研修では、外部研修の報告を聴いたうえで事例を元にグループワークすることによって、職員みんなで原因分析をする時間を持ち意見を交わすことができた。また、各フロアで事故報告書を振り返り検討する時間を設け、危機管理意識の向上に努めた。

〔在宅〕コロナ禍の中で、9・10月に移乗に関するDVD回覧による研修を行った。常に声がけし介助を行っていけば、介助する側にもされる側にも心積もりができ行動の予測に繋がる。結果、事故防止になることを共通理解する事が出来た。また、各部署の事故報告書に対して、対応策施行後の1.3.6月に評価してはどうか等の意見を出し合い、再発防止に対し検討する事が出来た。

◎安全衛生委員会

月別安全衛生管理計画表を作成し、計画に基づき職場内の労働衛生対策に取り組んだ。新型コロナウイルスの脅威により不安や体調不良も職員から聞かれた。体調管理やモチベーションが上がるような川柳を募集したりして各事業所内のコミュニケーションの一助としたり、早めの声がけでメンタルヘルスの改善に取り組んだ。また、今年度は大風や大雪の影響により危険を感じる事が多く、送迎の時間帯や通勤時間帯の安全確保を呼びかけた。

◎研修委員会

必須研修や勉強会に関しては年間研修計画を策定し、委員会や班会等に研修会や勉強会が重ならないよう調整も行った。コロナウイルス感染予防のため日程を変更した研修もあったが、計画していた研修はすべて実施できた。(各フロアでの回覧研修を含む)また、プリセプター評価シートを活用し新人教育のサポートに努め、前年度に引き続き、ラダー表を周知するために正職員対象に自己評価を実施して、役割や目標値を認識する機会を作った。

◎特養・在宅感染対策委員会

感染予防対策に対する知識の向上のため、7月に「感染対策の基礎」、10月に「新型コロナ感染症及び高齢者施設に多い感染症」について研修会を開催した。新型コロナ感染症の施設内感染発生、拡大予防のため手洗い、環境整備、職員の検温等の徹底を呼びかけた。また、新型コロナ感染症に対するマニュアル作りに取り組み、施設内感染が発生した場合に委員会として準備品、ゾーニングなどどのように動くか、シュミレーションを行った。

◎医療的ケア委員会

研修の企画から開催まで委員が自主的に参加し、医療的ケアに関する研修会を年5回実施した。転倒事故からの骨折、頭部外傷の対応やショック状態からの救急要請訓練。食事時の誤嚥、窒息状態の初期対応訓練。看取りケアに対するグループワークなど、実際に起こったことに的確に対処できるように訓練を実施した。

◎褥瘡対策委員会

委員会内で褥瘡予防の基礎、マットレスの選定の仕方、褥瘡リスクアセスメントの活用の仕方を勉強した。フロアで早期発見、介護ケアも含めた早期治療の対応が出来るようになった。研修会では、褥瘡発生報告時に褥瘡リスクアセスメントシートを活用して、原因と対策を考えられること、日々のケアで予防できることを伝えた。高岡在宅褥瘡研究会にも参加し、2回の症例発表あり、検討内容を委員会報告、職員のスキルアップにつながった。

◎身体拘束廃止委員会

毎月1回開催し、身体拘束状況を記録して拘束時間の短縮や廃止に向けて検討しフロアで実践している。11月には高齢者虐待防止に関する研修及び身体拘束廃止に関する研修会を開催し、グループワークを通して「不適切ケア」について考えた。また、2月には各部署でミーティングの時間を使ってスピーチロックについて職員同士で話し合い、日頃のケアを振り返ることができた。

◎特養サービス向上検討委員会

☆行事班

新型コロナウイルスの影響により、今まで行っていた行事は中止になり残念だった。しかし、フロアでの行事が行いやすいように衣装や物品を貸出し活用してもらった。新年には、巫女、神主の衣装を着て各フロアを回り、おみくじを引いてもらい季節を感じてもらえるようにした。

☆広報誌・ホームページ検討班・情報公表班

「効率よく広報紙の作成を心がける」を目標に各フロアで写真を入力するなど、作成方法を見直した。新型コロナウイルス感染予防のため、面会中止の時期には、ページを増やし、家族に利用者の様子がわかるよう工夫した。前年につづきフロアへの配布はA3サイズの拡大版を作成した。

☆食事・嚥下ケア検討班

一年を通して、南砺市民病院の歯科口腔外科医師・歯科衛生士から口腔ケアについての指導や提案内容等に対し、各フロア担当者が評価して事前に誤嚥や誤嚥性肺炎等の予防に努めた。また、嚥下機能が低下してきている利用者について同じく南砺市民病院の言語聴覚士から指導を受け、多職種が連携し、食事摂取の向上に取り組んだ。

◎在宅広報班

今年度においても『在宅利用者・関係機関等に「読みやすい」、「分かりやすい」、「楽しい」広報誌を目指します』の班目標を設定し、以下の通り活動してきた。また、ホームページについても適宜更新し、より多くの皆さんに読んでもらえるよう努めた。

- ①各項タイトル、文章枠組みの色や表現方法の工夫。
- ②利用者の良い表情を撮影する工夫。(職員も一緒に)
- ③毎号異なる記事内容での工夫他。

◎在宅サービス情報公表班

プライバシー保護への取組みとして5月からスピーチロックのポスターを掲示し、利用者様の尊厳に配慮した言葉使いや対応が出来ているかどうか振り返る機会になった。

9月には法令遵守の研修を実施した。福寿会職員の行動規範、行動指針を改めて確認することができ、また、身近なSNSを介する情報流出に関する事例等については、これからの時代、ネットリテラシーを高める必要性について学ぶことができた。

やすらぎ荘

◎入退所検討委員会

新規入居者数 29名 申請取り下げ者数 95名 年間入居申込者数 111名

年間4回の入退所検討委員会を開催した。今年度は法人で入所申込一元化になり、点数を含めた待機者名簿も4施設統一となった。11月から申込受付後に一次面接を行い本人満足度を把握してから入退所検討委員会に臨んでいる。本人の介護度や待機場所・身体状況の変化は4施設で情報共有し、随時更新できるようになった。入退所検討委員会では本人満足度と家族の思いに重点を置き、優先度の高い方から入居できるように検討を行い、今後も必要性の高い方から入居できるように努めていきたい。

◎事故防止対策委員会

職員研修は、南砺消防署より機材を借りて全職員がAEDの使い方を学び緊急時の対応を再確認した。ヒヤリハットや事故件数では、骨折・転倒、誤薬が依然多くみられた。大きな事故につながらないように、ポスターを掲示して注意喚起を行った。次年度も介護事故「ゼロ」をめざして、事故防止チームと協力しながら研修や啓発活動を行っていきたい。

◎感染対策委員会

今年度の職員研修は、新型コロナウイルスの感染対策を中心に実施した。三蜜を避けるために各部署やユニットごとに「高齢者施設における感染対策、新型コロナウイルス感染症について」のレジメに沿って個人学習を行った。また、「ポリ袋で作る使い捨て防護服」を個々で作成し、着脱行為を行ったことで感染対策への意識付けにもなった。厚生センターの指導と助言により、面会マニュアルの作成、蓋つきごみ箱の設置、汚物処理方法の改善にも取り組んだ。ゾーニングの仕方や必要物品の置き場所等、今後検討していきたい。

◎居宅サービス委員会

在宅生活者を支えるために、利用者の現状や事業所の状況を確認し意見交換を行ってきた。今年度は委員会のメンバーに看護職員が加わり、医療面での対応に必要な利用者の受入れやコロナ禍における感染予防対策でのアドバイス等医療的な視点で検討することができた。また各事業所での困難事例を話し合うことで改善への道が開けた。冬場の大雪による雪害（在宅サービスが安全に行えない状況）の対応にも苦慮したが情報を共有し協力して対応した。今後も事業所間の情報交換を行ない在宅サービスの向上に努めたい。

◎褥瘡対策委員会

毎月、各担当者より利用者の状況報告を行い、解決策等検討するなどして情報共有を行った。車椅子で離床する機会が多いことで、職員研修は、除圧の必要性や安楽な枕の使い方を体験し、業務に活かせるよう研修した。除圧クッションの選定をしやすいよう貸出し用のクッションを準備し、利用者に応じたものを購入しやすようにした。利用者に応じたポジショニングクッションの選定や使用方法の熟知が課題である。新たなポジショニングクッションを購入し、統一したポジショニングを行えるように、今後も多職種での連携を図りながら褥瘡予防に努めていく。

◎身体拘束廃止委員会

毎月1回委員会を開催し、該当者の身体拘束の状況の確認、拘束時間の短縮や廃止に向けて検討した。ユニット・フロア会議の中で拘束に関する疑問点について話し合う機会を設けたり、身体拘束廃止に関する研修では不適切ケアや事例を検討することで職員のスキル向上と尊厳を守る大切さについて学び、意識を高めることができた。

◎安全衛生委員会

職場の危険個所のチェックや環境整備に関する表示と呼びかけを行った。また、地域への奉仕活動として年2回施設周辺のゴミ拾いや草むしりなどを実施した。全国交通安全運動期間中には、通勤時等の交通安全について注意をよびかけ安全運転の意識向上を促した。豪雪時の除雪体制等について、反省点や今後の対策について検討している。

今後も、明るく安心して働ける環境づくりに取り組んでいきたい。

◎地域密着型運営推進委員会

新規入居者数 6名 年5回（5、7、9、11、1月）実施

入居者及び待機者状況報告、活動報告及び生活・医療・介護計画の現状報告、事故・ヒヤリハット報告、身体拘束・配食サービスの現状報告を行った。地域包括支援センター、地域代表者の質問にも対応した。

今後も入居者・家族・地域の方々意見や要望を聞き、地域に開かれたサービスを行うことで信頼される施設を目指していきたい。

◎医療的ケア安全委員会

喀痰吸引・経管栄養研修では4名の実施研修を行った。また施設内の実技研修を全職員に実施し、吸痰や経管の必要な入居者の方々に実践を行ってきた。今後も定期的に行い、スキルアップに繋げていきたい。看取り研修では「施設の看取りについて考える」をテーマに、事例から看取りにおける利用者・家族への対応について部署ごとに意見交換を行った。

◎給食委員会

多職種で栄養管理、災害時の備え、衛生管理、施設内の協力体制の整備等給食管理全般を運営していく為の検討を行った。

給食施設監視指導指摘事項より、衛生管理・感染対策のマニュアルの見直しを行い事故防止に努めた。

食事は旬の食材や行事食を取り入れ、季節の食を楽しんでいただけるよう努めた。

◎設備防災チーム

【やすらぎ荘】

日中避難訓練を7月に実施。今年度はコロナウイルス流行の為、密を避けるために各階に分かれて時間をずらし同じ日に3回実施した。新採職員を中心に消火器による消火訓練を行い、非常時の初期対応について確認した。11月には夜間避難訓練を実施した。両訓練とも事前に各部署の第一発見者、初期消火係の職員には動画送信し、現場指示者には説明を行ってから実施した。また、11月の備蓄訓練では、非常時の手順や問題点を洗い出すことが出来た。12月には地震対応訓練を行い、地震時の対応を確認することができた。1月からは毎月15日に火災一斉メールのテスト配信を行い、大雪などの災害時にも職員への連絡手段として活用できるように確認している。

環境整備では年間を通して天窓や車椅子の点検、花の苗やチューリップの植え付けを行った。

【ふく満】

年2回の避難訓練を実施した。他事業所にも声をかけ多職種連携して訓練を実施した。

花苗の植え付け、水やりなどの管理、チューリップ球根の植え付けも例年通り行うことができた。今年度は土づくりから行い、花壇整備を充実させることができた。車椅子点検も実施した。

◎事故防止チーム

毎月の事故及びヒヤリハット報告の集計で、多くみられた事故等について再発防止策を検討した。事故をゼロにする事は出来ないが、少しでも減らすため今後は更に深く掘り下げ分析を行っていききたい。

3か月ごとの集計についての対策や検討結果を、ポスターにして職員掲示板に掲示し注意喚起した。

内部研修では『KYT研修』を、事例に基づき予見できる事故とその防止対策について各部署ごとに意見を出し話し合った。

緊急時対応マニュアルを見直し、令和3年3月改訂版（簡易マニュアル）を各部署へ配付した。

離設者搜索訓練を、ホーム・ふく満デイサービスセンター、それぞれで実施し、反省点をもとに離接マニュアルの見直しを行い、改正版を作成した。

◎口腔ケアチーム

毎月の「口腔ケア週間」、年二回の「口腔ケア強化週間」を実施することで、口腔ケアの意識づけと習慣化を呼びかけた。

職員研修では「認知症の口腔ケア」をテーマとし、口腔ケアの目的・対応・順序といった基本的なことを一人一人が考え、職員の知識と技術向上を図れるよう個人ワークを行った。

入居者の口腔内を撮影し、口腔状態に変化があるたびに随時更新するように呼びかけた。口腔ケアシートは看護職員と介護職員が連携を取りながら作成することが出来た。口腔ケアチェック表へ詳細に記録することで課題が見いだし、対策を考えることができた。成果の見える活動が出来るよう今後も活用していききたい。

◎研修チーム

今年度はコロナウイルス感染予防の為、集まっての研修は行えず個人ワーク主体の研修になった。委員会・チームと連携を取り月1回の内部研修が円滑に行われるよう取り組んだ。全職種のラダー表をアドバイザーの協力のもと完成させ、スキルアップや個人目標のためのツールとして全職員に配付した。今後も職員研修が円滑に行われるよう連携に努めたい。

◎広報チーム

三つの輪・安羅木などの広報誌、情報開示コーナーやホームページの内容の充実にも努めた。コロナ禍で面会を制限せざるを得ないため、三つの輪ではユニットの様子に加え施設内の行事など、できるだけ多くの情報掲載に努めた。安羅木は全頁カラー印刷とし、より見やすくした。情報開示コーナーでは、各チームの活動内容を掲示した。ホームページの内容の充実のため広報用写真を日々更新している。地域への情報発信では山田・北山田地区へ、大雪時の施設への除雪協力記事やホームページ掲示板の案内などをメールで行った。次年度は今年度の反省も踏まえながら、広報誌、ホームページのさらなる充実を図り、利用者・家族・地域にやすらぎ荘の情報を届けられるよう努めていきたい。

◎ユニットケアチーム

理念（モットー）の浸透を図るため、会議等あらゆる機会でもットーの復唱を呼び掛けた。今後はモットーの中身（基本理念）についても深く理解と浸透を図っていききたい。また、全職種がユニットケアについて理解するために、ユニットケアのDVDでユニット内の生活の様子を知る機会を設けた。「寄り添うとは」「家庭的とは」などの言葉についてチーム内で話し合いを行い、ユニットケアのイメージを膨らませた。今後は他職種にもイメージの浸透を図りながら、「尊厳」や「プライバシー」についても考えていきたい。

24時間シートの充実を図るためのヒヤリングシートを入居面談項目と照らし合わせながら検討している。24時間シートの活用について、他職種連携のなかから見えてきた具体的な課題など随時検討していききたい。

いなみ

◎入退所検討委員会

新規入所者数 15名 申請取り下げ者数 43名 年間入所申込者数 70名

入所までの待機状況は、6ヶ月未満は5割、6ヶ月以上1年未満は3割、1年～3年は2割となった。申込者数は昨年と同数となった。グループホームからの申し込み増加傾向は続いており、経済的理由が最も多く、身体機能の低下により入浴環境の不都合から入浴機器の整った施設での生活を望まれている方も多い。入所は自宅からが最も多く、次いで老健からであり入所者数は昨年より4名少なくなった。4施設の申し込みが1か所で可能としたことで申込者の負担の軽減につながった。また待機者一覧表を共通台帳として作成し情報共有を図った。

入退所検討に向けては、申込者の待機場所に訪問し、本人の状態や生活の満足度、家族の負担感、介護者の状況等を確認して委員会に臨んでいる。委員会では多職種の意見を参考に緊急度や入所の必要度を検討し、施設入所につなげている。第三者委員を選任して透明性、公平性をもって検討している。

◎広報班

個人情報保護法について職員の意識向上を図るため外部講師の資料の基、研修会を開催した。広報誌を春夏秋冬、計4回作成・発行し、利用者及びその家族、関係諸機関・他施設等に送付し施設の取組みや催事での利用者の様子などを紹介している。また、福寿会のホームページ上では、施設行事を中心とした内容を毎月公開している。利用者や家族関係者にご意見を頂くため、「ご意見箱」の管理を行っており、みなさまからの意見を施設活動に反映できるよう努めている。

◎事故対策・身体拘束防止委員会

事故報告及びヒヤリハット報告を毎月、集計・グラフ化し、事故の要因と防止対策を検討した。職員が情報を共有し、事故を未然に防ぐことに役立てた。毎月の車椅子・歩行器点検の実施を行った。無断外出のマニュアルの見直しを行った。来年度はマニュアルをもとに無断外出想定訓練を行いたい。緊急時の対応について理解し、夜間緊急時対応の実践を行った。身体拘束・虐待に関する研修会を行い、職員の意識付けを図った。ケア方法「不適切ケア」という言葉があるように、利用者の気持ちに寄り添い、業務に当たっていく必要性を再確認することができた。

◎サービス向上委員会

「事故防止検討・身体拘束防止」「感染対策・保健衛生」「褥瘡対策・食生活」「防災対策」「広報」「介護力向上」の各代表と関係職種代表で活動内容を検証及び提案や取組みについて話し合い、活動の質の向上を図った。また、利用者が安心、安全に暮らせる取り組みを全職員の理解につなげることを目的とし、常に職員が目標を持ち、介護サービスの質の向上と実践力の向上をめざし活動した。

◎褥瘡予防・食生活委員会

月1回派遣される言語聴覚士・歯科衛生士の指導の下、利用者全体の食生活向上・口腔内の清潔保持に努めた。食事面では季節に応じた食事の提供や、メニュー選択により、利用者に食べる楽しみをもっていた。研修では車椅子、リクライニング、ベッド上での褥瘡予防に効果的なポジショニングについての講義と実技を学び、入浴後や排泄後の身体・臀部等に軟膏やローション塗布を促し、皮膚の保湿や、皮膚トラブルの防止に努めた。「褥瘡対策に関する計画書」への取り組みを行い、3ヵ月毎に評価をし褥瘡予防の一助となるよう引き続き継続していきたい。次年度も引き続き全フロアの褥瘡把握に努め、皮膚トラブルの早期発見・褥瘡ゼロを目指して活動していきたい。

◎防災対策委員会

今年度は年2回の訓練を行い、夜間想定訓練は特養、日中の訓練は地震によるデイサービスからの出火想定で実施した。併せて緊急連絡網による非常招集訓練を実施。今年はコロナ禍のなかで、地域の方々、消防団の方々の参加はなしとしたが、防災訓練を実施することで避難時の心構えや避難方法について理解を深めることが出来た。9月には防災の日に合わせて地震等の災害時に机等の下にもぐり込むシェイクアウト訓練を実施した。利用者・職員の防災意識を高めるため今後も継続したい。その他、秋季には防災備品庫の保管状況を職員へ知らせるとともに備蓄品の点検・管理を行った。次年度も防災訓練の計画実施・訓練等を通して職員の防災意識の向上を図る。

◎感染対策・保健衛生委員会

今年度の取組みとして、新型コロナウイルスの拡大により面会制限レベルのマニュアル作成やコロナ発生時のフローチャートを作成した。感染防止を図るため、緊急会議を開き職員一人一人が統一した対策が行えるよう努めた。研修に関しては「手洗いの仕方手順方法」を小規模の中でを行い、毎日の手洗い・マスクの着用・手指消毒などの徹底を投げ掛けた。今後コロナ発生時のシュミレーションを検討し、施設の方針や感染マニュアルに沿って迅速に対応できるよう、防護服や消毒などの必要物品の確保を図る。次年度も感染症の早期発見のため、日頃の健康観察や迅速な対応のためのシュミレーションを強化し感染対策の徹底を図る。

◎給食委員会

多職種（委託業者の厨房職員含む）で給食業務全般の運営・実施に関して検討を行い、利用者への食事の提供について質的な向上を目指した。また、災害時等に備え、非常食の見直し、委託業者との連携の確認をおこなった。年間を通して、季節ごとの行事食を提供した。利用者の目の前で調理や盛り付けを行うことにより参加者の笑顔や会話が引き出せた。

◎医療的ケア安全委員会

吸引実施状況の把握とともに、昨年度からバルン管理される利用者が増加しているため、挿入者数、バルン管理となった状況の把握をした。5～6月に全職員対象に吸痰実技チェックを実施。実技チェックと実技の定着に努めた。2月に「看取り研修」を実施し利用者の安楽で充実した看取り支援を行えるように取組を行った。

◎介護力向上委員会

介護力向上講習会で学んだ事を基にフロアごとに対象利用者をピックアップし、問題点の分析とその成果を委員会で発表してもらった。また今年度は新しく認知症ケアの取り組みとして「ひもときシート」を活用し対象利用者をピックアップし取り組んだ。全職員への介護力に関する知識の向上を図った。介護力向上委員会で行ってきたことをもとに排泄支援計画書を作成し排泄支援加算の算定を目指した。今後も、委員会を通して利用者の問題点を分析し改善策を検討し実践することでより良いケアの提供と介護力向上を図る。

◎安全衛生委員会

年間を通して施設の安全・職員の健康・地域貢献に取り組んでいる。6～7月に公用車操作練習会、7月～9月に熱中症対策、11～2月は冬道の通勤について降雪・凍結時の注意喚起を行った。今年度は送迎車での正しいシートベルトの付け方に特化した練習会とした。富山県警発出の「セーフティドライブ情報」で交通安全を呼び掛けている。

腰痛予防として、移乗用ボードやシート、移動用リフト等の安全で効果的な使用方法について研修会を実施した。

コロナウイルス感染対策として換気の呼びかけやマスク着用時の暑さ対策について話し合った。施設周りのごみ拾いや草むしりの日を設定し、施設内だけではなく地域の清掃奉仕に取り組んだ。今後も健康に安心して働ける職場環境に向けて、職員全員で取り組めることを発信していく。

◎新任研修委員会

新任介護職員育成と質の標準化を目的とし、新任職員が不安なく業務につくために、サポートやフォローアップで一体感を生み、離職の防止を図る。フォローアップ勉強会「夜間、呼吸停止しているときの対応」を実施し、新任者の不安軽減に努めた。

きらら

◎入退所検討委員会

新規入所者数 27名 申請取り下げ者数 79名 年間入所申込者数 113名

入所前の待機場所は、自宅6名、グループホーム6名、老健7名、病院8人と平均的に入所された。待機期間が1年以上の方は4名、1年未満での入所が23名と申し込みから短期間での入所が可能となったことや法人内で申込の簡略化を図り1か所の申込で希望する4施設への申し込みが可能となり家族負担が減った。そのためか入所申込者が昨年の約1.4倍となった。また今年度も面談時に本人の思いや家族の負担感を聞き取り、入所の緊急性と在宅生活の継続について検討した。今後も2ヶ月に一度の委員会開催を継続し、透明性・公平性をもって検討していきたい。

◎安全衛生委員会

労使協力し、安全衛生管理計画のもと産業医と連携を図りながら毎月1回の委員会を実施した。ストレスチェックについては事業場全体の総合健康リスクは前年度113より5ポイント悪化した。悪化した内容としては仕事の負担は前回より改善したが、職場のサポート、総合健康リスクが悪化した。この結果を踏まえ、次年度の課題として委員会で検討を重ね、改善できるよう努めていく。また、新たに安全衛生に関する意見箱の設置や転倒予防体操の実施週間を設けた。

今後も職員の安全衛生意識の高揚を図り、健康確保、労災防止のための呼びかけや危険予知訓練等を行うとともに、心身共に働きやすい快適な職場づくりに積極的に取り組んでいく。

◎事故防止検討委員会

月1回の委員会にて、各グループ、デイサービスのヒヤリハット及び事故の報告を行い、他部署と意見交換をすることで、環境や時季による事故分析につながった。また、事故防止チェックリストを継続し、3ヶ月に1回、自己の行動について振り返りを行っている。厳しく自己評価できるようチェックリストのファイルを回覧できるようにした。

内部研修は2回実施し、報告書の書き方にムラがあり、原因や対策がしっかりと記入されていないこともあった為、報告書の書き方見本を作成し、一人一人がしっかりと記入できるようにした。職員同士の情報共有が行われておらず、事故に繋がったことがあった。次年度は情報共有を密にし事故防止に努めていく。「事故、ヒヤリ報告書の原因分析について」事例をもとにグループワークで研修を行った。

◎医療的ケア委員会

経管栄養、吸引の研修は部署単位で行った。今年度の実習の職員も再確認することが出来た。看取り介護研修については家族への言葉がけや、不安に思うことや対応等についてグループ討議を行い、不安の解消や連絡等の流れを再確認し、統一した対応が出来るように見直しを行った。今後も定期的な研修実施に努めていく。

◎身体拘束廃止委員会

3ヶ月に1回、身体拘束防止自己チェックシートを記入することにより、各自で拘束について認識の確認を行った。今年度は排泄項目に重点を置き、職員間で意識を高めた。今年度は新型コロナウイルス感染を考慮し高齢者虐待について、11月と3月に「不適切ケア改善のポイント」の冊子を各自で読み、感想を記入する形式で行った。改めて自身を振り返る良い機会になった。

今後も毎月の委員会、年2回の研修開催はどのような形で実施出来るか不明だが、身体拘束の防止に取り組んでいきたい。

◎感染対策委員会

昨年から引き続き今年度も新型コロナウイルス感染対策を行っている。施設内感染症研修は外部研修に参加した職員により同じ内容を2か所で行うなど工夫を行ったり、ガウンテクニックを各部署ごとに繰り返し動画を見ながら習得できるように確認を行った。また施設内で感染疑いが発生した時の机上訓練を行い、自分の役割や行動を確認、マニュアルの見直しを行った。今後も標準的予防策を行い、職員、利用者が感染しないよう自分達の手技等を振り返り、気を引き締めて感染対策に努めている。また、4施設の看護職員とも連携し統一した対応を行っている。

◎褥瘡対策委員会

今年度施設内研修は管理栄養士による「栄養面からの褥瘡予防」と題して研修を開催した。栄養補助食品の違いを再確認でき、良かったなどの声が職員より聞かれた。11月から褥瘡対策に関する計画書を作成、他職種連携し褥瘡予防に努めたい。

◎防災対策委員会

年2回の避難訓練、緊急連絡網訓練の計画作成と検証、施設の防火対策の周知、備蓄品の管理と購入、消防計画の点検項目見直し、全職員対象の防災教育研修を実施。コロナ禍の影響で、全体での避難訓練や研修を避けるため、部署単位での訓練実施、研修の複数回開催など、理解を深める機会を設けた。

◎サービス向上委員会

今年度は、各委員会やチームで初めて主担当者となった職員を対象にフォローアップ研修を2回行った。初めて主担当となり、不安に感じているという声が聞かれ、フォローアップ研修で不安等を話す場面を設け、不安解消に努めた。次年度は、異動職員対象にしたフォローアップ研修にも取り組んでいき、より良いサービスが提供できるよう努めていきたい。

◎実習受入委員会

コロナ感染の影響で4件の実習プログラムが中止となった。予定通りに受け入れができたのは福野高校2年生の介護実習Ⅱ-①とⅡ-②のみだった。将来ある学生に現場実習の機会を提供できないことを申し訳なく感じたこともあり、受け入れができた実習生にはできるだけ利用者との交流や介護技術を体験する機会を持ってもらえるように実施した。

◎広報・地域交流委員会

年4回の広報誌（きららだより第102号～第105号）を作成発行し、城端地域各戸、近隣施設、関係機関へ配布し、ホームページにも掲載した。ホームページには、きららの行事や取り組みなどを随時更新し、地域外の方々にも見ていただけるようにした。今年度はコロナウイルス感染症の流行により、まん延防止の観点から外部行事等行うことができないなか、ステイホームでできる活動や行事を提供し、きららでの生活の良さや楽しさ、快適さをより知っていただけるよう充実した内容発信に努めた。

7 職員の定期健康診断等の実施状況

福寿園

期 日	実施人員	実施職種	検査項目	検査結果	検査機関
令和2年8月20日～	167	全職員	内科検診 貧血 身長・体重 肝機能 視力・聴力 血中脂質 胸部X線 血糖 血圧、心電図、尿(糖・蛋白)	医師の指示 45	北陸予防医学協会
令和3年2月17日25日	59	夜勤者	同上(胸部X線無し)	医師の指示 9	
令和2年9月4日8日	135	介護・看護 業務従事者	腰痛検査	X線有 89	
令和3年2月17日25日26日	131			X線無 93	

やすらぎ荘

期 日	実施人員	実施職種	検査項目	検査結果	検査機関
令和2年7月15日 7月30日	159	全職員	内科検診 貧血 身長・体重 肝機能 視力・聴力 血中脂質 胸部X線 血糖 血圧、心電図、尿(糖・蛋白)	医師の指示 27	北陸予防医学協会
令和3年2月10日	43	夜勤者	聴力 胸部X線 血圧、尿(糖・蛋白)	医師の指示 11	
令和2年8月24日・31日	117	介護・看護 業務従事者	腰痛検査	有所見者数 83	
令和3年2月10日	115			腰痛検査 76	

いなみ

期 日	実施人員	実施職種	検査項目	検査結果	検査機関
令和2年6月1日 8月24日	99	全職員	内科検診 貧血 身長・体重 肝機能 視力・聴力 血中脂質 胸部X線 血糖 血圧、尿(糖・蛋白)	医師の指示 24	南砺市民病院 北陸予防医学協会
		35歳以上	胃・便・心電図・婦人科		
令和3年1月12日 ～1月29日	36	夜勤者	血圧、尿検査、貧血検査、肝機能 検査、血中脂質、血糖	医師の指示 0	南砺市民病院
令和2年8月11日・17日	91	介護・看護 業務従事者	腰痛検査	有所見者数 55	北陸予防医学協会
令和3年2月16日・24日	92			腰痛検査 52	北陸予防医学協会

きらら

期 日	実施人員	実施職種	検査項目	検査結果	検査機関
令和2年6月17日 6月30日	93	全職員	内科検診、胸部X線、血圧、尿 糖、尿蛋白、視力、聴力、身長、 体重、体脂肪・腹囲測定・BMI、 心電図、貧血、尿酸、肝機能、 腎機能、血中脂質	医師の指示 21	北陸予防医学協会
		35歳以上	胃がん、大腸がん、肺がん、HbA1c		
		希望者	乳がん、子宮がん、ピロリ菌		
令和2年11月27日	30	夜勤者	内科健診、血圧、尿検査、貧血 検査、肝機能検査、血中脂質 検査、血糖検査、視力、聴力、 身長、体重、腹囲測定・BMI、心 電図	医師の指示 7	
令和2年8月24日 ～8月31日	84	介護業務 従事者 重量物取扱者	腰痛検査	腰痛有 27	城端理休クリニック
令和3年2月24日 ～3月5日	87			腰痛有 28	城端理休クリニック

ストレスチェックの実施状況 (検査機関：北陸予防医学協会)

	期 日	実施人員	実施職種	検査を受けた人数
福寿園	令和2年10月	158	全職員	158
やすらぎ荘		163		163
いなみ		103		103
きらら		90		90

給食関係職員の検便の実施状況

(単位：人)

実施年月	福寿園		やすらぎ荘		いなみ		きらら	
	対象人員	実施人員	対象人員	実施人員	対象人員	実施人員	対象人員	実施人員
R2. 4月	10	20	15	30	10	20	9	18
5月	10	20	15	29	10	20	9	17
6月	10	20	15	30	9	18	10	20
7月	10	20	15	30	10	20	9	18
8月	11	22	15	30	11	22	9	18
9月	10	21	15	30	11	22	9	18
10月	11	22	15	30	11	22	9	18
11月	11	22	16	31	12	24	9	18
12月	10	20	15	30	12	24	9	18
R3. 1月	11	22	14	28	12	24	9	18
2月	10	10	14	28	12	24	9	18
3月	10	10	15	29	12	24	9	18

Ⅲ 寄付

◎寄付者名簿

福寿園

(単位：円)

年月日	寄付者名	住所	金額
R2.04.30	中嶋 修二	南砺市	100,000
R2.05.18	佐々木 祐司	南砺市	20,000
R2.05.28	匿名	南砺市	50,000
R2.07.06	澁谷 幸子	南砺市	100,000
R2.07.08	菅原 秀明	南砺市	5,000
R2.07.08	竹田 和裕	南砺市	5,000
R2.08.07	匿名	砺波市	100,000
R2.08.24	大聖寺 慶子	南砺市	30,000
R2.09.10	西村 孝明	南砺市	100,000
R2.09.28	荒山 慶一	砺波市	50,000
R2.10.05	但田 外美	砺波市	100,000
R2.11.10	中嶋 伸夫	南砺市	30,000
R2.12.21	澤田 保夫	南砺市	3,000
R3.01.12	大嶋 一夫	南砺市	100,000
R3.02.01	澤田 清治	南砺市	100,000
合計	15件		893,000

旅川居宅介護支援事業所

年月日	寄付者名	住所	金額
R2.05.18	佐々木 清美	南砺市	10,000
合計	1件		10,000

福野デイサービスセンター

年月日	寄付者名	住所	金額
R2.05.18	佐々木 清美	南砺市	10,000
合計	1件		10,000

やすらぎ荘

(単位：円)

年月日	寄付者名	住所	金額
R2.05.01	金山 友之	南砺市	30,000
R2.05.14	匿名	南砺市	50,000
R2.05.21	匿名	南砺市	50,000
R2.07.06	寺田 吉次	南砺市	30,000
R2.07.31	高岡教区第三組福光小会	南砺市	30,000
R2.08.24	高瀬 須美夫	南砺市	200,000
R2.11.02	匿名	南砺市	3,000
R2.11.02	匿名	南砺市	5,000
R2.11.02	匿名	南砺市	5,000
R2.11.02	匿名	南砺市	10,000
R2.11.02	匿名	南砺市	10,000
R2.11.02	匿名	南砺市	3,000
R2.11.02	匿名	南砺市	5,000
R2.11.02	匿名	南砺市	10,000
R2.11.02	匿名	南砺市	3,000
R2.11.02	匿名	兵庫県	100,000
R2.12.25	神田 英範	南砺市	80,000

年月日	寄付者名	住所	金額
R3.01.28	匿名	南砺市	30,000
R3.02.01	中島 修一	南砺市	50,000
R2.03.31	匿名	南砺市	15,000
R3.03.31	匿名	南砺市	15,000
合計	22件		734,000

やすらぎ荘デイサービスセンター

(単位：円)

年月日	寄付者名	住所	金額
R3.3.26	家本 稔	南砺市	20,000
合計	1件		20,000

いなみ

(単位：円)

年月日	寄付者名	住所	金額
R2.04.09	匿名	南砺市	100,000
R2.06.16	匿名	南砺市	100,000
R2.07.14	匿名	砺波市	30,000
R2.07.17	匿名	南砺市	100,000
R3.01.12	匿名	砺波市	100,000
R3.01.22	田中 信雄	砺波市	10,000
合計	6件		440,000

デイサービスセンターいなみ

(単位：円)

年月日	寄付者名	住所	金額
R2.10.08	匿名	南砺市	10,000
R3.01.12	長谷 弘子	南砺市	300,000
合計	2件		310,000

きらら

(単位：円)

年月日	寄付者名	住所	金額
R2.04.21	匿名	南砺市	20,000
R2.04.27	匿名	南砺市	20,000
R2.05.22	匿名	南砺市	100,000
R2.06.30	中島 好夫	南砺市	100,000
R2.07.13	来川 せき	南砺市	20,000
R2.07.13	匿名	南砺市	20,000
R2.08.17	匿名	南砺市	50,000
R2.10.05	匿名	南砺市	100,000
R2.11.16	匿名	南砺市	20,000
R2.11.25	来川 良平	南砺市	30,000
R2.12.21	石村 勝一	南砺市	100,000
R3.01.12	匿名	南砺市	200,000
R3.02.26	匿名	南砺市	30,000
R3.03.22	匿名	南砺市	20,000
R3.03.30	匿名	南砺市	30,000
合計	15件		860,000

あすなろ保育園

(単位：円)

年月日	寄付者名	住所	金額
R2.06.09	澤田 保夫	南砺市	3,000
R2.12.18	澤田 保夫	南砺市	3,000
合計	2件		6,000

◎寄付物品等

福寿園

年月日	寄付者名	住所	物品名
R2.05.08	三浦 功	南砺市	サージカルマスク
R2.06.01	匿名	射水市	消毒用エタノール、マスク
R2.06.29	末日聖徒イエスキリスト教会 金沢ステーク	金沢市	除菌用エタノールジェル
R2.07.30	(有)重松	魚津市	ウエットティッシュ
R2.08.03	(株)スケダ	南砺市	アンスリウム鉢植え
R2.08.07	河合 すい子	南砺市	額50号刺繍作品
R2.09.28	匿名	南砺市	米
R2.11.05	福野青葉幼稚園	南砺市	野菜
R2.12.11	越中一ノ宮高瀬神社	南砺市	福寿箸
R2.12.31	若駒酒造	南砺市	酒粕
合計	10件		

やすらぎ荘

年月日	寄付者名	住所	物品名
R2.04.10	株式会社 石橋	富山市	クリーンファイター
R2.04.14	匿名	南砺市	タオル、バスタオル
R2.06.11	匿名	砺波市	布マスク
R2.06.16	匿名	南砺市	マスク、体温計
R2.06.16	匿名	南砺市	タオル、バスタオル、歯みがきティッシュ、ひざかけ
R2.06.16	匿名	南砺市	マスク
R2.06.22	匿名	砺波市	紙オムツ、紙パンツ
R2.07.03	キタノ製作株式会社	富山市	フェイスシールド
R2.07.07	寺田 吉次	南砺市	紙オムツ、紙パンツ、パッド
R2.07.15	匿名	富山市	ラジオ (ラジカセ)
R2.07.16	北山田地区 サロンひまわりの会	南砺市	千羽鶴
R2.07.30	有限会社 重松	魚津市	ウエットティッシュ
R2.08.03	福光東部小学校6年生	南砺市	DVD
R2.08.04	常本 栄子	南砺市	雑巾
R2.08.04	匿名	南砺市	ティッシュペーパー
R2.08.12	匿名	南砺市	口腔ウエットティ、ドレッシングテープ
R2.09.02	齊藤 一郎	南砺市	紙オムツ、紙パッド
R2.09.10	福光理容組合 片岸 博一	南砺市	タオル
R2.10.02	匿名	南砺市	紙オムツ
R2.10.23	花と緑の銀行 南砺支店	南砺市	チューリップ球根
R2.10.28	金谷 興治	南砺市	みーちゃん人形
R2.11.10	福光青葉幼稚園	南砺市	野菜、果物
R2.11.17	匿名	南砺市	車いす
R2.11.26	匿名	南砺市	ゆず
R2.12.02	有限会社 重松	魚津市	ティッシュペーパー
R2.12.03	公益社団法人 富山県善意銀行 理事長 河合	富山市	みかん
R2.12.03	アトリエZenkichi 稲澤 廣明	黒部市	カレンダー
R2.12.09	越中一宮 高瀬神社 宮司 藤井 秀嗣	南砺市	福寿箸
R2.12.10	匿名	南砺市	大根、ネギ

年月日	寄付者名	住所	物品名
R2.12.21	匿名	南砺市	絵手紙
R2.12.22	匿名	南砺市	タオル、軍手
R2.12.28	真宗大谷派 高岡教務所	高岡市	法語カレンダー、同朋新聞
R3.01.13	匿名	南砺市	タオル
R3.01.25	常本 栄子	南砺市	タオル
R3.01.25	株式会社 富山環境整備 アグリ事業部 沼田 仁	富山市	フルーツマット「フォレストフルティカ」
R3.01.28	匿名	南砺市	タオル、リクライニング車いす
R3.03.15	匿名	南砺市	タオル
合計	37件		

やすらぎ荘デイサービスセンター

年月日	寄付者名	住所	物品名
R2.9.16	匿名	南砺市	紙オムツ、紙パッド
R2.09.23	匿名	南砺市	コシヒカリ
R2.10.19	匿名	南砺市	紙パンツ、紙パッド
合計	3件		

ふく満デイサービスセンター

年月日	寄付者名	住所	物品名
R2.05.25	水上 政明	南砺市	プラスチックグローブ
R2.10.03	匿名	南砺市	紙オムツ
R2.10.23	花と緑の銀行 南砺支店	南砺市	チューリップ球根
R2.12.04	匿名	南砺市	トロミ剤、肌着上下
R2.12.04	塩谷 明弘	南砺市	トロミ剤
R2.12.16	匿名	南砺市	男性物衣類
R3.01.05	田畠 しい子	南砺市	姫ゆず
R3.03.30	匿名	南砺市	紙オムツ、尿取りパッド
合計	8件		

いなみ

年月日	寄付者名	住所	物品名
毎月	真宗大谷派高岡教務所	高岡市	同朋新聞、冊子「同朋」
R2.04.16	中国紹興市元研修生		マスク
R2.05.12	神口 勲	南砺市	マスク
R2.05.14	武部 真理子	南砺市	マスク
R2.05.18	匿名		ハンドジェル
R2.05.22	山崎 喜久男	南砺市	切花
R2.05.22	砺波ライオンズクラブ	砺波市	保護メガネ(ゴーグル)
R2.05.26	花と緑の銀行	南砺市	花苗
R2.05.27	富山県老人福祉施設協議会	富山市	マスク、レインコート
R2.06.09	笹嶋工業(株)	南砺市	ハンドジェル
R2.06.11	富山県厚生部高齢福祉課	富山市	手指消毒用エタノール
R2.06.29	匿名		マスク
R2.06.30	末日聖徒イエス・キリスト教会日本金沢支部		エタノールジェル
R2.07.06	富山県厚生部高齢福祉課	富山市	マスク
R2.07.09	富山県厚生部高齢福祉課	富山市	手指消毒用エタノール
R2.07.14	匿名	南砺市	手作りマスク

年月日	寄付者名	住所	物品名
R2.07.16	キタノ製作㈱	富山市	フェイスシールド100枚
R2.07.20	富山県厚生部高齢福祉課	富山市	アルコール消毒液
R2.07.28	厚生労働省	東京都	布マスク
R2.07.31	寺子こどもえん	南砺市	手洗い歌パネル
R2.08.18	坂本 恵鈴	南砺市	洗剤セット
R2.10.28	花と緑の銀行	南砺市	球根
R2.11.09	大窪 勉	砺波市	ゆづ
R2.12.03	富山県善意銀行	富山市	みかん
R2.12.15	水上章一郎	南砺市	自走型車いす(評価額21,000円)
R2.12.16	越中一ノ宮高瀬神社	南砺市	福寿箸
R3.01.15	匿名		みかん
R3.01.21	室井 滋	東京都	絵本
R3.02.03	富山県		マスク、プラスチックグローブ
R3.03.17	富山県		マスク、プラスチックグローブ、PE手袋
R3.03.30	匿名		米 30kg
合計	31件		(評価額21,000円)

デイサービスセンターいなみ

年月日	寄付者名	住所	物品名
R2.05.11	助田 春美	南砺市	布マスク50枚
R2.05.26	花と緑の銀行	富山市	花苗
R2.07.03	厚生労働省	東京都	布マスク50枚
R2.07.13	鍛冶 光作	南砺市	紙パット類
R2.07.16	東山 美千代	南砺市	紙おむつ他
R2.10.06	匿名	南砺市	紙パット類
R2.10.15	匿名	南砺市	紙パンツ・パット類
R2.10.22	院瀬見 妙子	高岡市	念仏絵本
R2.11.19	匿名	南砺市	ティッシュ箱・コーヒー
R2.12.17	上田 昭夫	南砺市	紙パンツ・パット類
合計	10件		

井口デイサービス

年月日	寄付者名	住所	物品名
R2.05.20	山崎 みよ子	南砺市	手作りマスク20枚、くす玉
R2.06.04	土田 すみ子	南砺市	バスタオル
R3.01.07	中山 佳珠子	南砺市	干支飾り
R3.01.27	梅原 久子	南砺市	紙パット
R3.03.16	長谷川 民子	南砺市	タオル
合計	5件		

きらら

年月日	寄付者名	住所	物品名
R2.04.15	紹興福光研修生一同	紹興市	マスク
R2.04.23	匿名	南砺市	タオル
R2.05.01	匿名	南砺市	マスク
R2.05.05	匿名	南砺市	タオル、紙オムツ、電気ポット、おしりふき、ポリデント
R2.05.12	神口 勲	南砺市	マスク

年月日	寄付者名	住所	物品名
R2.05.13	匿名	南砺市	紙パンツ、尿取りパット
R2.05.16	匿名	南砺市	布マスク
R2.05.26	砺波ライオンズクラブ	南砺市	ゴーグル
R2.05.26	匿名	南砺市	紙パンツ
R2.06.03	匿名	南砺市	紙パンツ、尿取りパット、おしりふき
R2.06.04	笹嶋工業株式会社	南砺市	手指消毒剤
R2.06.09	川田ニット株式会社	南砺市	布マスク
R2.06.11	富山県保育士会	富山市	タオル
R2.07.07	高桑 稔	南砺市	紙オムツ、尿取りパット
R2.07.07	匿名	砺波市	ティッシュペーパー、排泄用品
R2.07.09	匿名	南砺市	手縫い座布団
R2.07.10	匿名	南砺市	入浴剤
R2.07.10	大村 忍	南砺市	パジャマ、タオル
R2.07.15	匿名	南砺市	不織布マスク
R2.07.17	キタノ製作株式会社	富山市	フェイスシールド
R2.08.21	匿名	南砺市	紙オムツ、尿取りパット
R2.08.24	匿名	南砺市	不織布マスク
R2.09.10	岩城 美智子	南砺市	句集「雪解」
R2.09.18	匿名	南砺市	冬瓜
R2.09.21	匿名	南砺市	フェイスタオル、ぞうきん
R2.10.01	匿名	砺波市	生花
R2.10.05	匿名	南砺市	タオル
R2.10.07	匿名	南砺市	バスタオル、紙パンツ、滑り止めマット
R2.10.12	匿名	南砺市	タオル
R2.10.16	匿名	南砺市	トイレトペーパー
R2.10.27	花と緑の銀行 南砺支店 支店長 田中幹夫	南砺市	チューリップ球根
R2.10.28	富山第一銀行城端支店	南砺市	チューリップ球根
R2.11.02	真宗大谷派 高岡教務所	高岡市	法語カレンダー、掲示伝道ポスター
R2.11.11	匿名	南砺市	ゆず
R2.11.17	匿名	南砺市	ゆず
R2.11.22	匿名	南砺市	みかん
R2.12.02	匿名	南砺市	紙オムツ
R2.12.03	公益社団法人富山県善意銀行	富山市	みかん
R2.12.08	匿名	砺波市	ティッシュペーパー
R2.12.09	本井 幹衛	南砺市	年賀はがき
R2.12.09	越中一宮高瀬神社 宮司 藤井秀嗣	南砺市	福寿箸
R2.12.14	匿名	南砺市	タオル
R2.12.24	匿名	南砺市	みかん
R3.01.05	神本 正秋	南砺市	大型加湿機
R3.01.21	千華園	南砺市	シクラメン花鉢
R3.02.10	匿名	南砺市	オムツ、パット
R3.02.15	城端別院善徳寺	南砺市	涅槃団子
R3.02.26	匿名	南砺市	紙オムツ
R3.03.05	真宗大谷派 高岡教区第3組	南砺市	DVD
R3.03.17	匿名	南砺市	家庭用食器洗剤、まな板洗浄液、ハンドソープ、ティッシュペーパー、歯ブラシ、歯磨き粉
R3.03.29	匿名	南砺市	赤飯
合計	51件		

IV 事業実施状況

1. 介護老人福祉施設事業

(1) 事業概況

福寿園

法人の基本方針に基づき利用者を主体とした質の高い介護サービスを提供をするとともに、地域との関わりや家族との信頼関係を築くことを念頭に置き、事業に取り組んだ。

長期利用者については、今年度より従来型37床(昨年度54床の17床減)ユニット88床の計125床体制で事業を行った。6月頃、新規入所者の調査に行きたくてもコロナウイルス感染予防のため訪問が規制され苦慮した。しかし、年間を通して空床の期間を短くすること、口腔ケア等で誤嚥性肺炎による延べ入院者数を少なくすることで、月平均117.7人(前年度125.9人)と8.2人減ではあるが、稼働率94.2%(前年度88.7%)となった。平均介護度は、4.09(前年度3.99)であった。また、看取りケアについては、コロナ禍ではあるが家族には感染予防対策をしっかりとってもらい、安らかな時を過ごせるよう多職種協働で利用者本人や家族の気持ちに寄り添い、31名(前年度37名)の実績であった。市内のコロナの感染状況や利用者・職員の体調管理や感染予防対策を中心とした1年であり規制されることも多かったが、利用者、家族、職員が一緒に考えて協力することができた。

事業収支状況では、サービス活動収益は648,927千円(前年度652,666千円)、サービス活動費用は621,338千円(前年度636,762千円)と共に減額、サービス活動増減差額は27,589千円(前年度15,904千円)となった。

〈施設の取り組み〉

(1) コロナ禍の面会対応について、今年1年間は利用者と家族が楽しみにしている面会の機会をどのように確保したらよいか大変苦慮した。年度当初は新型コロナウイルスの脅威が大きく、施設内の感染を防ぐにはどうしたらよいか不安ばかりであった。面会室の環境づくり・面会のルール作り、南砺市の感染状況・緊急事態宣言・富山アラートなど情報収集し、面会対応を随時検討した。現状は変わらないが、利用者の近況を家族へお伝えする機会を設けたり、タブレットやフィルム越し、窓越しの面会をしたり、お互い淋しくならないよう努めた。

(2) ボランティア活動では、活動回数2回(前年度114回)延べ人数も40人(前年度426人)であった。

南砺福野高校農業環境科の生徒たちが来園し、雪つりと車椅子清掃を行ってくれたことに感謝する。地域の高齢者との交流を楽しみに来園してくださるボランティアの方々を受け入れできなかったことは残念であったが、福野中学校の生徒たちから一人一人「頑張ってください」など心使いや激励を書いた色とりどりのメッセージカードを大きな紙に貼って贈呈していただいたことは利用者・職員一同大変嬉しく感動する出来事であった。

(3) 南砺家庭・地域医療センター、保健センター、医療課等とは感染予防のため実際には集合できなかったが、夜間想定避難訓練・総合防災訓練の際の協力体制について確認した。また、新型コロナウイルス感染予防対策等でコロナ発生等緊急時には、早期対応ができるよう嘱託医師とホーム看護師との連絡体制の確認など、助言をいただきいつも以上に連携を図った。

(4) 実習、研修等受入れでは25名(前年度33名)となり、前年度より減少した。新型コロナウイルス感染予防のため受け入れが厳しい現況下ではあったが、介護の未来を担う高校生、短大生など実習・研修は大変重要な事柄であるとの認識から、実習に入る2週間前から体温測定や県外への外出等を控えていただき体調管理をしたうえで受け入れし、実習・研修の機会を確保することに努めた。

(5) 2大行事である「夏祭り」「ふれあい文化祭」については、感染予防対策のため中止とした。毎年行っている菊祭りへの外出や小学校の運動会・学習発表会の見学など楽しみな行事もできなくなり、残念だった。少しでも季節を感じることができるよう各フロア内で工夫した。また、市内の感染状況を確認しバスドライブで車窓からの見学ではあるが外出することも出来た。

(6) 「介護・福祉の出前講座」では、若い介護職員を中心に中学校で介護に興味を持ってもらおうと出前講座を行った。小矢部市の蟹谷中学校(1・2年生)、砺波市の般若中学校(1年)へ出向き、延べ95人の生徒が参加した。床走行リフトの移乗や介護食器の使用、とろみのついた飲み物の試飲など介護される側・介護する側を生徒同士お互いに体験し、より身近に介護を感じ興味を持ってもらう機会とした。

やすらぎ荘

法人の基本理念や方針に基づき、利用者の尊厳や家庭的な雰囲気大切に、入居者、家族、地域の方に喜んでいただけるような質の高い安全な福祉サービスを提供し、地域福祉の向上に寄与することで地域に信頼される施設運営に努めた。新型コロナウイルス感染対策にも日々取り組み、安全で安心した日常生活を送っていただけるように務めた。

・長期入居者は定員100名（ユニット型80名・地域密着型20名）のところ、年間平均92.9人（前年度90.2人）の利用となった。稼働率92.9%（前年度90.2%）、平均介護度4.11（前年度4.11）であった。また看取りケアについては本人やご家族の気持ちに寄り添いながら主治医や地域医の協力のもと28名（前年度27名）実施した。

・事業の収支状況は、サービス活動収益は549,511千円（前年度522,064千円）、サービス活動費用は576,518千円（前年度556,153千円）と共に増額、サービス活動増減差額は△27,007千円（前年度△34,089千円）となった。

〈施設の取り組み〉

（1）ユニットケアに取り組み8年が経過した。「入居者のあなたらしい生活の支援」の為に自分達にできることは何か、施設の理念をもとにユニット・フロア毎に毎月目標を掲げ取り組み、みんなが笑顔でいられる環境作りに努めた。

（2）職員研修では、新型コロナウイルス感染予防の為、全体での研修会は実施できなかったが、毎月テーマを決め、個別研修や少人数でのグループワークにて研修会を開催し、全職員の資質向上に努めた。また職員がそれぞれの年間目標を自ら定め、目標達成を励みに日々の業務に取り組んでいる。

（3）入居者の自立支援と、介護職員の腰痛対策を含む負担軽減の為に介護機器等の導入の検討や、デモ機器を利用して、利用者の状態に合ったより安全に使うための介護技術研修に取り組んだ。

（4）新型コロナ感染予防の為、運動会、夕涼み会、年忘れ会の三大大行事や毎月の定期的な行事などはフロア毎に小規模で開催した。入居者の家族や身元引受人で構成される「家族会」が、感染対策等への協力、支援をいただき、施設を支えていただく大きな力となっている。

（5）災害や新型コロナウイルス等感染時に備えて備蓄品の確認や整理、不測の事態を想定してのシュミレーションを行い、防災や感染対策への意識と技術の向上に努めた。

（6）年間を通し入居者のインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症の発症はなかった。標準予防策の徹底と環境整備により、発症を防ぐことができた。

（7）施設の玄関から外に出られる入居者に対し見守りのできないときに一時ユニット玄関の施錠や、胃ろうチューブ抜去防止の為にミトンを使用するケースがあった。身体拘束廃止委員会では、毎月身体拘束の状況把握を行い、拘束時間の短縮や対応策を検討し、廃止に向けて取り組んだ。

いなみ

法人の理念と基本方針に基づき、利用者の尊厳の保持と自立支援のため介護力向上を目指し、科学的根拠に基づいた介護による安全で質の高い福祉サービスの提供に取り組んだ。

長期利用者は平均66.4人（前年度75.2人）、月平均稼働率は83.0%（前年度94.0%）、平均介護度は4.24（前年度4.21）となった。入院日数は昨年1,111日から1,149日と増えている。看取りケアについては、本人や家族の気持ちに寄り添い、多職種が協働し、6名（前年度13名）の実施となった。

今年度の事業の収支状況は、サービス活動収益は377,199千円（前年度416,043千円）、サービス活動費用は411,641千円（前年度426,723千円）となった。サービス活動増減差額は△34,442千円（前年度△10,679千円）となった。

<施設の取り組み>

（1）長期利用者の定員を80名のところ運用定数を10名減の70名としており、5フロアから4フロア体制とした。職員の勤務体制を見直し、広くなった利用者空間での事故防止に努めた。

（2）全国老協の介護力向上研修での学びを基礎に、水分・食事・運動・排便の4つのケアの根拠を数字で示し、オムツゼロを目指して実践し11年となった。認知症の正しい理解を深めて、行動や症状から原因を探り自立支援介護の実践に取り組んだ。入所時にオムツ使用の方でもトイレでの排泄習慣を取り戻して、今年度は6名（昨年度3名）が布パンツやリハビリパンツに移行して成果を上げた。継続した取り組みとして高齢者への下剤の影響を考慮し、過度に下剤を使用せず、穏やかな自然排便を目指した。経口からの食事については、歯科医師・歯科衛生士・言語聴覚士・管理栄養士・看護師・介護士と多職種の連携の下にすすめ、入所者の心と身体の健康を支えることができた。

（3）慣れ親しんだいなみでの看取り介護として希望された方に、人生の最期を迎える時間を静養室で家族と過ごせるように支援した。利用者や家族の希望に応え、尊厳に配慮しながら介護にあたった。コロナ禍の中で通常のような面会はできないが、ベッドの位置を工夫する等で可能な限り最後の時間を家族と過ごしていただいた。死亡後に行う偲びのカンファレンスは、できたことの喜び、最期に携わった事による尊い気付きや家族からの思いを伝える場となっている。看取り研修会では、その人らしさを考えながら意見を出し合い実例を通して職員の思いや状況を共有した。看取り体験を有益な経験とし、利用者の最期の時間への意識向上と不安解消を図った。

（4）コロナ禍でも施設内にて夕涼み会・文化祭・おはぎ作りの会等を開催して、利用者、職員との交流や活動を楽しんでいただいた。また行事に参加されている利用者の写真を全家族に郵送して、元気な笑顔や生活の様子を伝えた。またドライブにて季節の花や風景を見たり、高瀬神社への初詣等、住み慣れた地域への外出の機会をもち気分転換を図った。年間を通じてフロア毎にゲーム大会や回想法を楽しんでもらった。

（5）消防署員立会いの下、防災・避難訓練を実施した。夜間を想定した避難訓練、震度6相当の震災想定での避難訓練・非常招集訓練を行った。今年度は近隣の町内会・消防隊の協力をなしたとして、地域との連携を図りながら利用者の安全を守っていく。

（6）職員で構成される委員会で施設内研修会を計画し、職員の資質向上に努めた。職員が外部研修で学んだことを伝える場や外部講師を招いて「個人情報保護」「自立排泄支援」「救急救命」「口腔ケア」等を学び、技術と安全の再確認をした。

（7）スライディングボードやスライディングシートの配置、スライディングボードの効果的な使い方講習会を実施する等、職員の腰痛予防と利用者への負担の少ない移乗方法に取り組んだ。

きらら

法人の基本理念・基本方針に基づき、利用者の尊厳の保持、自立独立心を養うよう助長支援に努めた。また、明るく清潔な環境づくりを心がけ、安全で安心した日常生活が享受いただけるような質の高い介護サービスを提供するとともに、自己研鑽と資質向上に励み健全な施設運営に努めた。

・長期入所定員は80名で、今年度は延べ入院者数が464人（前年度425人）、1日平均利用者数は75.8人（前年度73.4人）で稼働率は94.8%（前年度91.8%）となった。平均介護度は4.16（前年度4.06）であった。また、施設での看取り介護は13名で多職種協働のもと本人や家族の気持ちに寄り添いながら実施した。

・食事面では昨年ニュークックチル方式（調理済み食事（チルド）を仕入れ再加熱カートで温め提供する方式）を導入し、現在は軌道に乗りスムーズな食事提供が可能となり高栄養補助食品の検討も行った。

・今年度は新型コロナウイルス感染症の感染リスクを減らすため、行事や面会を制限し利用者の皆様には寂しい思いがあったかと思う。リモート面会や窓越しの面会で少しでも顔を見ていただき、家族利用者お互いの不安を減らすように工夫した。

事業の収支状況では、サービス活動収益は394,680千円（前年度368,882千円）、サービス活動費用は415,599千円（前年度387,771千円）で、サービス活動増減差額は△20,919千円（前年度△18,889千円）となった。

<施設の取り組み>

（1）食べる楽しみを出来るだけ継続して頂くために、月に1回、言語聴覚士により摂食嚥下機能の評価及び指導を受け口腔機能維持に積極的に取り組み、歯科衛生士による月1回の口腔ケア指導により口腔清掃を徹底した。今後も、利用者の健康状態、嚥下状態をミールラウンドにて多職種で相談し個々に合わせた食事を提供し、自力摂取、経口摂取を少しでも維持していただけるよう努めたい。

（2）利用者の自立支援と介護職員の腰痛予防、介護業務に係る負担軽減のため、腰痛予防チームが中心となり介護技術研修に取り組んだ。腰痛予防対策モデル福祉施設として、事例検討しながら腰痛予防を推進し、「介護作業員腰痛予防対策チェックリスト」を用いて腰痛の実態を調査し、改善策を検討している。

（3）有事に備えて利用者が安心安全に生活出来るように、例年は理休消防協力隊員と連携し避難訓練を実施し、利用者救助・避難誘導・消火訓練により防火意識の高揚と防災技術の向上を図っているが今年度は感染防止の為協力隊の方は参加されず、グループでの小単位で訓練を行った。

（4）新型コロナウイルス感染防止の為、行事やボランティア活動が中止となった。グループごとの小単位の活動を中心に行ったり、少人数でドライブへ出かけるなど工夫を凝らしながら楽しめる活動を行った。

(2) 年間主要行事

福寿園

月日	実施内容	月日	実施内容
7月8日	追悼法要	1月13日	初詣おみくじ (各フロア)
9月10日	長寿祝い会	2月3日	節分豆まき (各フロア)
適宜	ドライブ (車窓)	利用者誕生日実施	誕生会 (誕生者フロア)
12月	クリスマス会 (各フロア)	毎月5回	理髪
12月26日	しめ縄飾り作り	毎月1回	生け花 (各フロア)
		毎週4回	喫茶サービス (フロア巡回)

やすらぎ荘

月日	実施内容	月日	実施内容
6月22～26日	運動会	入居者誕生月に実施	誕生会
7月29日、8月5、12日	夏祭り	毎月第2月曜日	クラブ活動 (手芸)
9月9日	満米寿・長寿を祝う会	年間4回	クラブ活動 (書道)
11月2日	追悼法要	年間6回	クラブ活動 (花道)
12月1、9、15日	年忘れ会	年間1回	クラブ活動 (茶道)
1月5、7、8日	初詣	毎月5回	理髪
毎月1回	法話会	随時	ユニット毎の荘内・荘外活動
毎月1回	郷土料理		

いなみ

月日	実施内容	月日	実施内容
4月8日	お花見	11月25日～29日	七五三展
4月15日	花まつり	12月9日	おはぎ作り
4月21日	ボーリング大会	12月23日	クリスマス会
5月13日	井波街並みドライブ	1月6日	初詣
5月27日	追悼法要	1月25日～30日	振袖展
6月10日	初夏の寄せ植え教室	1月27日	初釜
6月5日～15日	花嫁のれん展	2月3日	節分
7月15日・3月10日	カラオケ大会	3月3日	ひな祭り会
8月5日	夕涼み会	利用者の誕生日に実施	誕生会
9月16日	敬老の集い	毎月第4水曜日	生花クラブ
10月21日	焼き芋会	毎月最終水曜日	移動売店
10月6日・13日	コスモス見学	毎月1回	外出援助・レクリエーション
10月28日・2月17日	風船バレー大会	毎月1回	料理・おやつクラブ
11月11日	文化祭	毎月1回	いなみ塾
11月18日	チューリップ等の球根植え	毎月1回	チャレンジデーいなみ・回想法

きらら

月日	実施内容	月日	実施内容
4月	お花見ドライブ	11月	おでん会
7月	七夕会	12月	クリスマス会
8月	ひまわりドライブ	1月	お正月遊び
9月	敬老会	1月	鏡開き 善哉づくり
10月	ミニ運動会	2月	節分会
11月	報恩講	3月	ひな祭り会
11月	チューリップ球根植え		

(3) 入退所者等の状況
 福寿園 定員142名(ユニット型88名、従来型54名) 運用定員125名(ユニット型88名、従来型37名) (単位：日、人)

月	年度別	本体施設					入退所の状況 (併設シヨート除く)					退所状況			
		施設入所者 延人数 (A)	(A)のうち 延入院者数 (B)	(A)のうち 延外泊者数 (C)	(D) = (A) - (B) - (C)	当該月の日 数 (E)	平均利用者 数 (F) = (D) / (E)	稼働率 (%) (運用定員)	新規入所 者実人数	家庭 復帰	医療機 関入院	療養機 へ転出	死亡	その他	計
4	本年	3,692	111		3,581	30	119.4	84.1 (95.5)	2				3		3
	前年	4,111	116		3,995	30	133.2	93.8	3				4		4
5	本年	3,756	134		3,622	31	116.8	82.3 (93.4)	1				3		3
	前年	4,184	245		3,939	31	127.1	89.5	3				5		5
6	本年	3,543	141		3,402	30	113.4	79.9 (90.7)	3				7		7
	前年	4,014	195		3,819	30	127.3	89.6	3				4		4
7	本年	3,706	152		3,554	31	114.6	80.7 (91.7)	7	1	1		2		4
	前年	4,126	144		3,982	31	128.5	90.5	3	1	1		3		4
8	本年	3,784	158		3,626	31	117.0	82.4 (93.6)	5		1		2		3
	前年	4,124	134	3	3,987	31	128.6	90.6	5				5		5
9	本年	3,630	159		3,471	30	115.7	81.5 (92.6)	3				5		5
	前年	3,946	96	1	3,849	30	128.3	90.4	2				4		4
10	本年	3,730	178		3,552	31	114.6	80.7 (91.7)	4		1		1		2
	前年	4,122	119		4,003	31	129.1	90.9	5	1	1		4		5
11	本年	3,669	149		3,520	30	117.3	82.6 (93.8)	5				3		3
	前年	3,914	137		3,777	30	125.9	88.7	3	1		1	6		8
12	本年	3,863	48		3,815	31	123.1	86.7 (98.5)	2				2		2
	前年	3,979	126		3,853	31	124.3	87.5	5				3		3
1	本年	3,838	156		3,682	31	118.8	83.7 (95.0)	2				3		3
	前年	3,871	128	1	3,742	31	120.7	85.0	0				5		5
2	本年	3,457	109		3,348	28	119.6	84.2 (95.7)	4		1		1		2
	前年	3,581	132		3,449	29	118.9	83.7	1				1		1
3	本年	3,860	77		3,783	31	122.0	85.9 (97.6)	2				1		1
	前年	3,791	116		3,675	31	118.5	83.5	3			1	2		3
計	本年	44,528	1,572	0	42,956	365	117.7	82.9 (94.2)	40	1	4	0	33	0	38
	前年	47,763	1,688	5	46,070	366	125.9	88.7	36	1	2	2	46	0	51

やすらぎ荘 定員100名（ユニット型80名、従来型20名）

（単位：日、人）

月	年度別	本体施設					入退居の状況							
		施設入所者 延人数(A)	(A)のうち 延入院者数 (B)	(A)のうち 延外泊者数 (C)	(D) = (A) - (B) - (C)	当該月の日 数(E)	平均利用者数 (F) = (D) / (E)	稼働率 (%)	新規入所 者実人数	家庭 復帰	医療機 関入院	療養型 へ転出	死亡	その他
4	本年	2,891	72		2,819	30	94.0	1				5		5
	前年	2,950	75		2,875	30	95.8	2				1		1
5	本年	2,937	67		2,870	31	92.6	3		1		2		3
	前年	3,066	109	1	2,956	31	95.4	3				3		3
6	本年	2,884	81		2,803	30	93.4	5		1		1		2
	前年	2,905	189	1	2,715	30	90.5	1				5		5
7	本年	2,941	71		2,870	31	92.6	2				5		5
	前年	2,831	84		2,747	31	88.6	3		2		6		8
8	本年	2,929	57		2,872	31	92.6	1				1		1
	前年	2,808	30		2,778	31	89.6	4	1			2		3
9	本年	2,800	87		2,713	30	90.4	2				1		1
	前年	2,671	80		2,591	30	86.4	2				4		4
10	本年	2,952	86		2,866	31	92.5	4				2		2
	前年	2,747	87		2,660	31	85.8	3				3		3
11	本年	2,920	130		2,790	30	93.0	2		1				1
	前年	2,709	86		2,623	30	87.4	4				1		1
12	本年	3,007	89		2,918	31	94.1	3		2		2		4
	前年	2,874	91		2,783	31	89.8	3		1		2		3
1	本年	2,929	21		2,908	31	93.8	1				7		7
	前年	2,879	53	2	2,824	31	91.1	4				3		3
2	本年	2,600	44		2,556	28	91.3	5				3		3
	前年	2,709	93		2,616	29	90.2	2				1		1
3	本年	2,946	30		2,916	31	94.1	6						
	前年	2,974	111		2,863	31	92.4	5				1		1
計	本年	34,736	835		33,901	365	92.9	35		5		29		34
	前年	34,123	1,088	4	33,031	366	90.2	36	1	3		32		36

いなみ 定員80名（従来型） 運用定員70名

（単位：日、人）

月	年度別	本体施設						入退居の状況							
		施設入所者 延人数(A)	(A)のうち 延入院者数 (B)	(A)のうち 延外泊者数 (C)	(D) = (A) - (B) - (C)	当該月の日 数(E)	平均利用者数 (F) = (D) / (E)	稼働率 (%) (運用定員)	新規入所 者実人数	家庭 復帰	医療機 関入院	療養型 へ転出	死亡	その他	計
4	本年	2,182	83		2,099	30	69.9	87.3 (99.9)					2		2
	前年	2,360	126	1	2,233	30	74.4	93.0	5	1		4		5	
5	本年	2,168	108		2,060	31	66.4	83.0 (94.9)	1	1		1		2	
	前年	2,402	238	2	2,162	31	69.7	87.1	3			1		1	
6	本年	2,084	107		1,977	30	65.9	82.3 (94.1)	1		1			1	
	前年	2,341	110	1	2,230	30	74.3	92.8	2				3	1	4
7	本年	2,170	67		2,103	31	67.8	84.7 (96.9)							
	前年	2,470	74	1	2,395	31	77.3	96.6	3						
8	本年	2,170	128		2,042	31	65.9	82.3 (94.1)							
	前年	2,453	99	1	2,353	31	75.9	94.8	1				2		2
9	本年	2,074	111		1,963	30	65.4	81.7 (93.4)							3
	前年	2,391	53	1	2,337	30	77.9	97.3	2		1		1		1
10	本年	2,165	79		2,086	31	67.3	84.1 (96.1)							
	前年	2,480	87		2,393	31	77.2	96.5							
11	本年	2,098	146		1,952	30	65.0	81.2 (92.9)							2
	前年	2,380	67	1	2,312	30	77.1	96.3	2		1		1		2
12	本年	2,172	104		2,068	31	66.7	83.3 (95.2)							2
	前年	2,456	53		2,403	31	77.5	96.8	3				1		1
1	本年	2,121	77		2,044	31	65.9	82.3 (94.1)							4
	前年	2,422	70		2,352	31	75.9	94.8	2				2		2
2	本年	1,899	65		1,834	28	65.5	81.8 (93.5)							1
	前年	2,214	65		2,149	29	74.1	92.6				1			1
3	本年	2,128	84		2,044	31	65.9	82.3 (94.1)							3
	前年	2,263	69		2,194	31	70.8	88.5	3						3
計	本年	25,431	1,159		24,272	365	66.4	83.0 (94.9)	15		4	2	14		20
	前年	28,632	1,111	8	27,513	366	75.2	94.0	19		1	1	20	1	23

さらに 定員80名 (従来型)

(単位：日、人)

月	年度別	本体施設					入退居の状況								
		施設入所者 延人数(A)	(A)のうち 延入院者数 (B)	(A)のうち 延外泊者数 (C)	(D) = (A) - (B) - (C)	当該月の日 数(E)	平均利用者数 (F) = (D) / (E)	稼働率 (%)	新規入所 者実人数	家庭 復帰	医療機 関入院	療養型 へ転出	死亡	その他	計
4	本年	2,253	44		2,209	30	73.6	92.0	1				4		4
	前年	2,233	71		2,162	30	72.1	90.1	3				3		3
5	本年	2,241	71		2,170	31	70.0	87.5					5		5
	前年	2,330	42		2,288	31	73.8	92.3	1				2		2
6	本年	2,178	29		2,149	30	71.6	89.5	6						
	前年	2,220	16		2,204	30	73.5	91.9	3				2	1	3
7	本年	2,296	39		2,257	31	72.8	91.0	1				3		3
	前年	2,302	69		2,233	31	72.0	90.0	4			1	4		5
8	本年	2,385	42		2,343	31	75.6	94.5	7						
	前年	2,279	35		2,244	31	72.4	90.5	4				2		2
9	本年	2,383	22		2,361	30	78.7	98.4	1				3		3
	前年	2,250	19		2,231	30	74.4	93.0	3			1	2		3
10	本年	2,428	45		2,383	31	76.9	96.1	4				2		2
	前年	2,304			2,304	31	74.3	92.9	2				3		3
11	本年	2,385	33		2,352	30	78.4	98.0	1				1		1
	前年	2,223	24		2,199	30	73.3	91.6	1						
12	本年	2,457	9		2,448	31	79.0	98.8	1				2		2
	前年	2,291	1		2,290	31	73.9	92.4	2				3		3
1	本年	2,460			2,460	31	79.4	99.3	2				1		1
	前年	2,300	56		2,244	31	72.4	90.5	2				2		2
2	本年	2,215	61		2,154	28	76.9	96.1	1				2		2
	前年	2,161	15		2,146	29	74.0	92.5	3	1			1		2
3	本年	2,463	69		2,394	31	77.2	96.5	2				1		1
	前年	2,393	77		2,316	31	74.7	93.4	3			1			1
計	本年	28,144	464		27,680	365	75.8	94.8	27				24		24
	前年	27,286	425		26,861	366	73.4	91.8	31	1		3	24	1	29

(4) 利用者の状況

①年齢構成等

基準日 (令和3年3月31日現在)

年齢 性別	60歳未満	60歳 ~ 64歳	65歳 ~ 69歳	70歳 ~ 74歳	75歳 ~ 79歳	80歳 ~ 84歳	85歳 ~ 89歳	90歳 ~ 94歳	95歳 ~ 99歳	100歳 以上	計	一人あたり平均年齢		
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		最高 歳	最低 歳	平均 歳
男			3	3	1	3	9	5	4	1	29	99	65	88.2
女				1	6	8	22	38	16	5	96	102	73	90.3
計			3	4	7	11	31	43	20	6	125	102	65	89.8

やすらぎ荘

年齢 性別	60歳未満	60歳 ~ 64歳	65歳 ~ 69歳	70歳 ~ 74歳	75歳 ~ 79歳	80歳 ~ 84歳	85歳 ~ 89歳	90歳 ~ 94歳	95歳 ~ 99歳	100歳 以上	計	一人あたり平均年齢		
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		最高 歳	最低 歳	平均 歳
男				3	2	2	8	3	3	1	22	101	72	86.5
女				2	1	9	25	25	11	4	77	104	71	90.1
計				5	3	11	33	28	14	5	99	104	71	88.2

いなみ

年齢 性別	60歳未満	60歳 ~ 64歳	65歳 ~ 69歳	70歳 ~ 74歳	75歳 ~ 79歳	80歳 ~ 84歳	85歳 ~ 89歳	90歳 ~ 94歳	95歳 ~ 99歳	100歳 以上	計	一人あたり平均年齢		
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		最高 歳	最低 歳	平均 歳
男					3	3	5	1			12	92	79	84.4
女				1	2	4	13	18	14	4	56	105	70	91.3
計				1	5	7	18	19	14	4	68	105	70	90.0

きらら

年齢 性別	60歳未満	60歳 ~ 64歳	65歳 ~ 69歳	70歳 ~ 74歳	75歳 ~ 79歳	80歳 ~ 84歳	85歳 ~ 89歳	90歳 ~ 94歳	95歳 ~ 99歳	100歳 以上	計	一人あたり平均年齢		
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		最高 歳	最低 歳	平均 歳
男				1	1	3	4	2			11	92	73	83.6
女				3	2	8	12	23	16	5	69	104	74	90.4
計				4	3	11	16	25	16	5	80	104	73	89.5

②在所期間の状況

福寿園 基準日（令和3年3月31日現在）

期間	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上	計	1人当たり平均在所期間
性別								
男	10	11	2	5	1	0	29	2年11ヶ月
女	26	40	12	16	2	0	96	2年7ヶ月
計	36	51	14	21	3	0	125	2年8ヶ月

やすらぎ荘

期間	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上	計	1人当たり平均在所期間
性別								
男	7	7	5	2	1		22	2年9ヶ月
女	24	28	11	11	3		77	3年
計	31	35	16	13	4		99	3年

いなみ

期間	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上	計	1人当たり平均在所期間
性別								
男	6	3	3				12	1年7ヶ月
女	7	18	18	8	4	1	56	4年3ヶ月
計	13	21	21	8	4	1	68	3年9ヶ月

きらら

期間	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上	計	1人当たり平均在所期間
性別								
男	2	7	1	1			11	2年7ヶ月
女	19	27	13	7	2	1	69	3年7ヶ月
計	21	34	14	8	2	1	80	3年5ヶ月

③外泊の状況

福寿園

年0回	年1回	年2回～5回	年6回～11回	年11回以上
人	人	人	人	人
124	1			

やすらぎ荘

年0回	年1回	年2回～5回	年6回～11回	年11回以上
人	人	人	人	人
99				

いなみ

年0回	年1回	年2回～5回	年6回～11回	年11回以上
人	人	人	人	人
68				

きらら

年0回	年1回	年2回～5回	年6回～11回	年11回以上
人	人	人	人	人
80				

④-1 日常生活の状況

了 障害高齢者の日常生活自立度

基準日 (令和3年3月31日現在)

福寿園

区分	正常	J 1	J 2	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2
実数	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	%	%	%	%	%	%	%	%	%
割合	0.0	0.0	0.0	4.0	13.6	16.0	52.0	5.6	8.8

やすらぎ荘

区分	正常	J 1	J 2	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2
実数	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	%	%	%	%	%	%	%	%	%
割合	0.0	0.0	0.0	3.0	17.2	14.1	43.4	1.0	21.2

いなみ

区分	正常	J 1	J 2	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2
実数	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	%	%	%	%	%	%	%	%	%
割合	0.0	0.0	0.0	1.5	17.6	38.2	32.4	2.9	7.4

きらら

区分	正常	J 1	J 2	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2
実数	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	%	%	%	%	%	%	%	%	%
割合	0.0	1.3	2.5	0.0	5.0	11.3	55.0	8.8	16.3

生活自立	ランク	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する。
生活自立	ランク J	1. 交通機関等を利用して外出する。 2. 隣近所なら外出する。
準寝たきり	ランク A	屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしに外出しない。 1. 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する。 2. 外出の頻度が少なく日中も寝たり起きたりの生活をしている。
寝たきり	ランク B	屋内での生活はなんらかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ。 1. 車いすに移動し、食事、排泄はベッドから離れて行う。 2. 介助により車いすに移動する。
	ランク C	一日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する。 1. 自力で寝返りをうつ。 2. 自力では寝返りも出来ない。

イ 認知症高齢者の日常生活自立度

基準日 (令和3年3月31日現在)

区分	正常	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
実数	0	6	2	18	46	25	26	2
割合	0.0	4.8	1.6	14.4	36.8	20.0	20.8	1.6

やすらぎ荘

区分	正常	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
実数			1	8	65	9	16	
割合	0.0	0.0	1.0	8.1	65.7	9.1	16.2	0.0

いなみ

区分	正常	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
実数	0	1	1	2	7	5	52	0
割合	0.0	1.5	1.5	2.8	10.3	7.4	76.5	0.0

きらら

区分	正常	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
実数		2	1	9	26	19	20	3
割合	0.0	2.5	1.2	11.3	32.5	23.8	25.0	3.7

ランク	判定基準
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。
II	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。
II a	家庭外で上記IIの状態が見られる。
II b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。
III	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。
III a	日を中心として上記IIIの状態が見られる。
III b	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。
IV	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
M	著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

④-2 日常生活の状況

基準日 (令和3年3月31日現在)

	食事		起坐		立ち上がり		排泄		着脱衣		入浴		歩行		体位変換		車椅子使用											
	自立	一部介助	自立	一部介助	自立	一部介助	自立	一部介助	自立	一部介助	自立	一部介助	自立	一部介助	自立	一部介助	自立	一部介助										
福寿園	実数	55	48	22	25	44	56	13	42	70	2	42	81	1	53	71	0	21	104	3	21	101	22	29	74	19	13	93
	割合	44%	38%	18%	20%	35%	45%	10%	34%	56%	2%	34%	64%	1%	42%	57%	0%	17%	83%	2%	17%	81%	18%	23%	59%	15%	10%	75%
やすらぎ荘	実数	40	27	32	25	27	47	18	33	48	5	42	52	6	37	56	0	41	58	9	24	66	28	18	53	9	18	70
	割合	40%	27%	33%	25%	27%	48%	18%	33%	49%	5%	42%	53%	6%	37%	57%	0%	41%	59%	9%	24%	67%	28%	18%	54%	9%	19%	72%
いなみ	実数	30	18	20	16	18	34	15	20	33	5	38	25	3	21	44	0	11	57	5	10	53	19	13	36	5	16	47
	割合	44%	26%	30%	24%	26%	50%	22%	29%	49%	7%	56%	37%	4%	31%	65%	0%	16%	84%	7%	15%	78%	28%	19%	53%	7%	24%	69%
きらら	実数	25	24	31	18	14	48	7	28	45	2	16	62	1	27	52	0	14	66	3	7	70	21	10	49	3	18	57
	割合	31%	30%	39%	23%	18%	59%	9%	35%	56%	3%	20%	77%	1%	34%	65%	0%	18%	82%	4%	9%	87%	26%	13%	61%	4%	23%	73%

- ①食事
 - ・自立 自分で食事ができる。
 - ・一部介助 スプーン等を使用し一部介助すれば食事ができる。
 - ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ②起坐
 - ・自立 自分でベッド上で起坐でき、坐位保持ができる。
 - ・一部介助 少し手を貸せば、ベッド上で起坐でき、坐位保持ができる。
 - ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ③立ち上がり
 - ・自立 自分で立ち上がれる。
 - ・一部介助 少し手や肩を貸せば立ち上がれる。
 - ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ④排泄
 - ・自立 自分で昼夜とも便所又は簡易便器を使ってできる。
 - ・一部介助 介助があれば簡易便器でできる。
 - ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ⑤着脱衣
 - ・自立 自分で着脱ができる。
 - ・一部介助 少し手を貸せば着脱できる。
 - ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ⑥入浴
 - ・自立 自分で入浴でき洗える。
 - ・一部介助 自分で入浴できるが、洗うときや浴槽の出入りに介助を要する。
 - ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
 - (例えば特殊浴槽を利用している場合など)
- ⑦歩行
 - ・自立 5m以上を時間がかかっても自分で歩ける。
 - ・一部介助 杖等を使用したり、手や肩を貸せば歩ける。
 - ・全部介助 歩行不可能。
- ⑧体位変換
 - ・自立 自分で体位変換できる。
 - ・一部介助 少し手を貸せば体位変換できる。
 - ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ⑨車椅子使用
 - ・自立 自分で乗り降りができ、移動のための操作もできる。
 - ・一部介助 乗り降りを介助してもらい、移動のための操作は自分でできる。
 - ・全部介助 全て介助してもらえば車椅子を使用できる。

⑤要介護度別

基準日（令和3年3月31日現在）

福寿園

	自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
利用者数(人)				1	27	57	40	125	4.09
構成比	0%	0%	0.0%	0.8%	21.6%	45.6%	32.0%	100%	

やすらぎ荘

	自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
利用者数(人)					23	42	34	99	4.11
構成比	0%	0%	0%	0%	23.2%	42.4%	34.3%	100%	

いなみ

	自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
利用者数(人)					12	28	28	68	4.24
構成比	0%	0%	0%	0.0%	17.6%	41.2%	41.2%	100%	

きらら

	自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
利用者数(人)			1		17	29	33	80	4.16
構成比	0%	0%	1.3%	0.0%	21.3%	36.3%	41.3%	100%	

⑥預り金の状況

基準日（令和3年3月31日現在）

福寿園

利用者数	預り人数	預り金総額	1人平均	個人別	
				最高額	最低額
125人	3人	2,410,655円	803,552円	1,251,423円	57,701円

やすらぎ荘

利用者数	預り人数	預り金総額	1人平均	個人別	
				最高額	最低額
99人	2人	2,981,552円	1,490,776円	2,338,898円	642,654円

いなみ

利用者数	預り人数	預り金総額	1人平均	個人別	
				最高額	最低額
68人	68人	598,865円	8,807円	20,000円	2,318円

きらら

利用者数	預り人数	預り金総額	1人平均	個人別	
				最高額	最低額
80人	4人	10,568,520円	2,642,130円	4,784,247円	990,987円

(5) 利用者の援助状況

①リハビリテーションの実施方針・実施状況

福寿園

[実施方針]

・看護職員等によるフロアでのベッドサイドのリハビリテーション、介護職員や多職種と共に行う機能訓練の施行

	種目	内容	対象人員	一週間当たり 実施回数	参加状況			一日当たり 参加人員	担当	
					時々参加	半分以上参加	毎回参加		職種	保有資格名
リハビリ的	作業療法	作業訓練 関節可動域訓練	91人	5回	71人	10人	10人	25人	作業療法士 看護職員 介護職員	作業療法士 看護師・准看護師 介護福祉士
	理学療法	機能訓練 関節可動域訓練	106人	7回	70人	21人	15人	16人	理学療法士 看護職員 介護職員	理学療法士 看護師・准看護師 介護福祉士
	発声練習等		104人	7回	70人	20人	14人	18人	看護職員 介護職員	看護師・准看護師 介護福祉士

やすらぎ荘

[実施方針]

・個別訓練プログラムに添った機能回復訓練の実施、継続によりADLの低下防止に努め、充実した生活の支援

	種目	内容	対象人員	一週間当たり 実施回数	参加状況			一日当たり 参加人員	担当	
					時々参加	半分以上参加	毎回参加		職種	保有資格名
リハビリ的	作業療法	作業訓練 音楽療法	99人	5回	99人			19人	看護職員 介護職員	看護師・准看護師 介護福祉士
	理学療法	平行棒内歩行 階段昇降 関節可動域訓練	99人	5回	99人			19人	理学療法士 看護職員	理学療法士 看護師・准看護師
	その他	口の運動 発声練習 タッピング パズル	99人	7回			99人	99人	看護職員 介護職員	看護師・准看護師 介護福祉士

いなみ

[実施方針]

・個別評価を基に、機能の維持、向上を図る
・生活リズムの正常化とコミュニケーションの場の提供をする

	種目	内容	対象人員	一週間当たり 実施回数	参加状況			一日当たり 参加人員	担当	
					時々参加	半分以上参加	毎回参加		職種	保有資格名
リハビリ的	作業療法	絵画制作 音楽療法 回想法	50人	1回	35人		15人	20人	作業療法士 看護職員 介護職員	作業療法士 看護師 介護福祉士
	理学療法	滑車 関節可動域訓練	70人	5回	80人			18人	機能訓練士 看護職員 介護職員	理学療法士 柔道整復師 看護師 介護福祉士
	口腔リハビリ・嚥下体操		70人	7回			70人	70人	看護職員 介護職員	看護師・准看護師 介護福祉士

きらら

[実施方針]

・個別に評価を行い、現在のADLの維持向上を図る

	種目	内容	対象人員	一週間当たり 実施回数	参加状況			一日当たり 参加人員	担当	
					時々参加	半分以上参加	毎回参加		職種	保有資格名
機能訓練	作業	絵画制作 音楽療法 回想法	80人	1~2回	70人		10人	20人	看護職員 介護職員	看護師・准看護師 介護福祉士
	理学	機能訓練 関節可動域訓練	80人	1~2回	80人			20人	理学療法士 看護職員 介護職員	理学療法士 看護師・准看護師 介護福祉士
	その他	口腔リハビリ 脳トレ	80人	7回			80人	80人	看護職員 介護職員	看護師・准看護師 介護福祉士

②リハビリ機器等の保有及び使用状況

福寿園

リハビリ機器名	保有台数	1週間当たりの使用回数
平行棒	1台	3回
頭上滑車	1台	2回
肋木	1台	
階段昇降機	1台	

やすらぎ荘

リハビリ機器名	保有台数	1週間当たりの使用回数
平行棒	1台	4.96回
訓練用昇降階段	1台	2.75回

いなみ

リハビリ機器名	保有台数	1週間当たりの使用回数
移動式平行棒 (4m)	1台	
重垂バンド0.5kg/0.45kg	2台	
姿勢矯正鏡	1台	
上肢交互運動器	2台	
滑車	6台	5回
階段昇降	1台	
免荷式リフト p0p0	1台	

きらら

リハビリ機器名	保有台数	1週間当たりの使用回数
平行棒	1台	3回
階段昇降	1台	

③身体拘束廃止に向けた取り組み状況

福寿園

身体拘束廃止委員会等の設置	毎月1回の実施と緊急時に開催
施設での改善計画等の作成	週1回、ミニカンファレンスを開き今後の進め方を検討し記録。2か月毎に一覧表にまとめ、身体拘束廃止委員会で個別事例に廃止を検討し、協議結果を主務者会議で再協議し各部署に配布。
身体拘束に関する記録の作成	やむを得ない理由、拘束時間、拘束状況を記録
運営規定における手続きの定め	危機管理の徹底として事業計画書に明記 ※利用契約書第8条に明記

やすらぎ荘

身体拘束廃止委員会等の設置	平成16年10月1日設置 毎月1回の実施と緊急時に開催
施設での改善計画等の作成	経過観察の記録より、必要に応じてカンファレンスを開き、今後の進め方を検討し記録している。また、毎月の身体拘束廃止委員会で個別事例について廃止を検討し、改善・変更等を家族に説明した。
身体拘束に関する記録の作成	身体拘束の緊急やむを得ない理由、方法、時間帯、心身の状況、家族利用者説明、経過観察を記録している。
手続きの定め	※利用契約書第8条、及び、身体拘束に関する指針に明記

いなみ

身体拘束廃止委員会等の設置	平成15年度に設置 隔月に1回の実施と緊急時に開催
施設での改善計画等の作成	経過観察の記録より、1週間を別途にミニカンファレンスを開き再検討し、改善・変更等を家族に説明する。委員会で個別事例について廃止を検討する。
身体拘束に関する記録の作成	身体拘束の緊急やむを得ない理由、方法、時間帯、心身の状況、家族利用者説明、経過観察の記録
運営規定における手続きの定め	危機管理の徹底として事業計画書に明記 ※利用契約書第8条に明記

きらら

身体拘束廃止委員会等の設置	毎月1回の実施と緊急時に開催
施設での改善計画等の作成	週1回、ミニカンファレンスを開き今後の進め方を検討し記録を行う。2か月毎に一覧表にまとめ、委員会で個別事例について廃止を検討し家族に説明を行う。
身体拘束に関する記録の作成	やむを得ない理由、拘束時間、拘束状況、経過観察を記録し家族に説明し同意を得る。
手続きの定め	利用契約書第8条 及び 身体拘束に関する指針に明記

④おむつ外し、排泄、おむつ交換及び体位変換に関する方針並びに取り組み・工夫等

福寿園

ア. おむつ外し、排泄、おむつ交換及び体位変換に関する方針並びに取り組み・工夫等

- ①おむつ使用者に対するおむつ外しのためのポータブル介助やトイレ又はポータブルトイレ誘導と排泄介助を行っている。
- ・立位可能な利用者には本人の排泄パターンに合わせてトイレ又はポータブルトイレ誘導を行っている。
- ②排泄経過把握のための記録の整備
- ・24H一覽表を作成し、日々の排尿・排便のパターンに合わせトイレ誘導し排便を促し下剤の使用を控えている。
- ③おむつ交換時の衝立、カーテンの活用
- ・多床室はプライバシーカーテンを使用し、居室やトイレの戸は必ず閉めている。
- ④おむつ交換時、清潔なタオルでの清拭や、皮膚の状態・床ずれの有無などの肌の異常及び尿・便の異常に対する観察
- ・交換毎に温めた清拭用使い捨てタオルで清拭し、臀部等の皮膚の観察や排泄物を観察、必要に応じて洗浄も行う。異常があれば看護職員に連絡している
- ⑤おむつ交換時の体位変換に対する配慮
- ・おむつ交換後は体位変換を行い、良肢位確保をしている。
- ⑥おむつ交換時の換気に対する配慮
- ・おむつ交換した排泄物はその場でビニール袋に入れ臭いや、感染対策に配慮し、その後は換気を行っている。
- ⑦その他

・オゾン脱臭機を導入し、効果的な使用を心掛けている。

・本人から排泄の訴えがあった時はできる限り、トイレやポータブルトイレ介助を行っている。

・紙オムツの種類や組合せ等を検討し、新製品のモニターを行いコスト削減に努めている。

イ. おむつ交換及び体位変換の実施状況

基準日（令和3年3月31日現在）

おむつ	対象人員	回数	定 時 おむつ交換、体位変換 を行う時刻	随 時		
				1人当り 1日平均 回数	最 高	最 低
常 時	64人	4回	5:00 8:30 13:30 20:00	4	5	3
			0:00 5:00			
夜間のみ	33人	2回	2:00 7:00 9:00 11:00 12:00 14:00 16:00 18:00 20:00 22:00			
			5:00 8:30 13:30 19:30 23:00 2:00			
体位変換	3人	10回				
			6回			
その他	69人	6回		6	6	5

ウ. トイレ誘導の実施状況

	対象人員	1日平均トイレ又はポータブルトイレの誘導回数
常時	56	7~8回
昼間のみ	33	5~6回
夜間のみ	0	2~3回

やすらぎ荘

ア. おむつ外し、排泄、おむつ交換及び体位変換に関する方針並びに取り組み・工夫等

- ①おむつ使用者に対するおむつ外しのためのポータブル介助や、トイレへの誘導策の働きかけ及び取り組みの方法
 - ・排泄毎に記録し、個々の排泄パターンに添ってのトイレ誘導など、おむつゼロを目指し支援している。
 - ・立位不安定な方はスタンディングリフトを使用しトイレでの排泄援助に繋がっている。
 - ・トイレ前方ポード（跳ね上げタイプ）を使用し安定した姿勢で排泄できるように努めている。
- ②排泄経過把握のための記録の整備
 - ・個々の24時間の衝立、カーテンの活用
- ③おむつ交換時の衝立、カーテンの活用
 - ・多床室はプライバシーカーテンを使用している。また居室やトイレの戸は閉めプライバシーの配慮をしている。
- ④おむつ交換時、清潔なタオルでの清拭や、皮膚の状態・床ずれの有無などの肌の異常及び尿・便の異常に対する観察
 - ・常時温めた清拭用拭き布を準備し清拭している。必要に応じては洗浄も行い、皮膚の観察と異常等と連携している。
- ⑤おむつ交換時の体位変換に対する配慮
 - ・安楽な姿勢をとるよう配慮し、良肢位確保や体位変換に努めた。
- ⑥おむつ交換時の換気に対する配慮
 - ・汚物はその場ですぐに袋に入れての元を断つ工夫をしている。おむつ交換直後は換気や消臭に努めた。
- ⑦その他
 - ・本人の状態（皮膚・尿量等）を把握し、紙おむつの種類や組み合わせ等の検討を行い、本人に合ったおむつを提供した。
 - ・新製品の紙おむつ等のモニターを行い、コスト削減に努めた。
 - ・自然排便を促すために豆乳、ヨーグルト、サンファイバー等食物繊維を取り入れる工夫に努めた。
 - ・オゾン脱臭機を導入し効果的に使用している。
 - ・職員は使い捨てエプロンを着用する等、新型コロナウイルス感染症対策に努めた。

イ. おむつ交換及び体位変換の実施状況

おむつ	対象人員	回数	定時		1人当り 1日平均 回数	随時			
			おむつ交換、体位変換 を行う時刻	おむつ交換、体位変換 を行う時刻		最	高	最	低
常時	45人	4回	4:00~7:00 (随時)	19:00~20:00 (随時)	3		5		3
夜間のみ	15人	1回	13:00~15:00 (随時)	20:00 (随時)	1		2		1
褥瘡者	0人	0回							
その他	50人	7回	6:00	10:00	8		8		3
			14:00	16:00					
			20:00	22:00					
			0:00	3:00					
			2:00	4:00					

ウ. トイレ誘導の実施状況

	対象人員	1日平均トイレ又は ポータブルトイレの 誘導回数
常時	32人	9~10回
昼間のみ	30人	6~7回
夜間のみ	6人	4~5回

いなみ

ア. おむつ外し、排泄、おむつ交換及び体位変換に関する方針並びに取り組み・工夫等

- ①おむつ使用者に対するおむつ外しのためのポータル介助やトイレへの誘導策の働きかけ及び取り組みの方法
必要時「排泄誘導表」を各フロアに作成し本人の排泄パターンを考慮し、その日の様子を把握しながらトイレ誘導を行い、排泄の自立支援を行っている。
立位が取れない方には、スタンディングリフトを使用し便器に座れるように介助している。安定した前傾姿勢で便器に座るために「ふんばる君」も使用している。また、オムツ全介助で入所された利用者に対してもトイレで排泄できる取り組みを行っている。
- ②排泄経過把握のための記録の整備
月全体として「排便表」を作成し、細かく排便の有無を把握している。形状、量の記入の統一、排便座薬挿入、緩下剤投与を記録する。
できるだけ自然排便になるように排便の有無を確認しながら状況に合わせて、緩下剤投与を急がず半日から一日待つようになっている。
- ③おむつ交換時カーテンの活用
ベット上ではプライバシーカーテン、トイレでは必ず戸を閉める。
- ④おむつ交換時、清潔なタオルでの清拭や、保湿クリームを塗布して皮膚の状態・床ずれの有無などの肌の異常及び尿・便の異常に対する観察をする。
交換時は蒸した拭き布や使い捨てポディタオルで清拭し、皮膚の状態と排泄物の観察し、異常あれば看護師に連絡し予防と治療に協力し合う。
- ⑤おむつ交換時の体位変換に対する配慮
交換時ごとに体位を交換する。また、必要があれば分かりやすい場所に体位変換表を掲げ、職員への徹底を図る。
- ⑥おむつ交換時の換気に対する配慮
おむつ交換後、窓を開けフロア毎に定期的に換気を行う。
- ⑦その他
おむつ交換台車は汚物処理室内に置き、各室には清拭バケツ・拭き布のみを持って入り排泄介助を行いプライバシーに配慮している。
オリゴ糖、ビフィズス菌やファイバーを摂取して自然な排便を促している。オゾン脱臭機を使用し臭いに配慮している。

イ. おむつ交換及び体位変換の実施状況

おむつ	対象人員	回数	定 時		1人当り 1日平均 回数	時		
			おむつ交換、体位変換 を行う時刻	体位変換		最 高	最 低	最 低
常 時	15人	4回	4:00 14:30	9:00 20:00	4	5	4	
夜間のみ	28人	2回	4:00	20:00	2	3	2	
褥瘡者	3人	3回	0:00 3:00 22:00		3	3	0	
その他	31人	11回	1:00 4:00 9:30 14:30 19:00 20:30 23:30	(8:00) 8:00 13:00 (18:00) 20:30 0 経管者のみ	9	11	9	

ウ. トイレ誘導の実施状況

	対象人員	1日平均トイレ又は ポータルトイレの 誘導回数
常時	17人	8回
昼間のみ	41人	5回
夜間のみ	0人	

きさら

ア. おむつ外し、排泄、おむつ交換及び体位変換に関する方針並びに取り組み・工夫等

- ①おむつ使用者に対するおむつ外しのためのポータブル介助やトイレへの誘導策の働きかけ及び取り組みの方法
- ・立位可能な利用者には本人の排泄パターンに合わせてトイレ又はポータブルトイレ誘導と排泄介助を行っている。
- ・立ち上がりが困難な利用者にはスタンディングマシンで立ち上がりを支援しトイレでの排泄介助を行っている。
- ②排泄経過把握のための記録の整備
- ・24時間一覧表を作成し、日々の排尿・排便のパターンに合わせトイレ誘導し排便を促し下剤の使用を控えている。
- ・新規入所者や随時尿量測定実施し排泄パターンを知りパットの検討や誘導時間の検討を行っている。
- ③おむつ交換時の衝立、カーテンの活用
- ・プライバシーカーテンを使用している。
- ④おむつ交換時、清潔なタオルでの清拭や、皮膚の状態・床ずれの有無などの肌の異常及び尿・便の異常に対する観察
- ・交換毎に温めた清拭用拭き布で清拭し、臀部等の皮膚の観察や排泄物を観察し、異常があれば看護職員に連絡している。
- ⑤おむつ交換時の体位変換に対する配慮
- ・おむつ交換後は体位変換を行い、良肢位確保をしている。
- ⑥おむつ交換時の換気に対する配慮
- ・おむつ交換した排泄物はその場で包み、その後換気を行っている。
- ⑦その他
- ・本人から排泄の訴えがあった時はできる限り、トイレやポータブルトイレ介助を行っている。
- ・オリゴ糖を使い自然排便を促している。

イ. おむつ交換及び体位変換の実施状況

おむつ	対象 人員	回数	定 時		基準日 (令和3年3月31日現在)		
			おむつ交換、体位変換 を行う時刻	1人当り 1日平均 回数	最 高	最 低	時
常 時	44人	3~4回	5:00	3	6	3	
			14:00				
夜間のみ	12人	2回	0:00	2	2	1	
			7:00				
褥瘡者	2人	12回		11	12	10	
その他	52人	6回	2時間ごと	6	10	4	

ウ. トイレ誘導の実施状況

	対象人員	1日平均トイレ又は ポータブルトイレの 誘導回数
常時	13人	6~7回
昼間のみ	22人	4~5回
夜間のみ	0人	無

⑤クラブ活動・フロア（ユニット）活動報告

福寿園

春風・清風フロア

実施日	活動内容
4月13日～30日	鯉のぼり作り
5月15日	ドミノ倒しで盛り上がり
5月中	チューリップ球根掘り
6月23日	カラオケ
7月中	暑中見舞いはがき作成
8月28日	夏のゲーム大会
9月17日	福野名物 里芋おはぎを作ろう
9月26日	春清フロア大運動会
10月08日	秋の作品作り（書道）
10月10日	百歳お祝い会
10月21日	お菓子パーティ
11月20日	ミニ音楽会
11月29日	クリスマスリース作り
12月25日	クリスマス会を楽しもう！！
12月30日	お正月飾りつけ
1月28日	フラワーアレンジメント
1月中	絵馬を作ろう
2月02日	豆まき（ボール投げ）
2月17日	おやつバイキング
3月中	春の散歩
3月25日	季節のお菓子作り
<p>季節に合わせた行事を企画した。ひと月かけて作品を仕上げる行事も多かったので、ゆっくりと関わりながら実施することができた。施設周辺を散歩し、外の空気に触れ気分転換してもらうことができた。</p>	

恵風・和風フロア

実施日	活動内容
4月19日	お花見を楽しもう
4月中	マスク作り
5月01日～15日	アマビエ色塗り
5月24日	チューリップ球根収穫・ミニトマト植え
6月20日	アジサイ彩ゼリー
7月12日	体操&クリームソーダ
7月27日	習字をしよう
8月26日	流しそうめん
9月09日	足湯ドライブ
9月16日	芋ご飯
10月30日	プチ仮装でおやつ作り（ハロウィン）
11月16日	高瀬神社・庄川ドライブ
12月24日	クリスマス会
1月23日	甘酒茶屋
2月01日～28日	かるた
2月07日	豆まき
2月17日	生け花
3月12日	桜茶会
3月25日	春のドライブ
<p>季節に合わせて行事を行うことができ、四季を感じることができた。ドライブは車窓からのみだったが、景色を眺め、自宅近くを通ると喜ばれていた。おやつ作りでの芋の皮むきをしていただいたことで達成感が得られたり、自分の好みの味を選ぶ楽しさが味わえた。</p>	

快風・紀風フロア

実施日	活動内容
4月9日～30日	お花見（散歩） 風船バレーを楽しもう
5月20日	お茶会
5月25日～29日	風船バレーを楽しもう
6月10日	プリンアラモード作り
6月15日～19日	てるてる坊主作り
7月08日	アイスクリームを食べよう
7月13日～31日	ミニ夏祭りを楽しもう
8月12日	フルーチェを作り食べよう
8月24日～28日	ボーリングをして楽しもう
9月09日	ゲームをして体を動かそう
9月23日	紙芝居を楽しもう
10月15日	生け花・フラワーアレンジメント
10月19日～23日	風船バレーを楽しもう
11月04日～30日	風船バレーを楽しもう
11月06日～30日	みんなで歌を歌おう
12月16日	クリスマス会
12月29日	お正月の花を生ける
1月18日～29日	風船バレーを楽しもう
1月19日～29日	書初め
2月03日	豆まきをしよう
2月08日～19日	風船バレーを楽しもう
3月10日	おやつ作り（マフィン）
3月01日～31日	散歩（施設の敷地内）
<p>室内活動に重点をおき活動した。特に風船バレーの機会を多くもち、皆で交流を深めながら楽しく体を動かし筋力維持に努めた。また、四季を味わってもらえるようにした。</p> <p>春・・・桜を見ながら、施設内を散歩 夏・・・ミニ夏祭り実施 秋・・・生け花やフラワーアレンジメントを行い草花にふれあう 冬・・・新年を迎える時など季節を感じる行事を行った。</p>	

松風・光風フロア

実施日	活動内容
4月07日～13日	花見（園庭散歩）
5月08日	詩吟（紙芝居）
5月22日	パンケーキ作り
6月18日	イオンモールとなみショッピング
6月10日～24日	七夕飾り
7月01日～15日	うちわ作り
8月14日	スイカ割り
9月24日	おやつバイキング
10月11日	ドライブ（コスモスウォッチング）
11月06日	詩吟（合唱ソッド・フオチェ）
11月11日～15日	ふれあい文化祭合唱練習
12月02日～06日	クリスマスツリー飾り付け
12月24日	クリスマスケーキ作り
1月03日	書初め
2月22日	手浴・おしるこ ふるまい
3月18日	おやつ作り（里芋おはぎ）
3月20日	おやつ作り（ゼリーにトッピング）
<p>フロアが華やかになるような作品を利用者も交えて制作し季節ごとに飾ることができた。おやつ作りでは利用者の方にも手伝ってもらい楽しく作ることができた。普段あまり食べられない方も「美味しい」とお代わりされたこともあった。</p> <p>車から降りなければ外出してもよいと言われ、利用者の自宅を見にドライブに出かけることができた。偶然、自宅前にいらっしゃったご家族様に会うこともでき参加された方は皆さん「楽しかった」と喜んでいただけた。</p>	

陽風フロア

実施日	活動内容
4月07日～30日	花見散歩
4月26日	ビーチバレー
5月12日	歌と体操
5月25日	プリンでおやつ作り
6月02日	ペットボトルでダーツ
6月19日	紙芝居を楽しむ
7月1日～7日	七夕短冊作り
7月31日	アイスバイキング
8月11日	かき氷作り
9月16日	みんなでラーメンを食べよう
10月19日	ビーチバレーと歌を唄う
11月5日	満百歳お祝い会
11月15日～12月	年賀状作り
12月13日	クリスマスパーティー
1月12日	書道で好きな言葉を書きましょう
1月20日	めでたい焼きを食べよう
2月12日	節分
3月03日	ひな祭り
<p>コロナ感染予防のため、外出が出来なかったが、季節を感じてもらえる行事の工夫をした。ラーメンを食べた時はおかわりをする人やいつも食欲のない人もたくさん食べられ、笑顔もたくさん見ることができた。</p>	

薫風フロア

実施日	活動内容
4月中	こいのぼり作り 散歩
5月中旬	花の苗植え
5月15日	かしわ餅作り
6月中	シャボン玉 七夕飾り作り
7月17日	カレー作り
7月中	夏の貼り絵
8月11日	薫風夏まつり
9月19日	紙芝居
9月中	季節の壁面作り
10月中	散歩・神社にお参り
11月21日	歌謡ショー
11月中	季節の壁面作り
12月12日	生け花
12月23日	クリスマス会
1月4日	絵馬作り 歌謡ショー
2月19日	ケーキバイキング
2月23日	歌謡ショー
3月19日	春パフェ作り
3月23日	歌謡ショー
<p>季節に合わせた壁面作りや散歩などを取り入れ、季節感を感じてもらえた。大きな行事が中止となり、フロアで夏祭りや歌謡ショーを企画し、他のフロアにも声をかけた。ユニット費で紙芝居を購入し、少しの時間でも楽しんでいただく工夫をしている。フロア行事以外レクリエーションを計画し活動した。</p>	

やすらぎ荘

クラブ活動報告

クラブ活動内容	年間参加人数（人）		
	男	女	計
茶道クラブ	11	50	61
花道クラブ	1	31	32
書道クラブ	10	49	59
手芸クラブ	4	32	36
カラオケクラブ			
歌クラブ			
詩吟クラブ			
合 計	26	162	188

フロア活動報告

こきりこ（ショート）

実施日	活 動 内 容
5月19日	さつま芋・トマト・ウリの苗植え
21日	生け花
24日～30日	藤の花づくり
6月14日	てるてるボーズ作り
18日	紙芝居
22日	運動会の練習
24日～30日	七夕飾り・短冊
7月18・24日	カラオケ
8月2・5日	カラオケ
12日	夏祭り
13日	折り紙遊び
16日	収穫祭（試食会）
9月12日	クイズ大会
23日	芋ほり・芋づるの皮むき/ふかし芋・芋づるの試食
10月3日	軽作業（袋の名前書き）
8日	塗り絵
22日	壁画作り
28日	干し柿づくり
11月14日	軽作業（袋の名前書き）
12月5日	クリスマスツリー飾り
1月29・30日	鬼の面作り/箱作り
2月3日	節分（豆まき）
7・11日	軽作業（袋の名前書き）
15日	お雛様づくり
3月2日	桜の花づくり
11日	軽作業（袋の名前書き）
25日	桜のモニュメント作り
◇総括	こきりこ（ショートステイ） 今年にはコロナ感染もあり思うように行事が出来なかった。 その中で、少しでも気分転換が出来て楽しんでいただけるように工夫した。個別対応での物づくりを取り組むことができた。

むぎや（地域密着型入所）

実施日	活 動 内 容
4月8日	じゃがいも植え
21日	花まつりと4月誕生会
28日	むぎやお茶会
30日	日光浴
5月18日	5月誕生会
24日	イチゴ狩り/日光浴
6月1日	イチゴ狩り
2・23日	テラスでお茶、日光浴
24日	おやつお楽しみ会
7月17日	7月誕生会
25日	ボール転がしゲーム
8月5日	じゃがいも掘り
14日	スイカ割り
19日	むぎや仏壇掃除
20日	トマト収穫/8月誕生会
9月13・22日	9月誕生会
30日	さつまいも掘り
10月6日	南砺市の民謡、お祭りDVD鑑賞会
11月19～21日	ゆず湯（特浴3回、個浴1回）
28日	11月誕生会
12月4日	紙芝居「一寸法師」
18日	クリスマスプレゼント渡し
12月10～25日	年賀状作り
28日	いところ煮作りと12月誕生会
1月12日	雪に触れる
20日	1月誕生会
2月2日	節分・鬼の貼り絵づくり/豆まき
8日	紙芝居「鶴の恩返し」
14日	涅槃絵の塗り絵
16日	涅槃会と2月誕生会
3月1日	むぎやテラスでカフェ
2日	3月誕生会
3日	ひな人形見学と撮影会
15日	花器を使って春の花を飾る
18日	日光浴と外気浴
24日	花器を作って春の花を飾る
25日	女子会（体操、世間話、歌）
◇総括	むぎや（地域密着型入所） フロア内で季節や楽しみを感じられる活動を行うことができた。 余暇活動中の入居者の言動や反応に、生活の中の変化の重要性を感じられた。 入居者・職員共に楽しく笑顔で過ごせるフロアとなるよう、日々の支援や余暇の充実に向けていきたい。

いなみ

フロア活動報告

桜フロア

実施日	活 動 内 容
4月	花祭り、桜見学、ボーリング
5月	井波街並みドライブ、井屋台、じゃんけん
6月	レク、初夏のドライブ、寄せ植え、花嫁のれん
7月	七夕飾り、ドライブ、カラオケ、おやつクラブ、回想法、パンザイ
8月	おやつクラブ、魚釣りゲーム
9月	ドライブ、敬老の集い、制作
10月	コスモス見学、紙芝居、焼き芋、風船バレー
11月	制作、紅葉ドライブ、球根植え、七五三展
12月	年賀状作り、クリスマス会、おはぎ作り
1月	初詣、タコ釣りゲーム、初釜、振袖展、レク
2月	節分、にらめっこ、風船バレー
3月	ひな祭り会、カラオケ大会、回想法、おやつクラブ
◇総括 感染対策の為、外出援助はドライブが中心となった。外の景色を眺め、季節を感じていただき気分転換を図った。施設内では風船バレーや簡単なゲーム、紙芝居などのレクリエーションを計画し多くの利用者の方に楽しんでもらえた。来年度は利用者の意見や希望に沿ったおやつ作り・貼り絵などの制作提供を行いたい。日々の関わりの中で楽しみ、喜びを提供していきたい。	

ひのきフロア

実施日	活 動 内 容
4月	花祭り、桜見学、習字、おにぎりの日、おやつクラブ、ボーリング
5月	ドライブ、チューリップ見学、井屋台、じゃんけん
6月	レク、ドライブ、おやつクラブ、寄せ植え、花嫁のれん、うちわ作り
7月	七夕飾り、ドライブ、カラオケ、おやつクラブ、回想法、パンザイ
8月	おやつクラブ、魚釣りゲーム
9月	ドライブ、敬老の集い
10月	コスモス見学、紙芝居、焼き芋、風船バレー
11月	紅葉ドライブ、球根植え、七五三展
12月	年賀状作り、クリスマス会、おはぎ作り
1月	初詣、タコ釣りゲーム、初釜、振袖展
2月	節分、にらめっこ、風船バレー
3月	春の茶会、カラオケ大会、回想法
◇総括 おやつクラブでは季節を感じるお菓子を見て食べて楽しんでもらう計画をたてていたが、感染対策のため中止となった。代わりにドライブに参加し季節を味わってもらった。施設内ではレクリエーションを少人数で楽しめるよう工夫し提供した。来年度は利用者個々の状態に応じて楽しみを感じられるよう季節に合ったおやつクラブ、レクリエーションの提供をしていきたい。	

けやきフロア

実施日	活 動 内 容
4月	桜見学、花祭り、どんぶらこっこゲーム、おにぎりの日、ボウリング、鯉のぼり飾り
5月	井波街並みドライブ、外出援助、じゃんけん(チャレンジデー)、井屋台
6月	回想法DVD、レク、初夏ドライブ、苗植え、紙芝居、移動売店、花嫁のれん展
7月	パンザイ(チャレンジデー)、カラオケ、鮎の塩焼き、よしな作り、ドライブ
8月	魚釣りゲーム、おやつクラブ、制作物(魚)
9月	ドライブ、敬老の集い、回想法(季節の野菜)
10月	コスモス見学、風船バレー大会、グーチョキパー(チャレンジデー)、焼き芋
11月	ゆず味噌作り、球根植え、七五三展、年賀状作り
12月	おはぎ作り、クリスマス会、天神様飾り、制作物(サンタクロス)
1月	初詣、たこ釣りゲーム、初釜、振袖展
2月	節分、にらめっこ、風船バレー、制作物(鬼)
3月	ひな祭り会、カラオケ、輪投げ、回想法(遊び道具)
◇総括 ドライブで季節を感じていただいた。施設内では風船バレーやカラオケ大会などで多くの利用者が楽しむことが出来た。来年度は季節感を感じる行事や、おやつ作りなどに取り組み、日々の生活の中での楽しみや喜びを感じて頂きたい。また個々の好みに応じた活動を提供していきたい。	

楓フロア(短期入所)

実施日	活 動 内 容
4月	桜見学、ボーリング大会、鯉のぼり
5月	じゃんけん(チャレンジデー)
6月	おやつクラブ(冷やしぜんざい)、うちわ作り、回想法、花嫁のれん
7月	七夕飾りつけ、鮎の塩焼き、カラオケ大会、おやつクラブ(フルーツゼリー)
8月	魚釣りゲーム
9月	敬老の集い、回想法
10月	紙芝居、風船バレー、焼き芋、料理クラブ(きのこ昆布の炊込みご飯)
11月	球根植え、おやつクラブ(柿プリン)
12月	おはぎ作り、クリスマス会、料理クラブ(サツマイモの炊き込みご飯)
1月	初釜、初詣、振袖展、たこ釣りゲーム
2月	節分 おやつクラブ(マシュマロミルクココア)、風船バレー、にらめっこ(チャレンジ)
3月	ひな祭り会、カラオケ大会、おやつクラブ(イチゴヨーグルトプリン)、回想法
◇総括 毎月、季節の食材を使用し、おやつ・料理クラブを行い、季節を感じてもらえるよう工夫した。毎月ちぎり絵制作に協力して頂き、一年を通して季節感あふれる仕上がりとなった。感染対策を行いつつも楽しんでいただける活動を提案していきたい。	

きらら

グループ活動報告

森グループ

実施日	活動内容
4月	花見ドライブ
5月	日向ぼっこ
6月	あじさいの飾りつけ
7月	七夕短冊づくり
8月	ひまわりドライブ
9月	敬老会
10月	ハロウィン仮装会
11月	報恩講・おでん会・チューリップ球根植え
12月	クリスマス会・お正月生け花
1月	書初め、お正月遊び・鏡開き善哉
2月	節分会
3月	ひな祭り会
◇総括 グループでの余暇活動では少人数でボール投げをしたり言葉のゲームなどを通して交流を図った。個別活動では、塗り絵や読書、軽作業（たたみ物）に取り込まれる時間を作り日常の中でやりがい・楽しみを感じていただくことができた。グループでの誕生会や季節を感じられる製作物など今後も継続していきたい。	

そらグループ

実施日	活動内容
4月	花見ドライブ
5月	日向ぼっこ
6月	レクリエーションの会
7月	七夕短冊づくり・七夕会
8月	ひまわりドライブ
9月	敬老会
10月	ミニ運動会
11月	報恩講・おでん会・チューリップ球根植え
12月	クリスマス会、お正月用生け花
1月	書初め、鏡開き善哉
2月	節分会
3月	ひな祭り会
◇総括 コロナ感染への予防策に重点をおいた1年だった。利用者にとっては行事や活動が制限され、家族との面会もままならない寂しい日々だったと思う。視点を変えれば体調管理が行き届き、穏やかな日常を保てたという良い面もあった。冬季はたくさん雪が降ったり、3月に桜が咲いたりし、屋内からではあるが景色を見て季節を感じてもらうことができた。	

花グループ・みのりグループ（短期入所）

実施日	活動内容
4月	花見ドライブ・こいのぼり見物
5月	ダンベル・旗あげ体操
6月	レクリエーション会・日向ぼっこ
7月	七夕短冊づくり・七夕会・保育園来所
8月	ひまわりドライブ
9月	敬老会
10月	ミニ運動会
11月	報恩講・おでん会・チューリップ球根植え
12月	クリスマス会
1月	書初め、お正月遊び・ぜんざい作り
2月	節分会
3月	ひな祭り会
◇総括 新型コロナウイルス感染対策が重視され、例年より行事は少なかったがグループ単位で活動を行った。また初の試みでおでん会を実施した。台車を屋台に見立て利用者ひとりひとりのそばへ行きおでんを選んで召し上がっていただいた。いつもとは違った雰囲気を楽しまれた。令和3年度も引き続き感染対策で密を避けながらできることを考え柔軟に対応していきたい。	

(6) 給食の実施状況

福寿園

①給食に関する基本方針等

<ul style="list-style-type: none"> ・季節の食材や色彩・行事等を含む献立や家庭と変わらない食生活を過ごしていただく。 ・あすなろ保育園 園児への成長に応じた食事を提供する。 ・言語聴覚士による嚥下指導をうけ安全に食生活が送れるよう支援する。 ・利用者の身体状態に合わせた食事形態への対応に努める。 ・災害時に備え、備蓄食品を充実させる。
--

②栄養量等の状況

	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	カルシウム (mg)	ビタミンC (mg)	1日当たり 単価
本施設の栄養基準量	1,569	52.0	660	100	750 円
基準月の1日当たりの平均栄養量	1,552	68.5	660	86	767 円

①入所者がくつろいで食事出来るような配慮及び対応
 ・各フロアごとに 季節の装飾や喫食席に配慮し、ゆっくり食事ができる環境に努めた。
 ②入所者の身体状態に合わせた調理への配慮及び対応
 ・日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2013を基に、施設独自のコード・分類別嚥下調整食の提供に努めた。
 とろみは 強（ジャム状）・中（はちみつ状）・弱（ポタージュ状）など個々にあった食事を提供する。
 ・言語聴覚士の指導を受け、食事形態や摂食動作を他職種と共有する。
 ・体調がすぐれない時や、義歯のないときなど その都度対応する。
 ・医師による食事箋を作成する。
 ・短時間で、著しい体重増減がある場合は食事の検討をする。
 ③食事が適温で食べられるような配慮及び対応
 ・保温保冷台車を導入し、食事を温かいものは温かく、冷たいものは冷たく提供した。
 また、保温保冷台車を導入していない707に関しては、保温食器で対応した。
 コミュニティフロアでは、主食（金粥）を各フロアで炊き、香りや雰囲気を楽しむ。

④入所者の身体状態に応じた食事のための自器具等の活用
 介護食器・食具等 品数をそろえて 必要者に活用する。

⑤食中毒対策
 ・食中毒警報期間は、感染症委員会を通し、利用者・職員に呼びかけ一層の注意を図る。
 ・調理従事者は 衛生教育の実施（例：手洗い励行・清掃・消毒）

嗜好調査の実施方法	(回数 0 回、記録 有・無)
残食(菜)調査の実施方法	(回数 毎食、記録 有・無) 介護職員が、その都度パソコンに入力
調査結果についての具体的な反映	人気のあるメニューは、増やし、体調・嗜好に合わせ可 能な限り個人対応する。

③保存食の実施状況

保存食実施の有無	朝食	昼食	夕食
	有	有	有
保存日数	14日間		

(注)「保存食実施の有無」欄は、その実施がある場合は「有」、ない場合は「無」をそれぞれ記入すること。
 また、「有」と記入した場合には保存日数を記入すること。

④検査の実施状況

検査時刻	検査者	記録の有無
朝食 7:20	当直者	計1人 有
昼食 11:50	施設長 看護職員 事務職員	計1人 有
夕食 17:50	当直者	計1人 有

(注)「検査者」欄は、職名を記入し、「計」欄には1回当たりの検査者数を記入すること。

⑤厚生センターの立入検査の状況

実施年月日	指導指示等の内容	左記に対する改善措置
令和3年9月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・記録類は、修正テープを使わず、見え消して修正すること。 ・調理従事者の健康チェックは、休みと記入漏れの区別がつくように記入すること。 ・調理室にある、材料を運搬するカートの手袋の着がれが著しいため修理するか更新すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・周知し改善します。 ・周知し改善します。 ・周知し改善します。

(注) 本表は、基準日までの直近の検査実施年月日を記入すること。

⑥給食の運営方法

運営方法	直 営
委託先名称 (※委託の場合)	日本海給食株式会社
委託内容 (※委託の場合)	調理作業管理・労務管理・衛生管理・労働安全衛生

やすらぎ荘

①給食に関する基本方針等

<ul style="list-style-type: none"> 給食業務全般の運営・実施に関して検討し、食事の質の向上を図り喫食効果を高める。 季節の食材や行事食で食を楽しんでもらえるよう提供する。 言語聴覚士の指導のもと利用者の咀嚼・嚥下状態に合った食事の提供に努める。
--

②栄養量等の状況

	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	カルシウム (mg)	ビタミンC (mg)	1日当たり 単価
本施設の栄養基準量	1,442	50	660	100	780円
基準月の1日当たりの平均栄養量	1,495	57.1	691	106	828円

<p>①利用者がくつろいで食事できるといえるような配慮及び対応 落ち着ける環境を整え状況に合わせ調整を行う。</p> <p>②利用者の身体状態に合わせた調理への配慮及び対応 医師による食事箋の作成。 言語聴覚士の指導のもと入居者の体調や食事摂取状況により食事形態や 内容を多職種と検討する。</p> <p>③食事が適温で食べられるような配慮及び対応 保温保冷配膳車を使用し、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく 提供する。</p> <p>④利用者の身体状態に応じた食事のための自助具等の活用 介護用食器・介護用マグカップ・介護用スプーン数種類及び すべり止めマット等の使用。入居者に合った大きさの食器を使用。</p> <p>⑤食中毒対策 調理従事者の健康管理、衛生教育の実施。検収の徹底、調理品の温度管理 直前調理 室温温度管理、冷凍庫・冷蔵庫の温度管理、食品に菌をつけな い等細心の注意を払う。 食中毒注意報・警報期間に入居者・職員にも特に注意を呼びかける。</p>	<p>(回数) 0回 記録 有 ・ (無)</p> <p>(回数) 毎食 記録 (有) ・ (無)</p> <p>作業手順や食材選定など厨房会議で話し合い食いやすい食 事への提供に取り組んだ。</p>
---	--

給食に関する方針等

③保存食の実施状況

	朝食	昼食	夕食
保存食実施の有無	有	有	有
保存日数	14日間		

(注) 「保存食実施の有無」欄は、その実施がある場合は「有」、
ない場合は「無」をそれぞれ記入すること。
また、「有」と記入した場合には保存日数を記入すること。

④検査の実施状況

検査時刻	検査者	記録の有無
朝食 7:20	当直者	計 1人 有
昼食 11:50	施設長 香藤・介護職他	休日 日直者 計 1人 有
夕食 17:50	当直者	計 1人 有

(注) 「検査者」欄は、職名を記入し、「計」欄には1回当たりの検査者数を記入
すること。

⑤厚生センターの立入検査の状況

実施年月日	指導指示等の内容	左記に対する改善措置
令和2年10月20日	<ul style="list-style-type: none"> 健康チェックで×となった際 に、その内容や対応を記録するこ と。 検収時の温度にしばしば記録漏 れが見られる為めなく記入する こと。 記録類は修正テープを使わず見 え消して修正すること。 細菌検査の結果、3か所で大腸 菌が、4か所で雑菌が検出された 為、煩雑に手が触れる場所の清 掃・消毒に留意すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 修正テープは使用しない。 二重線で修正を徹底した。 ふき取り作業の回数を増や した。 手洗いもこまめに行うこと を徹底した。

(注) 本表は、基準日までの直近の検査実施年月日を記入すること。

⑥給食の運営方法

運営方法	直営	委託
委託先名称		
(※委託の場合)		
委託内容		

いなみ

①給食に関する基本方針等

<p>・給食業務全般の運営・実施に関して検討し、食事の質の向上を図る。</p> <p>・季節の行事食を充実することで、利用者の笑顔や発語を引き出し、喫食効果を高める。</p> <p>・言語聴覚士等専門職の指導を受け、利用者の嚥下状態に合った食事を提供する。</p>
--

②栄養量等の状況

	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	カルシウム (mg)	ビタミンC (mg)	1日当たり 単 価
本施設の栄養基準量	1,482	51.8	621	100	796
基準月の1日当たりの 平均栄養量	1,554	57.6	689	104	724

<p>①利用者がくつろいで食事できるような配慮及び対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の落ち着く環境づくりを心がける。 <p>②利用者の身体状態に合わせた調理への配慮及び対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師による食事箋の作成 ・利用者の食べやすい調理方法、味付けの検討を随時行い実行している。 ・食事摂取量の減少・体調・嚥下状態等により、栄養補助食品の補給実施。 ・摂取状況、状態の変化等にその都度対応できるように内外を問わず多職種と連携している。 <p>③食事が適温で食べられるような配慮及び対応</p> <p>保温食器の使用と、軟飯はフinoaで炊き、直前の盛り付けにより対応。選択食の日には、利用者に食堂等に集まっていたいただき、目の前で調理実施。温かいものをそのまま提供した。</p> <p>④利用者の身体状態に応じた食事のための自助具等の活用</p> <p>利用者に合った大きさの食器、及び介護食器やグリップ付きスプーン、コップ等の使用。</p> <p>⑤食中毒対策</p> <p>調理従事者に対する衛生教育の実施 衛生管理計画画書に沿った、作業行程、調理器具の取扱い、健康調査、清掃等のチェック・記録をおこなう。 ノロウイルス等食中毒に注意が必要な時期は、職員にも手洗いや、体調管理等を呼びかける。</p>	<p>嗜好調査の 実施方法 (回数0回、<input type="radio"/>有 <input checked="" type="radio"/>無)</p> <p>残食(菜)調査 の実施方法 (回数毎食、<input type="radio"/>有 <input checked="" type="radio"/>無)</p> <p>調査結果についての 献立への具体的反映 摂取量の状況・嗜好より、個々に応じて提供する 食事内容、形態・量を随時検討し対応する。</p>
---	---

③保存食の実施状況

朝食	有	昼食	有	夕食	有
保存食実施の有無	有				
保存日数	14日間				

(注)「保存食実施の有無」欄は、その実施がある場合は「有」、ない場合は「無」をそれぞれ記入すること。
また、「有」と記入した場合には保存日数を記入すること。

④検査の実施状況

検査時刻	検査者			記録の有無
朝食 7:30	介護士		計 1人	有
昼食 12:00	平日 施設長又は事務長	休日 日直者	計 1人	有
夕食 18:00	介護士		計 1人	有

(注)「検査者」欄は、職名を記入し、「計」欄には1回当たりの検査者数を記入すること。

⑤厚生センターの立入検査の状況

実施年月日	令和3年2月12日	指導指示等の内容	左記に対する改善措置
		<ul style="list-style-type: none"> ・暖や設備に当たる給水レバーの角度を調整し、当たらないようにすること。 ・調理室の棚のほこりや鏝が目立つので、清掃をおこなうとともに、更新を検討すること。 ・掲示物の紙やセロテープの劣化がみられるため、更新すること。 ・中心温度計の先の汚れが指摘された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・業者にレバーの調整をしてもらった。 ・指摘された場所の清掃をしても良かった。更新は今後検討。 ・掲示物のセロテープを更新してもらった。 ・温度計専用のケースを準備してもらった。温度計の先は丁寧な洗浄、消毒をこまめに行うように伝えた。

(注) 本表は、基準日までの直近の検査実施年月日を記入すること。

⑥給食の運営方法

運営方法	直 営	委 託
委託先名称 (※委託の場合)	日本施設食株式会社	
委託内容 (※委託の場合)	栄養管理・調理作業管理・材料管理・施設管理 労務管理・衛生管理・労働安全衛生	

さらに

①給食に関する基本方針等

- ・利用者において楽しく楽しんでいるような季節感のあるメニューや郷土料理、行事食などを盛り込んだ食事を提供する。
- ・利用者の身体状態に合わせた食事を提供する。
- ・利用者の食事に対する意向を傾聴し、食事摂取意欲の維持に努める。
- ・感染症・食中毒予防に細心の注意を払う。

②栄養量等の状況

	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	カルシウム (mg)	ビタミンC (mg)	1日当たり 単 価
本施設の栄養基準量	1,400	60	600	85	838円
基準月の1日当たりの 平均栄養量	1,447	56	724	123	870円

- ①利用者の体調や身体状態に合わせた食事形態の提供
・食事形態は普通食、普通刻み食、ソフト食、ミキサー食、ゼリー食、濃厚流動食を提供。
・義歯や数本のみの自歯で摂取されている方もおられるため、安全を考慮し、柔らかく煮込んだ食事の提供、大きく食べにくいものは飲をいれて提供する等、配慮を行う。
・体重減少や体調不良による食事摂取量の減少時は補助食品を提供。
・言語聴覚士の指導のもと、多職種と連携し、利用者の食事形態や内容を検討。

給食に関する方針等

- ②減塩食の対応
・心疾患の方には塩分6g以下/日の食事を提供。
③検査者のコメントを集計し、委託業者へ提示
・委託業者と連携し、よりよい献立づくりに努める。
④利用者の身体状態に応じた食事のための自助具等の活用
・介護食器・マグカップ・スプーン等の活用。
⑤食中毒対策
・調理従事者の衛生教育を実施。(例：手洗い励行・清掃・消毒)

嗜好調査の 実施方法	(回数 0回	記録	有	・(脚)
残食(菜)調査 の実施方法	(回数 毎食	記録	(有)	・(無)
調査結果に ついての献立 への具体的反映	残食の多い献立の見直し、改善 委託業者へ反映していただけたよう 意見を提示する。			

③保存食の実施状況

	朝食	昼食	夕食
保存食実施の有無	有	有	有
保存日数	14日間		

(注)「保存食実施の有無」欄は、その実施がある場合は「有」、ない場合は「無」をそれぞれ記入すること。
また、「有」と記入した場合には保存日数を記入すること。

④検査の実施状況

	検査時刻	検査者	記録の有無
朝食	7:20	夜勤介護職員	計 1人
昼食	11:20	日勤者	計 1人
夕食	17:20	夜勤介護職員	計 1人

(注)「検査者」欄は、職名を記入し、「計」欄には1回当たりの検査者数を記入すること。

⑤厚生センターの立入検査の状況

実施年月日	指導指示等の内容	左記に対する改善措置
令和2年11月27日	・追従記録等の書類はペンで正確に記入すること。 ・HACCPに基づく衛生管理計画書を作成すること。 ・生食のものは塩煮で消費すること。	・調理従事者へ周知した。 ・R3.3月作成済み。 ・調理従事者へ周知した。

(注)本表は、基準日までの直近の検査実施年月日を記入すること。

⑥給食の運営方法

運営方法	直 営	委託(一部)
委託先名称 (※委託の場合)	㈱ナリコエマエインタープライズ	
委託内容 (※委託の場合)	調理済み食事(チルド)の前日納品	

(7) 利用者の医療管理等の状況

福寿園

①利用者の診察状況

診療科目	施設医務室における診療				他の医療機関における診療			
	診療総数		左のうち保険請求を伴う診療 (医務室が保険医療機関の指定を受けている場合)		入院		通院	
	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数
内科系疾患	203				32	1,337	28	37
外科系疾患	76				5	119	16	24
精神科					1	10	13	24
皮膚科							10	29
眼科								
歯科								
その他								
計	279				38	1,466	67	114

②協力医療機関の状況

医療機関名	南砺市家庭・地域医療センター (公営)	南砺市民病院 (公営)
診療科目	内科、整形外科	内科、循環器科、外科、胃腸科、小児科、肛門課、小児科、整形外科、耳鼻咽喉科、眼科、婦人科、母乳育児相談、泌尿器科、皮膚科、脳神経外科、心療内科、口腔歯科、精神科、放射線科、リハビリテーション科
病床数	無	175床
施設からの距離	0分	5.0km・車で 20分
契約の有・無	有	有
委託金額 (年額)	無	無

(注) 協力医療機関が複数の場合には、それぞれ記入すること。

やすらぎ荘

①利用者の診療状況

診療科目	施設医務室における診療				他の医療機関における診療			
	診療総数		左のうち保険請求を伴う診療 (医務室が保険医療機関の指定を受けている場合)		入院		通院	
	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数
内科系疾患	133	91			34	848	42	71
外科系疾患					1	13	26	72
精神科					1	28	13	69
皮膚科							10	45
眼科							4	15
歯科							7	18
その他							20	138
計	133	91			36	889	122	428

②協力医療機関の状況

医療機関名	南砺中央病院 (公営)	成瀬歯科医院 (私営)	根井クリニック (私営)
診療科目	内科、外科、消化器科、整形外科、小児科、脳神経外科、心療内科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、放射線科、皮膚科、人間ドック、心療内科 その他(透析穿刺、内視鏡、診療所 代診医、訪問看護、嘱託医など)	歯科	内科
病床数	149 床	0 床	0 床
施設からの距離	0.5km・車で 1分	3.7km・車で 10分	3.1km・車で 10分
契約の有・無	有	有	有
委託金額(年額)	無	無	無

(注) 協力医療機関が複数の場合には、それぞれ記入すること。

いなみ

①利用者の診療状況

	施設医務室における診療			他の医療機関における診療			
	診療総数		左のうち保険請求を伴う診療 (医務室が保険医療機関の指定を受けている場合)	入院		通院	
	実人員	延診療日数		実人員	延診療日数		
内科系疾患	87	51		45	1,181	73	509
外科系疾患				2	87	15	39
精神科				0	0	13	107
皮膚科	27	12				4	4
眼科						6	13
歯科	32	45				1	6
耳鼻科						0	0
計	146	108	0	47	1,268	112	678

②協力医療機関の状況

医療機関名	南砺市民病院 (公営)	山本歯科クリニック (私営)	林歯科医院 (私営)
診療科目	内科、循環器科、外科、胃腸科、小児科、肛門課、小児科、整形外科、耳鼻咽喉科、眼科、婦人科、母乳育児相談、泌尿器科、皮膚科、脳神経外科、心療内科、精神科、放射線科、リハビリテーション科。	歯科	歯科
病床数	175 床	0 床	0 床
施設からの距離	0.4km・車で1分	1km・車で5分	1km・車で3分
契約の有・無	有	有	有
委託金額 (年額)	無	無	無

(注) 協力医療機関が複数の場合には、それぞれ記入すること。

さらに

①利用者の診療状況

診療科目	施設医務室における診療				他の医療機関における診療			
	診療総数		左のうち保険請求を伴う診療 (医務室が保険医療機関の指定を受けている場合)		入院		通院	
	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数	実人員	延診療日数
内科系疾患					15	444	38	60
外科系疾患					1	20	4	8
精神科					0	0	3	6
皮膚科					0	0	2	9
眼科					0	0	2	2
歯科					0	0	5	6
泌尿器科					0	0	6	28
計	0	0	0	0	16	464	60	119

②協力医療機関の状況

医療機関名	城端理休クリニック (私営)	山本歯科クリニック (私営)	公立南砺中央病院 (公営)	南砺市民病院 (公営)
診療科目	内科、外科、整形外科	歯科	内科、外科、消化器科、整形外科、泌尿器科、脳神経外科、心療内科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、産婦人科、放射線科、皮膚科、人間ドック、心療内科、その他(透折穿刺、内視鏡、診療所代診医、訪問看護、嘱託医など)	内科、循環器科、外科、胃腸科、小児科、肛門科、整形外科、耳鼻咽喉科、眼科、婦人科、母乳育児相談、泌尿器科、皮膚科、脳神経外科、心療内科、精神科、放射線科、リハビリテーション科、透折センター
病床数	0床	0床	149床	175床
施設からの距離	0.4km・車で1分	10km・車で20分	5km・車で10分	12km・車で25分
契約の有・無	有	有	有	有
委託金額(年額)	無	無	無	無

(注) 協力医療機関が複数の場合には、それぞれ記入すること。

(8) 利用者の定期健康診断等の実施状況

①感染症及びインフルエンザ予防対策

福寿園

ア. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）、結核、疥癬等の予防対策及びその実施状況

予防対策	実施状況
手指等消毒の励行 環境衛生の充実 職員の衛生教育 居室移動要観察 医療器具、材料の清潔	放送等による手洗いの徹底 定期清掃及び通年清掃 研修会の実施 看護職員の指導による観察 機器による殺菌及び滅菌

イ. インフルエンザ予防対策の状況

年度	予 防 接 種 の 実 施		
	有 無	人 員	時 期
令和2年度	有	110人	10月15日～10月22日
令和元年度	有	130人	11月11日～11月15日

やすらぎ荘

ア. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）、結核、疥癬等の予防対策及びその実施状況

予防対策	実施状況
手指等消毒の励行 環境衛生の充実 職員の衛生教育 居室移動要観察 医療器具、材料の清潔	掲示板等による手洗いの徹底 定期清掃及び通年清掃 研修会の実施 看護職員の指導による観察 機器による殺菌及び滅菌

イ. インフルエンザ予防対策の状況

年度	予 防 接 種 の 実 施		
	有 無	人 員	時 期
令和2年度	有	92人	10月14日～10月28日
令和元年度	有	89人	10月23日～11月27日

いなみ

ア. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）、結核、疥癬等の予防対策及びその実施状況

予防対策	実施状況
手指等消毒の励行 環境衛生の充実 職員の衛生教育 居室移動要観察 器量器具、材料の清潔	掲示板による手洗いの徹底 定期清掃及び通年清掃 研修会の実施 看護職員の指導による観察 機器による殺菌及び滅菌

イ. インフルエンザ予防対策の状況

年度	予 防 接 種 の 実 施		
	有 無	人 員	時 期
令和2年度	有	67名	11月6日～12月11日
令和元年度	有	78名	11月16日～12月21日

きらら

ア. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）、結核、疥癬等の予防対策及びその実施状況

予防対策	実施状況
手指等消毒の励行 環境衛生の充実 職員の衛生教育 居室移動要観察 医療器具、材料の清潔	掲示板等による手洗いの徹底 定期清掃及び通年清掃 研修会の実施 看護職員の指導による観察 機器による殺菌及び滅菌

イ. インフルエンザ予防対策の状況

年度	予 防 接 種 の 実 施		
	有 無	人 員	時 期
令和2年度	有	77人	10月15日・10月21日
令和元年度	有	73人	11月6日・11月13日

②利用者の結核等定期健康診断状況

福寿園

期日	実施人員	検査項目	検査結果	検査機関
R2 9月28日 ～10月16日	110人	胸X-P 尿検査 血液検査	異常なし 110人 要再検 0人 要精密 0人	南砺市・家庭地域医療 センター

やすらぎ荘

期日	実施人員	検査項目	検査結果	検査機関
R2 9月23日 10月5日	91人	胸X-P 血液検査	異常なし 91人 要再検 0人 要精密 0人	北陸予防医学協会

いなみ

期日	実施人員	検査項目	検査結果	検査機関
R2年4月 ～R3年3月	50人	胸X-P 心電図 尿検査 血液検査	異常なし 46人 要再検 1人 要精密 3人	南砺市民病院

きらら

期日	実施人員	検査項目	検査結果	検査機関
R2 9月17日 9月18日	77人	胸X-P 尿検査 血液検査	異常なし 77人 要再検 0人 要精密 0人	北陸予防医学協会

(9) レジオネラ症の防止対策の状況

福寿園

	浴槽及び給湯設備の仕様	遊離残留塩素濃度測定実施及び記録の有無	末端給湯栓温度	清掃回数	レジオネラ属菌の検査の実施年月日	備考
浴槽	循環式	測定記録の有無 有・無	38℃	毎回/週	R2. 7. 6	ボイラー給湯
	それ以外	測定記録の有無 有・無	40℃	毎回/週	R2. 7. 6	全換水（エコ給湯器）
給湯設備	貯湯タンクあり	測定記録の有無 有・無	42℃	毎回/年	R2. 7. 6	特浴・シャワー設備兼用
	貯湯タンクなし	測定記録の有無 有・無	/	回/年	/	/

やすらぎ荘

	浴槽及び給湯設備の仕様	遊離残留塩素濃度測定実施及び記録の有無	末端給湯栓温度	清掃回数	レジオネラ属菌の検査の実施年月日	備考
浴槽	循環式	測定記録の有無 有・無	65℃	毎回/週	R2. 8. 27	一般浴 給湯・特浴槽シャワー兼用
	それ以外	測定記録の有無 有・無	65℃	毎回/週	R2. 8. 27	特浴 給湯・特浴設備兼用
給湯設備	貯湯タンクあり	測定記録の有無 有・無	/	回/年	/	/
	貯湯タンクなし	測定記録の有無 有・無	/	回/年	/	/

いなみ

	浴槽及び給湯設備の仕様	遊離残留塩素濃度測定実施及び記録の有無	末端給湯栓温度	清掃回数	レジオネラ属菌の検査の実施年月日	備考
浴槽	循環式	測定記録の有無 有・無	57℃	6回/週	R2. 11. 11	一般浴
	それ以外	測定記録の有無 有・無	57℃	6回/週	R2. 11. 11	特浴 給湯・特浴設備兼用
給湯設備	貯湯タンクあり	測定記録の有無 有・無	57℃	0回/年	R2. 11. 11	特浴・シャワー設備兼用
	貯湯タンクなし	測定記録の有無 有・無	/	回/週	/	/

きらら

	浴槽及び給湯設備の仕様	遊離残留塩素濃度測定実施及び記録の有無	末端給湯栓温度	清掃回数	レジオネラ属菌の検査の実施年月日	備考
浴槽	循環式	測定記録の有無 有・無	/	毎回/週	R2. 6. 2	特養及びデイ特浴機
	それ以外	測定記録の有無 有・無	65℃	毎回/週	/	一般浴槽・個浴槽
給湯設備	貯湯タンクあり	測定記録の有無 有・無	55℃	1回/年	R2. 6. 2	特養個室・洗面所給湯 デイ浴室・一般浴槽給湯
	貯湯タンクなし	測定記録の有無 有・無	/	/	/	特養浴室・洗面所給湯

- (注) 1 施設内の全浴槽及び給湯設備について記入すること。
 2 「浴槽及び給湯設備の仕様」欄には、該当する方を○で囲むこと。また、施設内で異なる仕様の設備を有する場合は、備考欄を利用し区別すること。
 3 「清掃回数」欄は、浴槽については浴槽の全換水を行う1週間あたりの回数を、給湯設備については貯湯タンクの1年間あたりの清掃回数を記入すること。
 4 「レジオネラ属菌の検査の実施年月日」欄は、基準日までの直近の検査実施年月日を記入すること。実施していない場合は「未実施」と記入すること。

(10) 災害事故防止対策

①災害事故防止に対する考え方

点検と訓練を行うと共に防災知識の再確認をしている。また、常日頃から訓練を通して「防災行動力」を身につけるよう努めている。

②重度者への防災上の配慮

安全確保のため、廊下や非常口付近に物を置かないように配慮している。

③地域防災組織との連携状況

地域の防災協力員や消防団員・隣接する施設と連携を密にして、訓練を実施している。

- ④非常食の有無 (有)・無) 福寿園 5日分
 やすらぎ荘 14日分
 いなみ 3日分
 きらら 5日分

最低3日間の施設運営が維持できる生活用品等を非常用物資として確保している。

⑤防災設備の状況

福寿園

施設・設備		消防法令による設置等義務の有無		整備状況	
防火設備	避難階段	有	無	有 (8箇所)	無
	避難口 (非常口)	有		有 (31箇所)	無
	居室・廊下・階段等の内装材料	—		適	無
	防火戸・防火シャッター	有	無	有 (9箇所)	無
消防用設備	屋内消火栓設備	有	無	有 (19箇所)	無
	屋外消火栓設備	有	無	有 (箇所)	無
	スプリンクラー設備	有	無	有	無
	自動火災報知設備	有	無	有	無
	非常通報装置	—		有	無
	漏電火災警報器	有	無	有	無
	非常警報設備	有	無	有	無
	避難器具 (滑り台・救助袋)	有	無	有 (1箇所)	無
	誘導灯及び誘導標識	有	無	有 (23箇所)	無
防火用水	有	無	有	無	
非常電源	有	無	有	無	
カーテン・布製ブラインド等の防災性能			有	有	無

やすらぎ荘

施設・設備		消防法令による設置等義務の有無		整備状況	
防火設備	避難階段	有	・ 無	有 (2箇所)	無
	避難口 (非常口)		有	有 (20箇所)	無
	居室・廊下・階段等の内装材料		—	適	無
	防火戸・防火シャッター	有	・ 無	有 (5箇所)	無
消防用設備	屋内消火栓設備	有	・ 無	有 (8箇所)	無
	屋外消火栓設備	有	・ 無	有 (箇所)	無
	スプリンクラー設備	有	・ 無	有	無
	自動火災報知設備	有	・ 無	有	無
	非常通報装置		—	有	無
	漏電火災警報器	有	・ 無	有	無
	非常警報設備	有	・ 無	有	無
	避難器具 (担架)	有	・ 無	有	無
	誘導灯及び誘導標識	有	・ 無	有 (56箇所)	無
防火用水	有	・ 無	有	無	
非常電源	有	・ 無	有	無	
カーテン・布製ブラインド等の防災性能			有	有	無

いなみ

施設・設備		消防法令による設置等義務の有無		整備状況	
防火設備	避難階段	有	・ 無	有 (1箇所)	無
	避難口 (非常口)		有	有 (12箇所)	無
	居室・廊下・階段等の内装材料		—	適	無
	防火戸・防火シャッター	有	・ 無	有 (3箇所)	無
消防用設備	屋内消火栓設備	有	・ 無	有 (箇所)	無
	屋外消火栓設備	有	・ 無	有 (箇所)	無
	スプリンクラー設備	有	・ 無	有	無
	自動火災報知設備	有	・ 無	有	無
	非常通報装置		—	有	無
	漏電火災警報器	有	・ 無	有	無
	非常警報設備	有	・ 無	有	無
	避難器具 (滑り台・救助袋)	有	・ 無	有	無
	誘導灯及び誘導標識	有	・ 無	有 (30箇所)	無
防火用水	有	・ 無	有	無	
非常電源	有	・ 無	有	無	
カーテン・布製ブラインド等の防災性能			有	有	無

きらら

施設・設備		消防法令による設置等義務の有無	整備状況
防火設備	避難階段	有・ <input type="radio"/> 無	有(箇所) <input type="radio"/> 無
	避難口(非常口)	有	<input checked="" type="radio"/> 有(10箇所)無
	居室・廊下・階段等の内装材料	—	<input checked="" type="radio"/> 適・無
	防火戸・防火シャッター	<input checked="" type="radio"/> 有・無	<input checked="" type="radio"/> 有(7箇所)無
消防用設備	屋内消火栓設備	<input checked="" type="radio"/> 有・無	<input checked="" type="radio"/> 有(14箇所)無
	屋外消火栓設備	有・ <input type="radio"/> 無	有(箇所) <input type="radio"/> 無
	スプリンクラー設備	<input checked="" type="radio"/> 有・無	<input checked="" type="radio"/> 有・無
	自動火災報知設備	<input checked="" type="radio"/> 有・無	<input checked="" type="radio"/> 有・無
	非常通報装置	—	<input checked="" type="radio"/> 有・無
	漏電火災警報器	有・ <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有・無
	非常警報設備	<input checked="" type="radio"/> 有・無	<input checked="" type="radio"/> 有・無
	避難器具(滑り台・救助袋)	有・ <input type="radio"/> 無	有・ <input type="radio"/> 無
	誘導灯及び誘導標識	<input checked="" type="radio"/> 有・無	<input checked="" type="radio"/> 有(18箇所)無
	防火用水	<input checked="" type="radio"/> 有・無	<input checked="" type="radio"/> 有・無
非常電源	<input checked="" type="radio"/> 有・無	<input checked="" type="radio"/> 有・無	
カーテン・布製ブラインド等の防炎性能		<input checked="" type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 有・無

⑥消防計画及び防火管理者の届出状況

福寿園

消防計画の消防署への届け出(直近)	令和2年5月11日
防火管理者氏名	山田 利浩

やすらぎ荘

消防計画の消防署への届け出(直近)	令和2年5月14日
防火管理者氏名	中島 康子

いなみ

消防計画の消防署への届け出(直近)	令和2年6月17日
防火管理者氏名	笠田 美紀

きらら

消防計画の消防署への届け出(直近)	令和2年5月15日
防火管理者氏名	長谷川秀子

⑦各種防災訓練の実施状況

福寿園

区 分	実施回数	実 施 月	消防署への事前届出	消防署の立会	記 録
避 難 訓 練	2	令和2年 6月24日 令和2年11月11日	有 (2回) ・ 無	有 (回) ・ 無	有 ・ 無
救 助 訓 練	2	令和2年 6月24日 令和2年11月11日	有 (2回) ・ 無	有 (回) ・ 無	有 ・ 無
通 報 訓 練	2	令和2年 6月24日 令和2年11月11日	有 (2回) ・ 無	有 (回) ・ 無	有 ・ 無
消 火 訓 練	1	令和2年 6月24日	有 (1回) ・ 無	有 (回) ・ 無	有 ・ 無
地震対応の火災訓練	1	令和2年 9月 1日	有 (回) ・ 無	有 (回) ・ 無	有 ・ 無

やすらぎ荘

区 分	実施回数	実 施 月	消防署への事前届出	消防署の立会	記 録
避 難 訓 練	2	令和2年 7月30日 令和2年 11月 6日	有 (2回) ・ 無	有 (2回) ・ 無	有 ・ 無
救 助 訓 練	2	令和2年 7月30日 令和2年 11月 6日	有 (2回) ・ 無	有 (2回) ・ 無	有 ・ 無
通 報 訓 練	2	令和2年 7月30日 令和2年 11月 6日	有 (2回) ・ 無	有 (2回) ・ 無	有 ・ 無
消 火 訓 練	1	令和2年 7月30日	有 (1回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
地震対応訓練	1	令和2年 12月16日	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無

いなみ

区 分	実施回数	実 施 月	消防署への事前届出	消防署の立会	記 録
避 難 訓 練	2	令和2年6月24日 令和2年9月30日	有 (2回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
救 助 訓 練	2	令和2年6月24日 令和2年9月30日	有 (2回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
通 報 訓 練	2	令和2年6月24日 令和2年9月30日	有 (2回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
消 火 訓 練	1	令和2年6月24日	有 (1回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
地震対応の火災訓練	1	令和2年9月30日	有 (1回) ・ 無	有 (回) ・ 無	有 ・ 無

きらら

区 分	実施回数	実 施 月	消防署への事前届出	消防署の立会	記 録
避 難 訓 練	2	令和 2年 6月24日 令和 2年11月25日	有 (2回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
救 助 訓 練	2	令和 2年 6月24日 令和 2年11月25日	有 (2回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
通 報 訓 練	2	令和 2年 6月24日 令和 2年11月25日	有 (2回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
消 火 訓 練	1	令和 2年11月25日	有 (1回) ・ 無	有 (1回) ・ 無	有 ・ 無
地震対応の火災訓練	1	令和 2年 9月 2日	有 (1回) ・ 無	有 (回) ・ 無	有 ・ 無

⑧緊急連絡網等の整備状況

福寿園・やすらぎ荘・いなみ・きらら

自動転送システムの設置	⑦・無	緊急連絡網等の整備	⑦・無
-------------	-----	-----------	-----

⑨消防署の立入検査の状況

福寿園

実施年月日	指導指示等の内容
無し	無し

やすらぎ荘

実施年月日	指導指示等の内容
無し	無し

いなみ

実施年月日	指導指示等の内容
無し	無し

きらら

実施年月日	指導指示等の内容
無し	無し

⑩防火設備の保守点検及び自動火災通報システム保守管理の状況

福寿園	業者委託による点検	⑦(年2回)・無		実施者	ほくつう
	総合点検	点検事項	スプリンクラー設備 消火栓設備 火災報知設備 他		
	自主点検	点検事項	誘導灯・誘導標識		
やすらぎ荘	業者委託による点検	⑦(年2回)・無		実施者	紙居石油(株)
	総合点検	点検事項	スプリンクラー設備 消火栓設備 火災報知設備 他		
	自主点検	点検事項	誘導灯・誘導標識		
いなみ	業者委託による点検	⑦(年2回)・無		実施者	テレ通(株)
	総合点検	点検事項	スプリンクラー設備 消火用散水栓設備 火災報知設備 他		
	自主点検	点検事項	誘導灯・誘導標識		
きらら	業者委託による点検	⑦(年2回)・無		実施者	太平ビルカービス(株)
	総合点検	点検事項	スプリンクラー設備 消火栓設備 火災報知設備 他		
	自主点検	点検事項	誘導灯・誘導標識		

⑪管理宿直の状況

福寿園

宿直人員	職 種	業 務 内 容	非常時の役割
5人交替	管理当直 管理日直	(1) 巡回時間 夜2回 21:00 22:40 朝1回 6:00 (2) 勤務形態 夜間宿直 17:30～翌日8:30 昼間日直 8:30～17:30 (3) 業務日誌の (有)・無 (4) 防災訓練参加の (有)・無	施設若しくは、その付近に火災発生、その他、非常災害が発生したとき、又は発生が予知される時は、直ちに施設長、事務長、職員との連絡に当たり、夜勤者とともに臨機応変の処置をもって利用者の生命の安全確保を図るとともに施設の保全に努める。

やすらぎ荘

宿直人員	職 種	業 務 内 容	非常時の役割
6人交替 7人交替	管理当直 管理日直	(1) 巡回時間 夜1回 21:00 朝1回 6:00 (2) 勤務形態 夜間宿直 17:30～翌日8:30 昼間日直 8:30～17:30 (3) 業務日誌の (有)・無 (4) 防災訓練参加の (有)・無	非常災害が発生した時、又は発生が予知される時は、直ちに施設長、その他の職員の連絡にあたり、職員とともに臨機応変の処置をもって、利用者の生命の安全確保を図るように努める。

いなみ

宿直人員	職 種	業 務 内 容	非常時の役割
4人交替	管理当直	(1) 巡回時間 23:00 6:00 (2) 勤務形態 17:15～8:30 (仮眠23:30～5:30) (3) 業務日誌の (有)・無 (4) 防災訓練参加の (有)・無	非常災害発生時又は発生が予知される時は、直ちに施設長、その他の職員の連絡にあたり、職員と共に行動し、臨機応変の処置をもって、利用者の生命の安全確保を図るように努める。

きらら

宿直人員	職 種	業 務 内 容	非常時の役割
3人交替	管理当直	(1) 巡回時間 夜3回 17:00 18:00 23:00 朝1回 6:00 (2) 勤務形態 17:00～8:30 (3) 業務日誌の (有)・無 (4) 防災訓練参加の (有)・無	施設若しくは、その付近に火災発生、その他、非常災害が発生したとき、又は発生が予知される時は、直ちに施設長、事務長、職員との連絡に当たり、夜勤者と協力し臨機応変の処置をもって利用者の生命の安全確保を図るとともに施設の保全に努める。

⑫事故防止対策

福寿園・やすらぎ荘・いなみ・きらら

ア 事故防止に関するマニュアル等の有無 有

イ 事故発生時における対応マニュアル等の有無 有

ウ 職員に対する周知の方法

- ・ 新任者、異動者、管理当直に、非常時の行動・防災設備関係の取扱に関する知識と技術の説明を行い、夜間の不測の事態に備えている。
- ・ 経年職員には、必要に応じて随時防災教育の実施に努めている。
- ・ マニュアルを各職員に配付
- ・ 事故発生時の対応等の研修会の開催
- ・ 事故防止のための介護用品の活用

2 短期入所生活介護事業

(1) 事業概況

福寿園

利用者は、一日平均14.8人（前年度14.8人）、22名の定員に対する稼働率は67.3%（前年度67.2%）で稼働率が伸び悩んだ。新規受け入れは59名（前年度52名）、長い待機期間を作らずに利用できるよう努めた。稼働率が伸び悩んだ要因としては、定期利用者が特養をはじめとするグループホーム等への入所が多かったことや、新型コロナの影響で一時受け入れを中止したことがあげられる。また、新規申込が少ない時期があり、各居宅介護支援事業所に向けて随時空き情報を提供したり、独自の広報誌作成に取り組むなど、新規利用者の獲得に努めた。

南砺市高齢者緊急ショートステイ床確保事業の利用者は10名（前年度14名）で、延べ60日（前年度59日）の利用があり、緊急性のある利用者の受け入れを随時行なった。

やすらぎ荘

利用者は、一日平均14.4人（前年度14.1人）で、20名の定員に対する稼働率は72.1%（前年度70.3%）と前年度よりわずかではあるが上回った。新規受け入れは40名であり（前年度39名）同数程度であった。面接と契約を同日に行い、お待たせする期間を短縮し初めてのご利用が円滑に進むように心掛けた。年度の後半では稼働率が増加しているが、前半4～8月頃は新型コロナウイルス感染症の影響による申し込みの減少、利用取り消し数の増加により稼働率が減少している。

利用予約を受けてから急な体調不良や入院・入所が決定されて利用を取り消されることも多くあるが、介護支援事業者との連携を図りながら新規の受け入れや利用を待たれている方がないか等の連絡を行い、今後もサービスの継続的な提供と稼働率の向上に努めていきたい。

いなみ

今年度の一日平均利用人数は19.0人（前年度22.0人）、令和2年度より受け入れ人数を30名から20名として運営しており、20名に対しての稼働率は95.0%だった。（30名では63.3%、前年度73.3%）新型コロナウイルス感染症の影響で利用を心配されたり、予定が無くなりキャンセルされることもあった。定数20名ではあるが、利用数20名を超える日もあり、安全な受け入れの範囲で希望に対応できるように努めた。

南砺市高齢者緊急ショートステイ床確保事業の利用者数は14人（前年度22人）延57日（前年度86日）であり、随時緊急の受け入れを行った。新規の受け入れは53人と昨年より少なく、利用の希望も減っている。介護支援事業者に空き状況や新規の受け入れ状況の情報提供を継続してサービス利用の向上に努めたい。

きらら

今年度の一日平均利用者数は13.5人（前年度12.9人）、稼働率は67.3%（前年度64.4%）、前年度と比較して僅かに上回る結果となった。密を避ける感染症対策の観点から、空床居室を有効活用するなど様々な利点があったと考えられる。新規契約者数は31名（前年度40名）、内訳は城端地域外の方が70%以上を占め（前年度40%、前々年度32%）、事業所から遠方に居住の方の利用申し込みが多い一年であった。

短期入所事業所がない五箇山地域からは例年以上に利用申し込みが多く、今後も希望者および必要な場合には出来る限り施設送迎で対応したい。

今年度は年間を通して利用キャンセルが非常に多く、介護保険施設（サ高住含む）への入所をはじめ医療機関への入院など相次いだ。特に12月～3月の冬季は月平均50名（床）ほどのキャンセルが生じ、在宅生活を支援する側として色々と悔やまれる一年でもあった。

(2) 月別利用人員、日数

福寿園 定員22名

(単位：人)

大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
				日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
保険内	限度日数	人員	70	66	67	69	68	70	70	66	70	72	67	74	829	
		延日数	409	454	457	435	414	460	433	455	432	473	462	512	5,396	
保険外	ミドルステイ利用者	人員	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	5	
		延日数	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	5	
	障害者利用者	人員														
		延日数														
計		人員	70	66	67	69	68	70	70	66	70	72	67	74	829	
		延日数	410	455	458	435	414	460	433	456	433	473	462	512	5,401	
一日平均利用人員 (A)			13.7	14.7	15.3	14.0	13.4	15.3	14.0	15.2	14.0	15.3	16.5	16.5	14.8	
稼働率 (A/22×100%)			62.1	66.7	69.4	63.8	60.7	69.7	63.5	69.1	63.5	69.4	75.0	75.1	67.3	
令和2年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	31	28	31
	保険内	限度日数	人員	81	70	75	81	70	79	57	70	67	71	72	71	864
			延日数	501	486	476	464	496	496	304	349	414	448	474	481	5,389
	保険外	ミドルステイ利用者	人員			1	1		1	1					1	5
			延日数			1	1		1	1					2	6
		障害者利用者	人員													
			延日数													
	計		人員	81	70	75	81	70	79	57	70	67	71	72	71	864
			延日数	501	486	477	465	496	497	305	349	414	448	474	483	5,395
一日平均利用人員 (A)			16.7	15.7	15.9	15.0	16.0	16.6	9.8	11.6	13.4	14.5	16.9	15.6	14.8	
稼働率 (A/22×100%)			75.9	71.3	72.3	68.2	72.7	75.3	44.7	52.9	60.7	65.7	76.9	70.8	67.2	
平成30年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	31	28	31
	保険内	限度日数	人員	70	67	77	73	72	77	70	72	75	60	65	74	852
			延日数	402	430	457	492	474	464	444	458	473	367	413	491	5,365
	保険外	ミドルステイ利用者	人員	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
			延日数	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
		障害者利用者	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		人員	70	67	77	73	72	77	70	72	75	60	65	74	852
			延日数	402	430	457	492	475	464	444	458	474	367	413	491	5,367
一日平均利用人員 (A)			13.4	13.9	15.2	15.9	15.3	15.5	14.3	15.3	15.3	11.8	14.8	15.8	14.7	
稼働率 (A/22×100%)			60.9	63	69.2	72.1	69.6	70.3	65.1	69.4	69.5	53.8	67	72	66.8	

やすらぎ荘 定員20名

(単位：人)

令和2年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計		
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	28	31	365
	保険内	限度日数	人員	59	59	61	64	64	69	71	69	67	68	67	68	786		
			延日数	345	380	368	432	420	448	457	502	463	477	472	496	5,260		
	保険外	ミドルステイ利用者	人員															
			延日数															
		障害者利用者	人員															
			延日数															
	計			人員	59	59	61	64	64	69	71	69	67	68	67	68	786	
	計			延日数	345	380	368	432	420	448	457	502	463	477	472	496	5,260	
一日平均利用人員 (A)				11.5	12.3	12.3	13.9	13.5	14.9	14.7	16.7	14.9	15.4	16.9	16.0	14.4		
稼働率 (A/20×100%)				57.5	61.3	61.3	69.7	67.7	74.7	73.7	83.7	74.7	76.9	84.3	80.0	72.1		
令和元年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計		
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	29	31	366
	保険内	限度日数	人員	65	71	71	75	69	68	68	66	68	66	63	65	815		
			延日数	392	453	429	478	466	436	412	397	446	428	386	410	5,133		
	保険外	ミドルステイ利用者	人員						1	1							2	
			延日数						8	6								14
		障害者利用者	人員															
			延日数															
	計			人員	65	71	71	75	69	69	69	66	68	66	63	65	817	
	計			延日数	392	453	429	478	466	444	418	397	446	428	386	410	5,147	
一日平均利用人員 (A)				13.1	14.6	14.3	15.4	15.0	14.8	13.5	13.2	14.4	13.8	13.3	13.2	14.1		
稼働率 (A/20×100%)				65.3	73.1	71.5	77.1	75.2	74.0	67.4	66.2	71.9	69.0	66.6	66.1	70.3		
平成30年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計		
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	28	31	365
	保険内	限度日数	人員	80	83	83	89	82	83	83	80	75	71	66	73	948		
			延日数	495	528	553	553	522	512	512	467	469	451	394	420	5,876		
	保険外	ミドルステイ利用者	人員															
			延日数															
		障害者利用者	人員															
			延日数															
	計			人員	80	83	83	89	82	83	83	80	75	71	66	73	948	
	計			延日数	495	528	553	553	522	512	512	467	469	451	394	420	5,876	
一日平均利用人員 (A)				16.5	17.0	18.4	17.8	16.8	17.1	16.5	15.6	15.1	14.5	14.1	13.5	16.1		
稼働率 (A/20×100%)				82.5	85.2	92.2	89.2	84.2	85.3	82.6	77.8	75.6	72.7	70.4	67.7	80.5		

いなみ

定員30名

(運用定員20名)

(単位：人)

令和2年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
	保険内	限度日数	人員	93	92	96	94	93	94	89	92	87	84	77	85	1,076	
			延日数	593	625	613	590	592	539	569	564	576	584	498	589	6,932	
	ミドルステイ	利用者	人員		1	1										2	
			延日数		3	2											5
		障害者	人員														0
			延日数														0
	計	人員	93	93	97	94	93	94	89	92	87	84	77	85	1,078		
		延日数	593	628	615	590	592	539	569	564	576	584	498	589	6,937		
一日平均利用人員 (A)			19.8	20.3	20.5	19.0	19.1	18.0	18.4	18.8	18.6	18.8	17.8	19.0	19.0		
稼働率 (A/30×100%)			65.8	67.5	68.3	63.4	63.6	59.8	61.1	62.6	61.9	62.7	59.2	63.3	63.3		
稼働率 (A/20×100%)			98.8	101	103	95.1	95.4	89.8	91.7	94.0	92.9	94.1	88.9	95.0	95.0		
令和元年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
	保険内	限度日数	人員	99	104	105	102	97	97	101	102	94	91	89	97	1,178	
			延日数	715	758	708	723	685	677	672	655	596	599	591	645	8,024	
	ミドルステイ	利用者	人員	1						1	1		1	1	1	6	
			延日数	1						1	1		12	12	2	29	
		障害者	人員														0
			延日数														0
	計	人員	100	104	105	102	97	98	102	102	95	92	90	97	1,184		
		延日数	716	758	708	723	685	678	673	655	608	611	593	645	8,053		
一日平均利用人員 (A)			23.9	24.5	23.6	23.3	22.1	22.6	21.7	21.8	19.6	19.7	20.4	20.8	22.0		
稼働率 (A/30×100%)			79.5	81.5	78.6	77.7	73.6	75.3	72.3	72.7	65.3	65.6	68.1	69.3	73.3		
平成30年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
	保険内	限度日数	人員	106	103	111	114	106	113	106	109	100	99	96	102	1,265	
			延日数	701	710	767	757	790	778	716	717	696	694	680	759	8,765	
	ミドルステイ	利用者	人員	2		1	1	1	2						1	8	
			延日数	17		1	3	1	10						1	33	
		障害者	人員														0
			延日数														0
	計	人員	108	103	112	115	107	115	106	109	100	99	96	103	1,273		
		延日数	718	710	768	760	791	788	716	717	696	694	680	760	8,798		
一日平均利用人員 (A)			23.9	22.9	25.6	24.5	25.5	26.3	23.1	23.9	22.5	22.4	24.3	24.5	24.1		
稼働率 (A/30×100%)			79.7	76.3	85.3	81.7	85	87.5	76.9	79.6	74.8	74.6	80.9	81.7	80.3		

きらら 定員20名

(単位：人)

令和2年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	28	31
	保険内	限度日数	人員	52	53	52	51	51	54	55	54	57	57	52	59	647	
			延日数	373	407	396	407	371	393	410	433	452	451	409	399	4,901	
	保険外	ミドルステイ利用者	人員										2	2		4	
			延日数										7	3		10	
		障害者利用者	人員														0
			延日数														0
	計		人員	52	53	52	51	51	54	55	54	57	59	54	59	651	
			延日数	373	407	396	407	371	393	410	433	452	458	412	399	4,911	
一日平均利用人員 (A)			12.4	13.1	13.2	13.1	12.0	13.1	13.2	14.4	14.6	14.8	14.7	12.9	13.5		
稼働率 (A/20×100%)			62.2	65.6	66.0	65.6	59.8	65.5	66.1	72.2	72.9	73.9	73.6	64.4	67.3		
令和元年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	29	31
	保険内	限度日数	人員	52	59	65	62	60	59	59	58	53	53	59	54	693	
			延日数	313	373	381	417	424	404	422	374	391	391	417	399	4,706	
	保険外	ミドルステイ利用者	人員										1	1		2	
			延日数										4	1		5	
		障害者利用者	人員														0
			延日数														0
	計		人員	52	59	65	62	60	59	59	58	53	54	60	54	695	
			延日数	313	373	381	417	424	404	422	374	391	395	418	399	4,711	
一日平均利用人員 (A)			10.4	12.0	12.7	13.5	13.7	13.5	13.6	12.5	12.6	12.7	14.4	12.9	12.9		
稼働率 (A/20×100%)			52.2	60.2	63.5	67.3	68.4	67.3	68.1	62.3	63.1	63.7	72.1	64.4	64.4		
平成30年度	大区分	小区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
			日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	28	31
	保険内	限度日数	人員	56	51	55	54	56	61	67	68	61	40	55	58	682	
			延日数	370	357	330	372	366	376	407	395	378	281	409	417	4,458	
	保険外	ミドルステイ利用者	人員										3	3		6	
			延日数										6	3		9	
		障害者利用者	人員														0
			延日数														0
	計		人員	56	51	55	54	56	61	67	68	61	43	58	58	688	
			延日数	370	357	330	372	366	376	407	395	378	287	412	417	4,467	
一日平均利用人員 (A)			12.3	11.5	11.0	12.0	11.8	12.5	13.1	13.2	12.2	9.3	14.7	13.5	12.2		
稼働率 (A/20×100%)			61.7	57.6	55.0	60.0	59.0	62.7	65.6	65.8	61.0	46.3	73.6	67.3	61.2		

3 通所介護事業

(1) 事業概況

福野デイサービスセンター

利用状況では、一日平均利用人数は14.0人（前年度27.7人）と13.7人減少した。令和2年9月から定員35名から30名、12月から20名と変更したため稼働率は41.7%（前年度79.1%）と37.4ポイント減となった。来年度よりリハビリ特化型デイサービスセンターへ移行するため7月より他施設へ移行が始まり令和3年3月には利用者0名となる。

来年度の新事業に向けて会議・準備（見学会・内覧会・シュミレーション等）を実践した。

サービス活動増減差額は、△37,533千円（前年度△11,382千円）となった。

旅川デイサービスセンター

利用状況では、一日平均利用人数は35.2人（前年度33.4人）と1.8人増。稼働率は82.1%（前年度83.5%）と1.4%のポイント減となった。令和3年4月より福野デイサービスのリハビリ特化型デイサービス開設に伴い9月より定員45名（5名増）と変更した。6月より受け入れ準備を行い令和2年7月から令和3年2月までの間に36名の受け入れを行う。今年度の新規の受け入れは8名・入所者12名となった。コロナ感染症に過敏になった利用者が時々休まれることはあったが、大きな影響はなかった。大雪の為、令和3年1月8日・1月9日は時短でサービスを提供・1月11日は営業を中止した。

サービス活動増減差額は、9,928千円（前年度4,569千円）となった。

やすらぎ荘デイサービスセンター

利用状況では、一般型は、一日平均22.0人（前年度19.9人）、稼働率は87.8%（前年度79.5%）、認知型は、一日平均8.5人（前年度7.3人）、稼働率は70.6%（前年60.6%）といずれも増加した。

福野デイのリハ特化型への移行や近隣の富山型デイの閉所があったこともあり、利用者増につながったと思われる。富山型デイ閉所の際は早めに対応し、サービスが利用できない期間がないよう努めた。その後も新規の受け入れを行い、8月には目標の稼働率90%（一般型）を超えることができたが、年明けから大雪の為の休み、入院や入院後そのまま入所になるケースが多かったことで、年間平均稼働率は、一般型87.8%、認知型70.6%となった。

今年度、中重度の利用者が多く介護量が増えている事や、送迎の範囲が広く時間がかかる事に対応するため随時業務改善を行ってきた。今後も改善を行い選ばれる事業所となるよう努めたい。

サービス活動増減差額は、7,248千円（前年度△8,618千円）となった。

ふく満デイサービスセンター

利用状況では、1日平均利用者数32.1人（前年度30.0人）、稼働率80.3%（前年度74.9%）と大幅に増加した。要因としては、新規利用者の獲得に努力し42人（前年度33人）と増加したことや、看護職との連携のもと医療依存度の高い方も積極的に受け入れできたことが大きい。

今年度はコロナ禍ということもあり、感染対策に力を入れ、利用者、家族にも取り組みを説明し協力いただいた。また数年ぶりの大雪に見舞われ、安全な送迎が出来ないと判断し1日営業を中止した日があったことがマイナス要素となった。次年度は稼働率目標を90%に掲げ努力していきたい。

サービス活動増減差額は、△5,213千円（前年度△16,389千円）となった。

デイサービスセンターいなみ

今年度は、1日平均33.7人（前年度33.6人）、稼働率84.1%（前年度83.9%）と微増となった。新規利用者は、年間41人（前年度32人）で昨年と比べ増加した。介護度の軽度の申し込みが多かったが、定期的利用につながらないケースもあった。冬場は降雪によるものや入院のキャンセルが多かった。新型コロナ予防対策として、利用者の健康観察や環境整備に気を付けながら、季節感を感じられるような余暇活動を提供してきた。

サービス活動増減差額は、11,498千円（前年度8,046千円）となった。

井口デイサービスセンター

今年度は、一日平均27.6人（前年度26.8人）の利用で、稼働率は91.9%（前年度89.4%）と増加した。新規利用者は年間28人（前年度39人）、利用中止者は27人だった。利用者、ご家族のニーズ把握と居宅介護支援事業者との情報交換により入院者等による定員の空きを埋めることに努めた。また、他サービス事業者の動向を勘案し、サービスを必要としている地域の利用者からの申し込みを優先的に受けたことで、安定した運営を行うことができた。

サービス活動増減差額は、6,420千円（前年度3,465千円）となった。

今年度で福寿会による指定管理は終了となるため、次期指定管理者へのスムーズな引継ぎにより、利用者の不利益がないように努めた。

きららデイサービスセンター

今年度はどの事業所においても新型コロナウイルス感染症に翻弄された年度であったが、職員・利用者ともに感染予防の啓発と対策を実施し感染者なく一年を終えることができたことが一番の幸いであった。事業成績としては、11月までの8ヶ月間の一日平均利用者数27.02人、月平均利用者延べ人数706人、稼働率96.5%となり、高い稼働率を記録したが、一方で利用希望者数に比べられる定員数ではなくなった。状況を緩和するため12月から定員を2名増やし30名とした。このことにより4か月間の平均稼働率は90%となり若干の余裕ができ希望者の利用しやすさにつなげることができた。定員増を踏まえた一日平均利用者数27.0人（前年度24.6人）、月平均利用者延べ人数700.4人（前年度637.7人）、年間稼働率94.4%（前年度87.9%）平均実利用者数は約81.1人（最多月86人、最少月78人）であった。H30年5月から開始した朝食提供サービスの実績は957食/年（前年度932食）であった。

職員については、認知症や腰痛予防（利用者の自立動作支援）に関する研修を受けた職員を配置することで専門的視点で対応することができたと考える。

サービス活動増減差額は、13,596千円（前年度△825千円）となった。取得した加算は認知症加算、中重度者ケア体制加算、サービス提供体制加算（I）イであった。中重度者ケア体制加算は取得できないと見込んでいたが、要介護度3以上の利用者割合が増加し6月以降は取得するに至った。

(2) 年間行事

福野デイサービスセンター

	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月	新職員紹介 DVD鑑賞	新職員紹介 DVD鑑賞 インディアンゲーム	喫茶 言葉ゲーム	紙皿バランスゲーム DVD鑑賞	個別レクリエーション インディアンゲーム
5月	個別レクリエーション DVD鑑賞	洗濯バサミ 積み上げゲーム	喫茶 言葉あつめゲーム	DVD鑑賞 ドキドキクエスト	引っぱって 引っぱって!
6月	明日天気になあれ	山を越えろ!	喫茶 脳トレゲーム	魚釣りゲーム	個別レクリエーション
7月	個別レクリエーション どこにあるかな	すくってポイっ!	喫茶 あいうえお作文	ボーリング	個別レクリエーション ハエたたきゲーム
8月	個別レクリエーション	納涼ゲーム うちわでパンパン	DVD鑑賞	喫茶 しりとり	夏祭りだよ! 紙コップたおし
9月	お手玉 ホールインワン	ふわらふわら ゲーム	喫茶 町名ビンゴ	すごろく	すごろく 個別レクリエーション
10月	個別レクリエーション DVD鑑賞	落ちろ!落ち葉	喫茶 町名ビンゴ	キックボーリング	個別レクリエーション DVD鑑賞
11月	紙飛行機でねえ!	喫茶 DVD鑑賞	きのこ狩りゲーム	お手玉サッカー	お手玉サッカー 個別レクリエーション
12月	個別レクリエーション	紙コップ ふらふらゲーム	喫茶 丸めてポイ	輪投げ	個別レクリエーション
1月		ふりふりみくじ	DVD鑑賞	喫茶 脳トレ	個別レクリエーション
2月	個別レクリエーション	個別レクリエーション	個別レクリエーション	個別レクリエーション	個別レクリエーション
3月	個別レクリエーション	個別レクリエーション	個別レクリエーション	個別レクリエーション	

旅川デイサービスセンター

	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月	カラオケ 自己紹介	体重測定 自己紹介	交通安全クイズ	喫茶 言葉ゲーム	田植えゲーム
5月	田植えゲーム	タオルキャッチ じゃんけん	あじさい作り	喫茶 なぞなぞ	神経衰弱しないゲーム 3つの言葉
6月	ミニ運動会	ゲーム 喫茶	七夕作り	カラオケ	考えてみようゲーム
7月	考えてみようゲーム	カラオケ	体ゲーム 喫茶	トランプゲーム	グループレク
8月	花火を作ろう	カラオケ 喫茶	夏祭り	ホールインワン	口腔体操 喫茶
9月	口腔体操 喫茶	壁画づくり	ゲーム	音楽会	体重測定 漢字クイズ
10月	体重測定 漢字クイズ	たこつりゲーム	どんな料理ゲーム	大運動会	ハロウィン 喫茶
11月	めくってめくって!	○×クイズ 喫茶	落ち葉拾いゲーム	カレンダー作り カボカボゲーム	洗濯ばさみゲーム
12月	洗濯ばさみゲーム	言葉並べ替ゲーム クリスマスツリー作り	クリスマス会 喫茶	カラオケ	カラオケ
1月	新年挨拶 おみくじ	書初め クイズと体操	喫茶&抹茶デザート	回想法	
2月	うたって体操 なぞなぞ	喫茶 言葉集め	出た目で運動	長寿ゲーム	
3月	ひな祭り喫茶 漢字クイズ	ゲーボールゲーム	体使ったゲーム	紙芝居	サイコロ自己紹介

やすらぎ荘デイサービスセンター

月	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月	ふわらふわらゲーム	ベンチホッケー	誕生会 糸巻きダービー	ペットボトル輪投げ	
5月	モグラたたき	風船をぶっとばせ	誕生会 紙芝居	グラグラ輪投げ	
6月	スカットボール	魚釣りゲーム	誕生会 カップ積みレース	お手玉でポン!	
7月	七夕飾り 短冊作り	サイコロサッカー	フリースローゲーム	誕生会 風船アタック	輪投げゲーム
8月	頑張って通すぞー!	あなご釣りゲーム	誕生会 喫茶	傘の中いくつ 入るかなあ	
9月	宝石ざくざく	味覚狩りゲーム	敬老会・誕生会 喫茶	福袋釣り	
10月	スカットボール	きのこ狩りゲーム	羽根っこゲーム	誕生会 喫茶	カップ積みレース
11月	輪投げゲーム	糸巻きダービー	魚釣りゲーム	誕生会 喫茶	
12月	モグラたたき	左右に輪っか取り	紅白玉入れ	誕生会 喫茶	羽根っこゲーム 干支セトラ
1月	新春おみくじ	うちわでポン	誕生会 喫茶	新春すごろく	
2月	鬼退治	ぐらぐら輪投げ	誕生会 喫茶	ゴールできるかな?	
3月	カップ積み	紙風船で玉入れ	誕生会 喫茶	スカットボール	糸巻きダービー

ふく満デイサービスセンター

月	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月	おしゃべり喫茶 自己紹介	バスハイク（お花 見）足でじゃんけん	誕生会 ぬり絵	輪っかデボン	おやつ作り（桜餅づ くり）
5月	おやつ作り（桜餅づ くり）	洗濯物リレー	タワーゲーム	誕生会 ぬり絵	箱の中身は何でしょ う
6月	魚釣りゲーム	ジグザグお手玉リ レー	誕生会 ぬり絵	すごろくダービー	夏の制作（七夕かざ り）
7月	夏の制作（七夕かざ り）	ピンポン玉入れ	誕生会 ぬり絵	南砺100kmマラソン ゲーム	サルの綱渡り
8月	サルの綱渡り	おやつ作り（クラッ シュゼリー）	ひも上げゲーム	誕生会 ぬり絵	ボール転がし
9月	落ち葉拾いゲーム	お料理リレー	誕生会 ぬり絵	おしゃべり喫茶	秋の制作
10月	秋の制作	おやつ作り（月見団 子作り）	悪霊退散ゲーム	誕生会 ぬり絵	ハエ取り名人ゲーム
11月	おしゃべり喫茶	缶ピューターゲーム	誕生会 ぬり絵	山勘ゲーム	冬の制作
12月	冬の制作	冬の制作	誕生会 ぬり絵	おやつ作り（クリス マスケーキ）	言葉遊びゲーム
1月		初釜	福笑い	誕生会 ぬり絵	おしゃべり喫茶・紙 芝居
2月	鬼退治ゲーム	着陸ゲーム	誕生会 ぬり絵	貼り絵	
3月	おやつ作り（桜餅づ くり）	スリッパ飛ばしゲー ム	誕生会 ぬり絵	お手玉ポン	蝶々集め

デイサービスセンターいなみ

月	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月	じゃんけんボール送り	ボーリング	魚釣りゲーム	洗濯ばさみゲーム	空き缶積み
5月	空き缶積み	タワーリングゲーム	うちわで運搬ゲーム	色合わせゲーム	玉子入れゲーム
6月	重ねてウエイトレス	ペタンク	回想法	輪投げ	おやつ作り (おはぎ)
7月	おやつ作り (おはぎ)	どんぶらっこゲーム	金魚すくいゲーム	ゆらゆら玉入れゲーム	ボーリング
8月	ボーリング	コロナ退治ゲーム	ワカサギ・金魚釣りゲーム	ペットボトルとばし	おやつ作り (ゼリーとプリン)
9月	じゃんけんお手玉争奪戦	ロープ通しゲーム	敬老会	じゃんけんボール送り	ボトルふりふりゲーム
10月	ボトルふりふりゲーム	ゲートボール	どてかぼちゃゲーム	洗濯物干しゲーム	おやつ作り (スイートポテト)
11月	満豆ゲーム	秋の味覚収穫祭ゲーム	輪投げ	お手玉積みゲーム	豆つかみゲーム
12月	豆つかみゲーム	ストロー飛ばしゲーム	クリスマス会	雪玉ゲーム	
1月	福笑い	かるた大会	日本陣地取りゲーム	ペタンク	
2月	鬼退治ゲーム	のせてみようゲーム	ボーリング	日本陣地取りゲーム	
3月	ひな祭りゲーム	おやつ作り (フレンチトースト)	うちわで風船バレーゲーム	ピラミッドパワーゲーム	もぐらゲットゲーム

井口デイサービスセンター

月	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月	スリッパ飛ばし	ドライブ (花見) お花見ゲーム	カレンダー作り	ボールで遊ぼう	風船バレー
5月	風船バレー	みんなで唄おう	魚釣りゲーム	名札作り	
6月	お楽しみゲーム	テレビゲーム	カレンダー作り	テレビの泉	七夕飾り作り
7月	七夕飾り作り	おやつ作り	ボーリング	ドライブ 太子伝・閑乗寺方面	金魚すくいゲーム
8月	みんなで体操	カレンダー作り	盆踊り	すごろくゲーム	
9月	輪投げ	風船相撲	敬老会	シーツ送りゲーム	おやつ作り
10月	おやつ作り	運動会	カレンダー作り	魚釣りゲーム	テレビゲーム
11月	ドライブ (紅葉狩り)	卓上カローリング	おやつ作り	紙芝居	お楽しみゲーム
12月	お楽しみゲーム	カレンダー作り	風船バレー	クリスマス会	風船バレー
1月	書き初め	すごろくゲーム	おやつ作り	ボーリング	
2月	節分ゲーム	カレンダー作り	みんなで体操	ひなまつり製作	
3月	おやつ作り	椿祭り出品製作	シーツ送りゲーム	お花見ゲーム	スリッパ飛ばし

きららデイサービスセンター

月	第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	第5週目
4月	卓上ホッケー	花見ドライブ 風船パラソル	ダルマ落とし 空き缶積み	ジャパングゲーム 玉入れ	宝集め
5月	魚釣り	祭りにちなんだ話	サッカーゲーム 野菜作り	ビーズ掴み 的当て	ボーリング スリッパ飛ばし
6月	新聞ビリビリ ビーズつかみ	紙コップピマッド どてかぼちゃゲーム	国旗作り・体操 お手玉入れ	運動会 紙コップゲーム	紙飛行機飛ばし
7月	紙飛行機飛ばし スリッパ飛ばし	七夕ゲーム 紙コップパタパタ	三角ゲーム カーリング	紙コップゲーム キャップ飛ばし	満水(ピンポン/エコキャップ) レース
8月	満水(エコキャップ) レース	ダービーゲーム	玉乗せ 的当て	射的(縁日ゲーム) 輪投げ(縁日ゲーム)	卓上ホッケー
9月	物送りゲーム	秋の収穫ゲーム お月見ゲーム	ピンポン玉飛ばし せんべい焼きゲーム	軽ケツト	魚釣り
10月	魚釣り	牛乳パックタワー サッカーゲーム	空き缶積み ダルマ落とし	デイサービス喫茶 ゴルフ	ボーリング ハロウィン喫茶
11月	仲良し糸巻き 玉乗せ	割りばし出し入れ 神経衰弱	陣取りゲーム カーリング	ショッピングゲーム	的当て カーリング
12月	的当て 玉乗せ	ダービーゲーム	ジャパングゲーム プレゼント運び	ケーキ積み上げ クリスマス会	紙コップゲーム 今年の思い出
1月		福笑い ビーズ掴み	物送りゲーム	サッカーゲーム 牛乳パックタワー	体づくり ダルマ落とし
2月	空き缶積み 恵方巻 節分豆まき	満水(ピンポン/ エコキャップ)レース	風船ゲーム	玉入れ ジャパングゲーム	
3月	雛祭り会(茶会) カーリング	ダービーゲーム	魚釣り	卓上ホッケー	ゴルフ ボーリング

(3) 月別利用状況

福野デイサービスセンター（定員：35名）令和2年9月から定員30名、12月から定員20名に変更（単位：人）

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和2年度	運営日数	25	24	26	25	24	24	27	23	25	23	22	18	286	
	利用実人員	要介護	71	69	65	63	47	45	40	30	24	15	4	0	473
		総合事業	11	8	10	9	9	8	3	4	5	2	0	0	69
		身体障害者													0
		合計	82	77	75	72	56	53	43	34	29	17	4	0	542
	利用延べ人員	要介護	606	571	580	467	367	335	252	189	134	72	9	0	3,582
		総合事業	60	46	65	58	53	51	22	19	24	13	0	0	411
		身体障害者													0
		合計	666	617	645	525	420	386	274	208	158	85	9	0	3,993
	一日平均人員	要介護	24.2	23.8	22.3	18.7	15.3	14.0	9.3	8.2	5.4	3.1	0.4	0.0	12.5
		総合事業	2.4	1.9	2.5	2.3	2.2	2.1	0.8	0.8	1.0	0.6	0.0	0.0	1.4
		身体障害者													0
		合計(A)	26.6	25.7	24.8	21.0	17.5	16.1	10.1	9.0	6.3	3.7	0.4	0.0	14.0
稼働率(A/35×100)	76.1	73.5	70.9	60.0	50.0	53.6	33.8	30.1	31.6	18.5	2.0	0.0	41.7		
令和元年度	運営日数	25	25	25	20	25	23	25	25	25	23	23	25	289	
	利用実人員	要介護	79	76	81	81	82	79	84	80	80	78	77	70	947
		総合事業	9	9	7	7	7	7	7	8	8	10	11	11	101
		身体障害者													0
		合計	88	85	88	88	89	86	91	88	88	88	88	81	1,048
	利用延べ人員	要介護	623	637	641	539	646	613	675	627	620	591	597	606	7,415
		総合事業	57	60	36	34	41	36	42	50	49	55	60	69	589
		身体障害者													0
		合計	680	697	677	573	687	649	717	677	669	646	657	675	8,004
	一日平均人員	要介護	24.9	25.5	25.6	27.0	25.8	26.7	27.0	25.1	24.8	25.7	26.0	24.2	25.7
		総合事業	2.3	2.4	1.4	1.7	1.6	1.6	1.7	2.0	2.0	2.4	2.6	2.8	2.0
		身体障害者													0
		合計(A)	27.2	27.9	27.1	28.7	27.5	28.2	28.7	27.1	26.8	28.1	28.6	27.0	27.7
稼働率(A/35×100)	77.7	79.7	77.4	81.9	78.5	80.6	81.9	77.4	76.5	80.2	81.6	77.1	79.1		
平成30年度	運営日数	24	25	26	25	26	23	26	25	24	23	23	25	295	
	利用実人員	要介護	91	89	92	94	95	96	94	90	85	80	80	81	1,067
		総合事業	9	8	6	7	8	9	11	11	9	12	12	10	112
		身体障害者													0
		合計	100	97	98	101	103	105	105	101	94	92	92	91	1,179
	利用延べ人員	要介護	677	708	762	764	809	736	768	693	635	614	601	623	8,390
		総合事業	54	57	41	46	51	50	69	68	57	70	68	59	690
		身体障害者													0
		合計	731	765	803	810	860	786	837	761	692	684	669	682	9,080
	一日平均人員	要介護	28.2	28.3	29.3	30.6	31.1	32.0	29.5	27.7	26.5	26.7	26.1	24.9	28.4
		総合事業	2.3	2.3	1.6	1.8	2.0	2.2	2.7	2.7	2.4	3.0	3.0	2.4	2.3
		身体障害者													0
		合計	30.5	30.6	30.9	32.4	33.1	34.2	32.2	30.4	28.8	29.7	29.1	27.3	30.8
稼働率(A/40×100)	76.1	76.5	77.2	81.0	82.7	85.4	80.5	76.1	72.1	74.3	72.7	68.2	76.9		

旅川デイサービスセンター（定員：40名）令和2年9月から定員45名へ変更

（単位：人）

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和2年度	運営日数	26	26	26	27	25	26	27	25	24	23	24	27	306	
	利用実人員	要介護	90	95	90	89	93	96	99	100	103	106	104	104	1,169
		総合事業	6	5	5	5	3	3	4	5	6	6	6	7	61
		身体障害者													0
	合計	96	100	95	94	96	99	103	105	109	112	110	111	1,230	
	利用延べ人員	要介護	824	840	812	818	833	885	934	863	873	807	890	992	10,371
		総合事業	45	33	34	37	19	19	27	28	36	33	36	49	396
		身体障害者													0
	合計	869	873	846	855	852	904	961	891	909	840	926	1,041	10,767	
	一日平均人員	要介護	31.7	32.3	31.2	30.3	33.3	34.0	34.6	33.2	33.6	29.9	35.6	38.2	33.9
総合事業		1.7	1.3	1.3	1.4	0.8	0.7	1.0	1.1	1.4	1.2	1.4	1.9	1.3	
身体障害者		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計(A)	33.4	33.6	32.5	31.7	34.1	34.8	35.6	35.6	37.9	36.5	38.6	38.6	35.2		
稼働率 (A/40×100)	83.6	83.9	81.3	79.2	85.2	77.3	79.1	79.2	84.2	81.2	85.7	85.7	82.1		
令和元年度	運営日数	26	27	25	27	27	25	27	26	26	27	25	26	314	
	利用実人員	要介護	92	91	90	108	94	92	93	89	91	91	93	90	1,114
		総合事業	8	9	8	8	8	8	7	7	7	7	6	6	89
		身体障害者													0
	合計	100	100	98	116	102	100	100	96	98	98	99	96	1,203	
	利用延べ人員	要介護	824	825	822	895	870	850	873	788	794	777	790	821	9,929
		総合事業	50	55	46	52	51	49	48	43	44	43	40	43	564
		身体障害者													0
	合計	874	880	868	947	921	899	921	831	838	820	830	864	10,493	
	一日平均人員	要介護	31.7	30.6	32.9	33.1	32.2	34.0	32.3	30.3	30.5	28.8	31.6	31.6	31.6
総合事業		1.9	2.0	1.8	1.9	1.9	2.0	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	1.7	1.8	
身体障害者		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計(A)	33.6	32.6	34.7	35.1	34.1	36.0	34.1	32.0	32.2	30.4	33.2	33.2	33.4		
稼働率 (A/40×100)	84.0	81.5	86.8	87.7	85.3	89.9	85.3	79.9	80.6	75.9	83.0	83.1	83.5		
平成30年度	運営日数	25	27	26	26	26	25	27	26	25	24	24	26	307	
	利用実人員	要介護	99	96	100	95	97	94	91	91	93	93	92	94	1,135
		総合事業	9	10	8	8	9	9	9	9	9	8	9	7	104
		身体障害者													0
	合計	108	106	108	103	106	103	100	100	102	101	101	101	1,239	
	利用延べ人員	要介護	824	864	839	866	868	839	875	791	802	818	770	825	9,981
		総合事業	52	73	45	48	57	51	54	56	55	52	43	45	631
		身体障害者													0
	合計	876	937	884	914	925	890	929	847	857	870	813	870	10,612	
	一日平均人員	要介護	33.0	32.0	32.3	33.3	33.4	33.6	32.4	30.4	32.1	34.1	32.1	31.7	32.5
総合事業		2.1	2.7	1.7	1.8	2.2	2.0	2.0	2.2	2.2	2.2	1.8	1.7	2.1	
身体障害者		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計(A)	35.0	34.7	34.0	35.2	35.6	35.6	34.4	32.6	34.3	36.3	33.9	33.5	34.6		
稼働率 (A/40×100)	87.6	86.8	85.0	87.9	88.9	89.0	86.0	81.4	85.7	90.6	84.7	83.7	86.4		

やすらぎ荘デイサービスセンター（一般型 定員：25名）

（単位：人）

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和2年度	運営日数	26	26	26	27	25	26	27	25	26	23	24	27	308	
	利用実人員	要介護	56	61	63	64	66	67	67	64	65	65	58	57	753
		総合事業	6	6	7	7	7	8	8	8	8	8	8	9	90
		身体障害者													
		合計	62	67	70	71	73	75	75	72	73	73	66	66	843
	利用延べ人員	要介護	462	480	509	546	544	592	601	533	561	463	473	533	6,297
		総合事業	38	30	36	35	30	37	37	43	39	41	47	53	466
		身体障害者													
		合計	500	510	545	581	574	629	638	576	600	504	520	586	6,763
	一日平均人員	要介護	17.8	18.5	19.6	20.2	21.8	22.8	22.3	21.3	21.6	20.1	19.7	19.7	20.4
総合事業		1.5	1.2	1.4	1.3	1.2	1.4	1.4	1.7	1.5	1.8	2.0	2.0	1.5	
身体障害者															
合計(A)		19.2	19.6	21.0	21.5	23.0	24.2	23.6	23.0	23.1	21.9	21.7	21.7	22.0	
稼働率 (A/25×100)	76.9	78.5	83.8	86.1	91.8	96.8	94.5	92.2	92.3	87.7	86.7	86.8	87.8		
令和元年度	運営日数	26	27	25	27	26	25	27	26	24	24	25	26	308	
	利用実人員	要介護	61	60	59	61	64	58	60	55	56	57	58	58	707
		総合事業	10	10	10	10	9	8	9	8	9	7	6	6	102
		身体障害者													
		合計	71	70	69	71	73	66	69	63	65	64	64	64	809
	利用延べ人員	要介護	476	478	440	490	515	429	501	456	406	433	455	501	5,580
		総合事業	54	51	47	50	44	43	52	46	45	40	35	38	545
		身体障害者													
		合計	530	529	487	540	559	472	553	502	451	473	490	539	6,125
	一日平均人員	要介護	18.3	17.7	17.6	18.1	19.8	17.2	18.6	17.5	16.9	18.0	18.2	19.3	18.1
総合事業		2.1	1.9	1.9	1.9	1.7	1.7	1.9	1.8	1.9	1.7	1.4	1.5	1.8	
身体障害者															
合計(A)		20.4	19.6	19.5	20.0	21.5	18.9	20.5	19.3	18.8	19.7	19.6	20.7	19.9	
稼働率 (A/25×100)	81.5	78.4	77.9	80.0	86.0	75.5	81.9	77.2	75.2	78.8	78.4	82.9	79.5		
平成30年度	運営日数	25	27	26	26	26	25	27	26	24	24	24	26	306	
	利用実人員	要介護	72	72	71	67	66	65	65	65	61	59	55	57	775
		総合事業	8	7	7	8	7	7	9	10	10	9	9	9	100
		身体障害者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6
		合計	81	80	79	76	74	73	74	75	71	68	64	66	881
	利用延べ人員	要介護	502	547	522	502	498	476	473	488	428	402	380	459	5,677
		総合事業	44	38	38	43	42	36	49	50	41	45	41	45	512
		身体障害者	3	2	2	3	3	2							15
		合計	549	587	562	548	543	514	522	538	469	447	421	504	6,204
	一日平均人員	要介護	20.1	20.3	20.1	19.3	19.2	19.0	17.5	18.8	17.8	16.8	15.8	17.7	18.6
総合事業		1.8	1.4	1.5	1.7	1.6	1.4	1.8	1.9	1.7	1.9	1.7	1.7	1.7	
身体障害者		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計(A)		22.0	21.7	22.5	20.3	20.9	20.6	19.3	20.7	19.5	18.6	16.8	19.4	20.3	
稼働率 (A/25×100)	87.8	87.0	89.9	81.2	83.5	82.2	77.3	82.8	78.2	74.5	67.4	77.5	81.1		

やすらぎ荘デイサービスセンター（認知型 定員：12名）

（単位：人）

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和2年度	運営日数	26	26	26	27	25	26	27	25	26	23	24	27	308	
	利用実人員	要介護	21	20	22	22	22	22	23	20	22	20	19	21	254
		総合事業													
		身体障害者													
	合計	21	20	22	22	22	22	23	20	22	20	19	21	254	
	利用延べ人員	要介護	190	214	235	239	231	243	234	207	238	185	182	213	2,611
		総合事業													
		身体障害者													
	合計	190	214	235	239	231	243	234	207	238	185	182	213	2,611	
	一日平均人員	要介護	7.3	8.2	9.0	8.9	9.2	9.3	8.7	8.3	9.2	8.0	7.6	7.9	8.5
総合事業															
身体障害者															
合計(A)	7.3	8.2	9.0	8.9	9.2	9.3	8.7	8.3	9.2	8.0	7.6	7.9	8.5		
稼働率(A/12×100)	60.9	68.6	75.3	73.8	77.0	77.9	72.2	69.0	76.3	67.0	63.2	65.7	70.6		
令和元年度	運営日数	26	27	25	27	26	25	27	26	24	24	25	26	308	
	利用実人員	要介護	18	17	18	18	18	19	18	19	20	19	21	20	225
		総合事業													
		身体障害者													
	合計	18	17	18	18	18	19	18	19	20	19	21	20	225	
	利用延べ人員	要介護	170	201	185	204	180	171	192	184	186	167	204	196	2,240
		総合事業													
		身体障害者													
	合計	170	201	185	204	180	171	192	184	186	167	204	196	2,240	
	一日平均人員	要介護	6.5	7.4	7.4	7.6	6.9	6.8	7.1	7.1	7.8	7.0	8.2	7.5	7.3
総合事業															
身体障害者															
合計(A)	6.5	7.4	7.4	7.6	6.9	6.8	7.1	7.1	7.8	7.0	8.2	7.5	7.3		
稼働率(A/12×100)	54.5	62.0	61.7	63.0	57.7	57.0	59.3	59.0	64.6	58.0	68.0	62.8	60.6		
平成30年度	運営日数	25	27	26	26	26	25	27	26	24	24	24	26	306	
	利用実人員	要介護	23	22	22	23	20	22	22	21	19	20	18	17	249
		総合事業													
		身体障害者													
	合計	23	22	22	23	20	22	22	21	19	20	18	17	249	
	利用延べ人員	要介護	206	206	210	183	182	196	219	188	161	157	140	158	2,206
		総合事業													
		身体障害者													
	合計	206	206	210	183	182	196	219	188	161	157	140	158	2,206	
	一日平均人員	要介護	8.2	7.6	8.1	7.0	7.0	7.8	8.1	7.2	6.7	6.5	5.8	6.1	7.2
総合事業															
身体障害者															
合計(A)	8.2	7.6	8.1	7.0	7.0	7.8	8.1	7.2	6.7	6.5	5.8	6.1	7.2		
稼働率(A/12×100)	68.7	63.6	67.3	58.7	58.3	65.3	67.6	60.3	55.9	54.5	48.6	50.6	60.1		

ふく満デイサービスセンター(定員40名)

(単位:人)

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和2年度	運営日数	25	25	26	26	25	25	27	24	25	24	23	26	301	
	利用実人員	要介護	80	79	82	87	90	92	94	93	94	89	87	92	1,059
		総合事業	11	12	12	11	11	10	11	11	11	14	14	16	144
		自立													
	合計	91	91	94	98	101	102	105	104	105	103	101	108	1,203	
	利用延べ人員	要介護	668	687	745	799	782	802	835	738	736	619	645	743	8,799
		総合事業	66	75	72	78	57	50	74	66	77	74	77	98	864
		自立													
	合計	734	762	817	877	839	852	909	804	813	693	722	841	9,663	
	一日平均人員	要介護	26.7	27.5	28.7	30.7	31.3	32.1	30.9	30.8	29.4	25.8	28.0	28.6	29.2
総合事業		2.6	3.0	2.8	3.0	2.3	2.0	2.7	2.8	3.1	3.1	3.3	3.8	2.9	
自立															
合計(A)	29.4	30.5	31.4	33.7	33.6	34.1	33.7	33.5	32.5	28.9	31.4	32.3	32.1		
稼働率(A/40×100)	73.4	76.2	78.6	84.3	83.9	85.2	84.2	83.8	81.3	72.2	78.5	80.9	80.3		
令和元年度	運営日数	25	24	25	26	26	24	26	25	24	24	24	25	298	
	利用実人員	要介護	83	83	84	79	79	79	82	86	83	81	80	80	979
		総合事業	13	13	13	13	12	9	9	9	10	10	10	11	132
		自立													0
	合計	96	96	97	92	91	88	91	95	93	91	90	91	1,111	
	利用延べ人員	要介護	709	682	693	679	708	663	731	724	667	631	628	664	8,179
		総合事業	72	69	68	70	71	56	59	58	55	57	51	62	748
		自立													0
	合計	781	751	761	749	779	719	790	782	722	688	679	726	8,927	
	一日平均人員	要介護	28.4	28.4	27.7	26.1	27.2	27.6	28.1	29.0	27.8	26.3	26.2	26.6	27.4
総合事業		2.9	2.9	2.7	2.7	2.7	2.3	2.3	2.3	2.3	2.4	2.1	2.5	2.5	
自立		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計(A)	31.2	31.3	30.4	28.8	30.0	30.0	30.4	31.3	30.1	28.7	28.3	29.0	30.0		
稼働率(A/40×100)	78.1	78.2	76.1	72.0	74.9	74.9	76.0	78.2	75.2	71.7	70.7	72.6	74.9		
平成30年度	運営日数	25	25	26	25	26	24	26	25	25	24	23	25	299	
	利用実人員	要介護	103	100	100	99	97	93	94	90	89	86	82	84	1,117
		総合事業	11	12	12	11	10	12	12	14	13	11	11	11	140
		自立													
	合計	114	112	112	110	107	105	106	104	102	97	93	95	1,257	
	利用延べ人員	要介護	786	781	804	765	826	736	773	746	736	698	635	688	8,974
		総合事業	75	77	64	73	73	72	85	89	80	63	61	65	877
		自立													
	合計	861	858	868	838	899	808	858	835	816	761	696	753	9,851	
	一日平均人員	要介護	31.4	31.2	30.9	30.6	31.8	30.7	29.7	29.8	29.4	29.1	27.6	27.5	30.0
総合事業		3.0	3.1	2.5	2.9	2.8	3.0	3.3	3.6	3.2	2.6	2.7	2.6	2.9	
自立															
合計(A)	34.4	34.3	33.4	33.5	34.6	33.7	33.0	33.4	32.6	31.7	30.3	30.1	32.9		
稼働率(A/40×100)	86.1	85.8	83.5	83.8	86.4	84.2	82.5	83.5	81.6	79.3	75.7	75.3	82.4		

デイサービスセンターいなみ (定員40名)

(単位:人)

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和2年度	運営日数	25	24	26	26	25	25	27	23	24	23	23	26	297	
	利用実人員	要介護	92	92	97	95	91	95	98	98	90	89	93	98	1,128
		総合事業	18	19	19	19	19	21	21	20	20	18	18	18	230
		身体障害者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		合計	111	112	117	115	111	117	120	119	111	108	112	117	1,370
	利用延べ人員	要介護	733	715	766	750	730	745	800	704	709	612	684	793	8,741
		総合事業	93	90	96	113	99	110	122	94	103	91	88	104	1,203
		身体障害者	4	5	5	5	5	5	6	4	4	3	5	4	55
		合計	830	810	867	868	834	860	928	802	816	706	777	901	9,999
	一日平均人員	要介護	29.3	29.8	29.5	28.8	29.2	29.8	29.6	30.6	29.5	26.6	29.7	30.5	29.4
		総合事業	3.7	3.8	3.7	4.3	4.0	4.4	4.5	4.1	4.3	4.0	3.8	4.0	4.1
		身体障害者	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2
		合計(A)	33.2	33.8	33.3	33.4	33.4	34.4	34.4	34.9	34.9	34.0	30.7	33.8	34.7
稼働率(A/40×100)	83.0	84.4	83.4	83.5	83.4	86.0	85.9	87.2	85.0	76.7	84.5	86.6	84.1		
令和元年度	運営日数	25	24	25	27	26	23	25	24	24	23	23	25	294	
	利用実人員	要介護	88	94	98	95	93	98	100	98	96	91	92	96	1,139
		総合事業	26	25	23	23	18	18	17	16	18	18	18	18	238
		身体障害者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		合計	115	120	122	119	112	117	118	115	115	110	111	115	1,389
	利用延べ人員	要介護	685	659	723	742	766	726	753	727	691	657	686	747	8,562
		総合事業	148	138	125	128	95	89	95	85	88	86	79	88	1,244
		身体障害者	5	6	6	6	8	6	6	6	5	6	3	6	69
		合計	838	803	854	876	869	821	854	818	784	749	768	841	9,875
	一日平均人員	要介護	27.4	27.5	28.9	27.5	29.5	31.6	30.1	30.3	28.8	28.6	29.8	29.9	29.1
		総合事業	5.9	5.8	5.0	4.7	3.7	3.9	3.8	3.5	3.7	3.7	3.4	3.5	4.2
		身体障害者	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	0.1	0.2	0.2
		合計(A)	33.5	33.5	34.2	32.4	33.4	35.7	34.2	34.1	32.7	32.6	33.4	33.6	33.6
稼働率(A/40×100)	83.8	83.6	85.4	81.1	83.6	89.2	85.4	85.2	81.7	81.4	83.5	84.1	83.9		
平成30年度	運営日数	25	25	26	26	26	23	27	25	24	24	24	25	300	
	利用実人員	要介護	86	85	83	86	87	88	89	91	84	90	88	96	1,053
		総合事業	19	19	21	28	25	27	28	28	28	26	26	28	303
		身体障害者	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	23
		合計	107	106	106	116	114	117	119	121	114	118	116	125	1,379
	利用延べ人員	要介護	609	641	658	690	735	662	716	663	619	640	595	680	7,908
		総合事業	94	106	119	136	142	139	161	158	145	145	143	157	1,645
		身体障害者	15	14	15	14	15	12	15	14	13	12	11	6	156
		合計	718	761	792	840	892	813	892	835	777	797	749	843	9,709
	一日平均人員	要介護	24.4	25.6	25.3	26.5	28.3	28.8	26.5	26.5	25.8	26.7	24.8	27.2	26.4
		総合事業	3.8	4.2	4.6	5.2	5.5	6.0	6.0	6.3	6.0	6.0	6.0	6.3	5.5
		身体障害者	0.6	0.6	0.6	0.5	0.6	0.5	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.2	0.5
		合計(A)	28.7	30.4	30.5	32.3	34.3	35.3	33.0	33.4	32.4	33.2	31.2	33.7	32.4
稼働率(A/40×100)	71.8	76.1	76.2	80.8	85.8	88.4	82.6	83.5	80.9	83.0	78.0	84.3	80.9		

井口デイサービスセンター (定員30名)

(単位:人)

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和2年度	運営日数	26	24	26	26	25	25	27	24	24	23	23	26	299	
	利用実人員	要介護	69	73	69	70	70	73	68	73	73	70	69	71	848
		総合事業	15	14	14	13	13	13	16	17	15	15	15	15	175
		身体障害者													0
		合計	84	87	83	83	83	86	84	90	88	85	84	86	1,023
	利用延べ人員	要介護	649	588	639	662	633	616	623	589	590	535	548	632	7,304
		総合事業	79	64	81	83	76	75	101	87	74	70	70	81	941
		身体障害者													0
		合計	728	652	720	745	709	691	724	676	664	605	618	713	8,245
	一日平均人員	要介護	25.0	24.5	24.6	25.5	25.3	24.6	23.1	24.5	24.6	23.3	23.8	24.3	24.4
総合事業		3.0	2.7	3.1	3.2	3.0	3.0	3.7	3.6	3.1	3.0	3.0	3.1	3.1	
身体障害者		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計(A)		28.0	27.2	27.7	28.7	28.4	27.6	26.8	28.2	27.7	26.3	26.9	27.4	27.6	
稼働率(A/30×100)	93.3	90.5	92.3	95.5	94.5	92.1	89.3	93.8	92.2	87.6	89.5	91.4	91.9		
令和元年度	運営日数	25	24	25	27	26	24	26	25	24	24	24	25	299	
	利用実人員	要介護	74	71	70	69	68	68	67	67	67	65	66	68	820
		総合事業	10	10	11	12	13	11	15	16	18	17	17	16	166
		身体障害者													0
		合計	84	81	81	81	81	79	82	83	85	82	83	84	986
	利用延べ人員	要介護	626	592	604	660	604	584	605	572	551	548	553	606	7,105
		総合事業	63	61	56	68	74	73	92	85	89	89	83	89	922
		身体障害者													0
		合計	689	653	660	728	678	657	697	657	640	637	636	695	8,027
	一日平均人員	要介護	25.0	24.7	24.2	24.4	23.2	24.3	23.3	22.9	23.0	22.8	23.0	24.2	23.8
総合事業		2.5	2.5	2.2	2.5	2.8	3.0	3.5	3.4	3.7	3.7	3.5	3.6	3.1	
身体障害者		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計(A)		27.6	27.2	26.4	27.0	26.1	27.4	26.8	26.3	26.7	26.5	26.5	27.8	26.8	
稼働率(A/30×100)	91.9	90.6	88.0	89.8	86.9	91.2	89.3	87.6	88.8	88.4	88.3	92.6	89.4		
平成30年度	運営日数	25	25	26	26	26	24	27	25	24	24	24	25	301	
	利用実人員	要介護	64	68	67	69	70	71	71	71	71	73	73	70	838
		総合事業	17	17	16	17	17	16	16	16	15	13	13	14	187
		身体障害者													0
		合計	81	85	83	86	87	87	87	87	86	86	86	84	1,025
	利用延べ人員	要介護	549	536	585	586	600	536	618	583	565	578	594	600	6,930
		総合事業	104	102	99	101	89	89	102	100	86	68	56	61	1,057
		身体障害者													0
		合計	653	638	684	687	689	625	720	683	651	646	650	661	7,987
	一日平均人員	要介護	22.0	21.4	22.5	22.5	23.1	22.3	22.9	23.3	23.5	24.1	24.8	24.0	23.0
総合事業		4.2	4.1	3.8	3.9	3.4	3.7	3.8	4.0	3.6	2.8	2.3	2.4	3.5	
身体障害者		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計(A)		26.1	25.5	26.3	26.4	26.5	26.0	26.7	27.3	27.1	26.9	27.1	26.4	26.5	
稼働率(A/30×100)	87.1	85.0	87.6	88.0	88.3	86.8	88.8	91.0	90.4	89.7	90.2	88.1	88.4		

きららデイサービスセンター（定員：R02/11/30まで28名、R02/12/01から30名）

（単位：人）

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
令和2年度	運営日数	26	26	26	27	26	26	27	25	27	24	24	27	311	
	利用実人員	要介護	74	74	72	73	72	75	77	75	77	71	69	70	879
		総合事業	6	6	6	7	7	7	7	7	9	9	12	12	95
		合計	80	80	78	80	79	82	84	82	86	80	81	82	974
	利用延べ人員	要介護	665	667	667	689	674	668	705	651	702	595	605	652	7,940
		総合事業	30	29	31	40	29	34	33	36	44	40	54	65	465
		合計	695	696	698	729	703	702	738	687	746	635	659	717	8,405
	一日平均人員	要介護	25.6	25.7	25.7	25.5	25.9	25.7	26.1	26.0	26.0	24.8	25.2	24.1	25.5
		総合事業	1.2	1.1	1.2	1.5	1.1	1.3	1.2	1.4	1.6	1.7	2.3	2.4	1.5
		合計(A)	26.7	26.8	26.8	27.0	27.0	27.0	27.3	27.5	27.6	26.5	27.5	26.6	27.0
稼働率	95.5	95.6	95.9	96.4	96.6	96.4	97.6	98.1	92.1	88.2	91.5	88.5	94.4		
令和元年度	運営日数	26	27	25	27	27	25	27	26	26	24	25	26	311	
	利用実人員	要介護	66	66	68	69	73	72	71	72	71	68	69	71	836
		総合事業	7	8	8	8	6	7	7	7	7	7	7	7	86
		合計	73	74	76	77	79	79	78	79	78	75	76	78	922
	利用延べ人員	要介護	572	609	553	610	641	589	609	584	615	566	592	669	7,209
		総合事業	26	47	39	41	34	32	37	39	37	36	36	40	444
		合計	598	656	592	651	675	621	646	623	652	602	628	709	7,653
	一日平均人員	要介護	22.0	22.6	22.1	22.6	23.7	23.6	22.6	22.5	23.7	23.6	23.7	25.7	23.2
		総合事業	1.0	1.7	1.6	1.5	1.3	1.3	1.4	1.5	1.4	1.5	1.4	1.5	1.4
		合計(A)	23.0	24.3	23.7	24.1	25.0	24.8	23.9	24.0	25.1	25.1	25.1	27.3	24.6
稼働率(A/28×100)	82.1	86.8	84.6	86.1	89.3	88.7	85.4	85.6	89.6	89.6	89.7	97.4	87.9		
平成30年度	運営日数	25	27	26	26	27	25	27	26	26	24	24	26	309	
	利用実人員	要介護	68	69	70	68	72	72	69	66	63	64	63	65	809
		総合事業	6	6	7	6	6	6	6	9	10	8	8	8	86
		合計	74	75	77	74	78	78	75	75	73	72	71	73	895
	利用延べ人員	要介護	571	639	616	601	639	618	652	601	562	528	519	542	7,088
		総合事業	37	37	46	37	36	30	40	39	59	43	42	37	483
		合計	608	676	662	638	675	648	692	640	621	571	561	579	7,571
	一日平均人員	要介護	22.8	23.7	23.7	23.1	23.7	24.7	24.1	23.1	21.6	22.0	21.6	20.8	22.9
		総合事業	1.5	1.4	1.8	1.4	1.3	1.2	1.5	1.5	2.3	1.8	1.8	1.4	1.6
		合計(A)	24.3	25.0	25.5	24.5	25.0	25.9	25.6	24.6	23.9	23.8	23.4	22.3	24.5
稼働率(A/28×100)	86.9	89.4	90.9	87.6	89.3	92.6	91.5	87.9	85.3	85.0	83.5	79.5	87.5		

4 訪問介護事業

(1) 事業概況

旅川ホームヘルプサービス事業所

今年度は常勤職員3名と非常勤職員3名の常勤換算5.00人(前年△0.02)で訪問活動した。

新規利用の年間相談件数 35件(前年度 43件)その内 20件(前年度 10件)は利用に繋がった。年間訪問回数は、4754回(前年度 5,363回)となり、609回減少した。これは、複数回利用者の減少に新規利用者が追い付かなかったことや、コロナ等の影響が伺える。また、スムーズな事業運営の為、事務分担の改善を同時に勧め、事業改善に努めた。

利用者の重度化は進んでおり、認知度の高い方も増えている。猛暑対策・感染症予防対策を行いつつ、職員個々が健康管理を行い、研修参加や購読書活用を行った。また、今年は豪雪があり、駐車場や移動時間の確保等を事前に行い、豪雪でのキャンセルは2件だった。駐車場確保において、家族や地域住民の温かい支援があり感謝を伝えた。コロナ対策では、県外からの帰省家族がおられる場合は、フェイスシールド着用等を行い、利用者様の体調変化を確認した。

収支状況ではサービス活動増減差額は、△1,085千円(前年度2,667千円)となった。

ふく満ホームヘルプサービス事業所

今年度は常勤9名と非常勤1名で定期巡回と兼務し、常勤換算は平均3.6人での訪問活動となった。新規利用者は13名で、入院、施設入所等で除籍者は16名あり、月平均利用者は45.6人で昨年度より2名減少した。

訪問回数は、介護保険事業で年間5,432回(昨年度5,331回)となり101回増加した。一方、障害福祉サービス事業では年間682回(前年度759回)と77回減少した。

昨年に引き続き、新型コロナ対策に重点を置き、5月連休帰省時の注意を呼びかける案内の配布等、利用者の体調管理を行うとともに、職員自身も感染対策を行い業務にあたった。コロナ渦の中、外部研修はなかったが定期的にケア会議を行い、サービス向上に向けて、多職種連携を図り問題解決に取り組んだ。

今季冬の大雪で訪問できないことがあり、自然災害対策の必要性を感じた。今後の課題である。サービス活動増減差額は、4,956千円(前年度3,280千円)となった。

(2) 訪問人数・回数

旅川ホームヘルプサービス事業所

(複数訪問含む)

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	介護保険対象者	申請者数	40	39	42	40	43	43	43	43	44	45	45	46	513
		訪問回数	334	325	358	352	326	329	375	326	357	346	361	466	4,255
	身体障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		訪問回数	4	2	4	5	4	5	4	3	4	3	4	4	46
	知的障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		訪問回数	17	15	17	17	16	15	18	16	16	15	15	18	195
精神障害者	申請者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	
	訪問回数	17	16	18	22	19	18	23	25	26	24	24	27	259	
合計	申請者数	44	43	46	44	47	47	47	47	47	48	49	49	50	561
	訪問回数	372	358	397	396	365	367	420	370	403	388	404	515	4,755	
令和元年度	介護保険対象者	申請者数	47	49	48	48	47	47	47	45	42	44	41	38	543
		訪問回数	419	443	449	484	454	444	438	399	369	324	333	375	4,931
	身体障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		訪問回数	4	3	4	3	3	3	5	3	4	4	4	4	44
	知的障害者	申請者数	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13
		訪問回数	25	16	16	17	15	15	17	16	16	15	14	16	198
精神障害者	申請者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	
	訪問回数	16	19	16	17	16	14	17	16	14	15	14	16	190	
合計	申請者数	52	53	52	52	51	51	51	49	46	48	45	42	592	
	訪問回数	464	481	485	521	488	476	477	434	403	358	365	411	5,363	
平成30年度	介護保険対象者	申請者数	56	57	59	58	61	59	59	57	59	53	52	50	680
		訪問回数	400	447	463	470	495	457	497	448	439	427	412	434	5,389
	身体障害者	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		訪問回数	2	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	4	45
	知的障害者	申請者数	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	28
		訪問回数	31	33	34	32	23	21	26	24	23	23	23	25	318
精神障害者	申請者数	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	21	
	訪問回数	4	5	4	13	21	17	19	17	16	15	17	15	163	
合計	申請者数	61	62	64	64	66	64	64	62	64	58	57	55	741	
	訪問回数	437	489	505	519	543	499	546	492	482	469	456	478	5,915	

ふく満ホームヘルプサービス事業所

(複数訪問含む)

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和2年度	介護保険 対象者	申請者数	41	43	43	44	41	43	43	41	41	40	39	40	499	
		訪問回数	398	395	429	470	455	495	520	479	511	422	401	457	5,432	
	身体 障害者	申請者数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	
		訪問回数	35	25	27	32	31	30	36	30	33	26	26	32	363	
	知的 障害者	申請者数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	35	
		訪問回数	27	30	29	29	24	29	29	27	28	21	20	25	318	
	精神 障害者	申請者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		訪問回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	移動支援	申請者数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		訪問回数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	合計	申請者数	47	49	50	50	47	49	49	47	47	46	44	46	571	
		訪問回数	460	450	486	531	510	554	585	536	572	469	447	514	6,114	
令和元年度	介護保険 対象者	申請者数	40	43	41	43	44	48	47	47	45	42	41	41	522	
		訪問回数	384	418	371	436	459	475	535	508	488	425	408	424	5,331	
	身体 障害者	申請者数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	
		訪問回数	38	35	26	30	33	28	33	38	37	32	33	36	399	
	知的 障害者	申請者数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	
		訪問回数	30	32	28	32	31	27	32	29	29	27	30	28	355	
	精神 障害者	申請者数														
		訪問回数														
	移動支援	申請者数						1			1	1			3	
		訪問回数						2			2	1			5	
	合計	申請者数	46	49	47	49	50	55	53	53	52	49	47	47	597	
		訪問回数	452	485	425	498	523	532	600	575	556	485	471	488	6,090	
平成30年度	介護保険 対象者	申請者数	45	43	43	42	42	45	42	43	43	40	44	40	512	
		訪問回数	374	394	379	370	391	395	368	368	365	338	345	364	4,451	
	身体 障害者	申請者数	5	5	5	5	5	5	4	4	3	3	3	3	50	
		訪問回数	61	67	66	59	65	51	61	54	37	36	35	38	630	
	知的 障害者	申請者数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	
		訪問回数	38	38	38	37	29	30	32	27	31	29	27	31	387	
	精神 障害者	申請者数														
		訪問回数														
	移動支援	申請者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1		10	
		訪問回数	6	9	3	6	12	6	8	9	9		3		71	
	合計	申請者数	54	52	52	51	51	54	50	51	50	46	51	46	608	
		訪問回数	479	508	486	472	497	482	469	458	442	403	410	433	5,539	

(3) 活動内容・件数

旅川ホームヘルプサービス事業所

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和2年度	身体介護	件数	23	24	27	24	23	22	23	24	25	26	26	26	293	
		延数	185	186	229	214	179	181	205	177	192	189	202	284	2,423	
	生活援助	件数	3	2	2	2	2	3	3	2	2	3	2	2	28	
		延数	11	4	6	6	6	6	7	8	8	10	6	7	85	
	身体&生活混合	件数	12	12	11	8	10	8	9	10	9	9	12	12	122	
		延数	85	85	68	76	74	76	84	76	83	79	86	97	969	
	介護 小計	延数	281	275	303	296	259	263	296	261	283	278	294	388	3,477	
	訪問型サービスⅠ	件数	7	7	7	8	8	10	10	9	8	8	8	6	96	
		延数	29	25	29	31	34	37	44	34	31	31	30	39	394	
	訪問型サービスⅡ	件数	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	7	50	
		延数	24	25	25	25	33	29	35	31	43	37	37	37	381	
	訪問型サービスⅢ	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		延数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	訪問型みなし小計	延数	53	50	54	56	67	66	79	65	74	68	67	76	775	
	障害	居宅介護	身体介護	件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
延数				17	15	17	17	16	15	18	16	16	15	15	13	190
家事援助			件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
			延数	4	2	4	5	4	5	4	3	4	3	4	4	46
身体&生活混合			件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
			延数	17	16	18	22	19	18	23	25	26	24	24	32	264
障害者 小計	延数	38	33	39	44	39	38	45	44	46	42	43	49	500		
合計	件数	44	43	46	44	47	47	47	47	48	49	49	53	564		
	延数	372	358	397	396	365	367	420	370	403	388	404	466	4,706		
	活動日数		26	24	26	27	25	26	27	23	25	23	22	27	301	
令和元年度	身体介護	件数	26	25	22	21	22	22	20	18	17	20	16	14	243	
		延数	319	324	333	337	309	311	291	272	257	207	209	235	3,404	
	生活援助	件数	4	3	4	5	5	5	6	7	5	4	4	3	55	
		延数	24	17	10	22	42	38	45	45	18	16	16	12	305	
	身体&生活混合	件数	9	8	9	9	8	9	10	10	10	10	11	11	114	
		延数	43	47	49	59	44	42	46	38	46	47	60	72	593	
	介護 小計	延数	386	388	392	418	395	391	382	355	321	270	285	319	4,302	
	訪問型サービスⅠ	件数	7	10	10	9	8	8	8	8	7	7	7	7	96	
		延数	26	33	34	39	31	33	30	28	25	30	24	29	362	
	訪問型サービスⅡ	件数	1	3	3	4	4	3	3	2	3	3	3	3	35	
		延数	7	22	23	27	28	20	26	16	23	24	24	27	267	
	訪問型サービスⅢ	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		延数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	訪問型みなし小計	延数	33	55	57	66	59	53	56	44	48	54	48	56	629	
	障害	居宅介護	身体介護	件数	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23
延数				25	16	20	21	20	19	22	20	20	19	18	20	240
家事援助			件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
			延数	4	3	4	3	3	3	5	3	4	4	4	4	44
身体&生活混合			件数	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	14
			延数	16	19	12	13	11	10	12	12	10	11	10	12	148
障害者 小計	延数	45	38	36	37	34	32	39	35	34	34	32	36	432		
合計	件数	52	53	52	52	51	51	51	49	46	48	45	42	592		
	延数	464	481	485	521	488	476	477	434	403	358	365	411	5,363		
	活動日数		26	25	25	26	26	25	25	24	24	27	23	25	301	

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
平成30年度	身体介護	件数	27	28	28	30	33	32	31	32	33	26	28	27	355	
		延数	244	290	310	317	334	306	327	312	309	301	309	330	3,689	
	生活援助	件数	8	8	6	5	4	4	4	4	4	4	4	3	4	58
		延数	49	41	30	22	22	21	24	24	24	27	23	19	22	324
	身体&生活混合	件数	3	3	8	6	7	7	8	6	5	8	8	7	76	
		延数	20	22	29	44	52	51	60	34	26	32	36	38	444	
	介護 小計	延数	313	353	369	383	408	378	411	370	362	356	364	390	4,457	
	訪問型サービスⅠ	件数	13	12	11	12	12	11	11	10	11	11	10	10	134	
		延数	49	51	46	48	46	42	45	39	41	39	33	33	512	
	訪問型サービスⅡ	件数	5	6	6	5	5	5	5	5	5	3	3	2	55	
		延数	38	43	48	39	41	37	41	39	36	21	15	11	409	
	訪問型サービスⅢ	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
		延数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	11	
	訪問型みなし小計	延数	87	94	94	87	87	79	86	78	77	71	48	44	932	
障害	居宅介護	身体介護	件数	3	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	39	
			延数	28	38	38	37	31	29	33	29	28	29	28	30	378
		家事援助	件数	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13
			延数	9	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	4	52
		身体&生活混合	件数	0	0	0	1	1	1	1	1	2	1	1	1	10
			延数	0	0	0	8	13	9	12	12	11	9	12	10	96
障害者 小計	延数	37	42	42	49	48	42	49	44	43	42	44	44	526		
合計	件数	61	62	64	64	66	64	64	62	64	58	57	55	741		
	延数	437	489	505	519	543	499	546	492	482	469	456	478	5,915		
	活動日数	24	25	26	25	26	25	26	24	26	23	23	25	298		

ふく満ホームヘルプサービス事業所

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
令和2年度	身体介護	件数	24	30	28	30	30	32	32	32	33	30	28	25	354		
		延数	210	225	239	284	292	318	343	322	356	284	260	294	3,427		
	生活援助	件数						1	2	1	1	1	1	2	9		
		延数						4	4	4	5	4	4	6	31		
	身体&生活混合	件数	16	16	15	14	12	18	18	14	13	14	14	14	178		
		延数	110	98	106	102	87	107	106	100	95	87	82	95	1,175		
	介護 小計	延数	320	323	345	386	379	429	453	426	456	375	346	395	4,633		
	訪問型サービスⅠ	件数	6	6	5	5	4	4	4	5	5	5	6	6	61		
		延数	26	25	23	20	15	16	16	19	21	18	23	27	249		
	訪問型サービスⅡ	件数	5	5	6	6	6	6	6	4	4	4	4	4	60		
		延数	40	35	48	51	49	50	51	34	34	29	32	35	488		
	訪問型サービスⅢ	件数	1	1	1	1	1								5		
		延数	12	12	13	13	12								62		
	訪問型みなし小計	延数	78	72	84	84	76	66	67	53	55	47	55	62	799		
	障害	居宅介護	身体介護	件数	5	5	5	5	4	5	5	4	4	4	5	56	
				延数	40	41	39	42	37	41	44	39	39	36	35	41	474
			家事援助	件数													
				延数													
			身体&生活混合	件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
延数				12	13	14	13	12	13	13	13	13	8	8	10	142	
同行援護	件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12			
	延数	10	1	3	6	6	5	8	5	9	3	3	6	65			
障害者 小計	延数	62	55	56	61	55	59	65	57	61	47	46	57	681			
移動支援	件数			1										1			
	延数			1										1			
合計	件数	60	66	64	64	60	69	70	64	63	61	60	59	760			
	延数	460	450	486	531	510	554	585	536	572	469	447	514	6,114			
	活動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365			

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和元年度	身体介護	件数	24	29	25	28	30	35	31	32	30	28	31	30	353	
		延数	198	219	197	226	235	259	298	295	272	227	215	235	2,876	
	生活援助	件数			1	1									2	
		延数			1	1									2	
	身体&生活混合	件数	15	15	14	16	17	19	15	15	16	18	15	17	192	
		延数	122	122	104	130	151	142	150	137	137	130	128	111	1,564	
	介護 小計	延数	320	341	302	357	386	401	448	432	409	357	343	346	4,442	
	訪問型サービスⅠ	件数	5	7	6	6	5	7	7	6	5	5	5	6	70	
		延数	21	28	23	24	22	25	32	24	22	20	17	26	284	
	訪問型サービスⅡ	件数	4	5	5	5	5	5	5	6	6	5	5	5	61	
		延数	30	37	37	42	39	38	43	40	44	37	37	40	464	
	訪問型サービスⅢ	件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
		延数	13	12	9	13	12	11	12	12	13	11	11	12	141	
	訪問型みなし小計	延数	64	77	69	79	73	74	87	76	79	68	65	78	889	
	障害	居宅介護	身体介護	件数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
			延数	40	46	39	43	45	39	46	42	40	38	41	39	498
		家事援助	件数													
延数																
身体 & 生活混合		件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	
		延数	15	13	11	14	13	13	13	13	14	12	13	14	158	
同行援護	件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12		
	延数	13	12	4	5	6	8	10	12	12	9	9	11	111		
障害者 小計	延数	68	71	54	62	64	60	69	67	66	59	63	64	767		
移動支援	件数							1			1	1		3		
	延数							2			2	1		5		
合計	件数	57	65	60	65	66	76	67	68	67	66	65	67	789		
	延数	452	489	425	498	523	537	604	575	556	485	471	488	6,103		
活動日数			30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
平成30年度	身体介護	件数	34	30	29	27	27	32	30	27	27	27	28	26	344	
		延数	188	211	204	198	204	205	190	193	190	173	177	192	2,325	
	生活援助	件数	1	1	1	1	2	3					1		10	
		延数	9	8	9	7	8	9					1		51	
	身体&生活混合	件数	11	12	12	12	13	16	12	11	14	11	12	12	148	
		延数	102	95	91	85	92	108	91	99	101	92	94	108	1,158	
	介護 小計	延数	299	314	304	290	304	322	281	292	291	265	272	300	3,534	
	訪問型サービスⅠ	件数	7	8	7	7	5	5	6	6	7	6	6	6	76	
		延数	27	32	27	33	21	27	26	25	27	25	23	22	315	
	訪問型サービスⅡ	件数	3	3	3	4	5	5	4	5	5	5	5	4	51	
		延数	23	22	22	22	40	24	34	39	35	37	39	29	366	
	訪問型サービスⅢ	件数	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	19	
		延数	25	26	26	25	26	22	27	12	12	11	11	13	236	
	訪問型みなし小計	延数	75	80	75	80	87	73	87	76	74	73	73	64	917	
	障害	居宅介護	身体介護	件数	6	6	6	6	6	6	6	6	5	4	5	67
			延数	70	76	73	66	65	56	66	56	44	41	39	43	695
		家事援助	件数					1								1
延数							1								1	
身体 & 生活混合		件数	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	30	
		延数	17	16	18	18	17	16	14	13	12	13	12	13	179	
同行援護	件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12		
	延数	12	13	13	12	11	9	13	12	12	11	11	13	142		
障害者 小計	延数	99	105	104	96	94	81	93	81	68	65	62	69	1,017		
移動支援	件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1		10		
	延数	6	9	3	6	12	6	8	9	9		3		71		
合計	件数	69	67	65	64	66	74	64	60	63	57	62	57	768		
	延数	479	508	486	472	497	482	469	458	442	403	410	433	5,539		
活動日数			30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	

5 訪問入浴介護事業

ふく満訪問入浴介護事業所

(1) 事業概況

今年度の活動日数は245日（前年度241日）、訪問回数は448回（前年度446回）、申請者数は150人（前年度135人）と活動日数、訪問回数は多少増えており、申請者数は前年度よりも大幅に増加した。

要因としては祝日に数日営業を行い、訪問回数が増えた。申請者数は終末期の利用者を多く受け入れ、短い期間ではあったが入浴を楽しんでいただいた。

コロナ等の感染症対策のため、手指や器具のアルコール消毒を十分に行い、安全な訪問入浴を行った。大雪による積雪には安全運転に心がけ、普段より早めに出発し、余裕を持って業務ができる対応をした。多くの方にサービスの内容を理解してもらい、入浴をして身体の清潔を保ち、穏やかな気持ちで在宅生活を継続していただけるように努めたい。

(2) 訪問人数・回数

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	介護保険対象者	申請者数	12	11	11	13	12	10	13	11	13	14	14	16	150
		訪問回数	38	31	40	40	38	38	39	33	36	35	36	44	448
	活動日数		21	18	22	21	21	21	21	19	20	19	19	23	245
令和元年度	介護保険対象者	申請者数	9	10	11	12	11	11	12	12	13	12	11	11	135
		訪問回数	34	34	37	42	40	35	40	37	38	35	34	40	446
	活動日数		20	20	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	241
平成30年度	介護保険対象者	申請者数	12	9	9	12	10	11	11	11	10	10	11	11	127
		訪問回数	32	33	35	38	39	32	39	38	33	31	33	35	418
	活動日数		21	21	21	21	22	18	22	21	19	18	19	18	241

6 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業

(1) 事業概況

北部定期巡回センター

利用者数は開設時の16人から5年間で31人と約2倍に増加した。高齢化に伴うニーズの増加を反映している。利用者の平均介護度は2.4で(全国平均2.5)軽度利用者に対し自立支援を促し、多くの利用者ニーズに応え収支安定を図っている。また本事業の特徴である、ヘルパーの訪問だけでなく南砺市訪問看護ステーションと連携を密に図り、令和2年度は在宅看取りを年間8名経験(過去最多)し、本人・家族に寄り添うターミナルケアについて、介護の質の幅が広がった。

近年警戒レベル級の風雪水害の増加では、24時間365日体制のヘルパー自身の安全性が保てない状況が生じた。気象予報が警告レベルに達する際は、家族やケアマネと事前に相談し、家族の協力承をもらうことを、「重要事項説明書」に追記した。

収支状況ではサービス活動増減差額は、4,369千円(前年度529千円)となった。

南部定期巡回センター

今年度は、常勤9名・非常勤1名の体制で、訪問介護事業と兼務し常勤換算月平均5.6人だった。利用者数は開設時、月平均11人から、昨年は14人、今年度は16人に増加した。3年間の延べ利用者は51名で、世帯別では半数が独居・高齢者世帯である。地域別では城端地域は7名(全体の14%)で、地域に利用の差が見られた。今後も利用者ニーズをとらえ、できる限り受け入れていきたい。

今年度の新規利用者は13件、除籍は7件(入院6人、施設1人)うち3件は在宅看取りで医療、訪問看護と連携し在宅支援ができた。また、一日複数回の訪問で、日中独居でも安心して在宅生活が継続できる。そして、随時訪問で排泄介助等の対応ができ、安心感につながっている。

今季冬大雪で訪問困難なことがあり、今後災害時の対策を見直していきたい。

収支状況ではサービス活動増減差額は、3,234千円(前年度683千円)となった。

(2) 訪問人数・回数

北部定期巡回センター

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	介護保険対象者	利用者数	29	31	33	35	31	31	33	32	31	32	28	30	376
		訪問回数	1,801	2,189	2,138	2,283	2,103	2,073	2,293	2,428	2,165	2,095	1,804	2,028	25,400
	活動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	28	31	365
令和元年度	介護保険対象者	利用者数	28	29	27	27	27	27	28	27	28	28	29	29	334
		訪問回数	2,139	2,090	2,052	2,220	1,975	1,993	2,097	2,059	2,024	1,864	1,843	2,186	24,542
	活動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	29	31	366
平成30年度	介護保険対象者	利用者数	22	21	24	24	26	31	31	30	31	30	29	29	328
		訪問回数	1,904	1,889	2,046	2,322	2,389	2,551	2,662	2,264	2,435	2,228	2,091	1,182	25,963
	活動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	28	31	365

(複数訪問含む)

南部定期巡回センター

年度	区分	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	介護保険対象者	利用者数	15	16	15	17	17	17	18	18	16	18	16	16	199
		訪問回数	1,107	1,242	1,275	1,365	1,336	1,315	1,449	1,410	1,298	1,216	1,080	1,320	15,413
	活動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	31	28	31	365
令和元年度	介護保険対象者	利用者数	15	16	16	16	16	13	14	16	13	12	12	12	171
		訪問回数	831	1,063	1,144	1,219	1,349	1,168	1,236	1,237	1,088	1,016	988	1,123	13,462
	活動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	31	29	31	366
平成30年度	介護保険対象者	利用者数	7	9	9	11	8	9	14	15	15	13	13	14	137
		訪問回数	529	572	631	875	847	850	1,060	942	980	926	875	901	9,988
	活動日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	31	28	31	365

7 福祉用具貸与事業

(1) 事業概況

旅川福祉用具貸与事業所

月平均利用人数は、102.5人（前年度116.9人）と大幅に減少した。例年を上回るスピードで入院や入所などが多く解約が続き、下半期には7年ぶりに実人数が100人を下回った。コロナ禍により一時的に点検を自粛したが、商品によっては安全確保が難しく定期点検の重要性を痛感した。感染防止に十分配慮しながら点検再開し、他事業所との差別化を目指して迅速で丁寧な対応に努めた。また、体圧測定サービスのチラシを配布するなど宣伝活動にも取り組んだが、なかなか成果が上がらず厳しい収支状況となった。

収支状況ではサービス活動増減差額は、41千円（前年度374千円）となった。

旅川福祉用具貸与事業所

(2) 物件別利用件数

(単位：件)

物件	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
車椅子	本年	29	30	28	30	33	30	28	25	25	28	32	30	348
	前年	35	35	37	35	35	36	34	31	35	33	34	30	410
車椅子付属品	本年	12	12	12	14	15	15	16	13	13	13	13	12	160
	前年	11	12	12	11	10	10	10	11	12	13	13	13	138
特殊寝台	本年	43	44	45	46	48	48	47	44	43	44	45	44	541
	前年	42	44	43	38	40	41	43	44	47	47	48	47	524
特殊寝台付属品	本年	146	153	157	159	166	164	163	148	149	153	159	158	1,875
	前年	144	153	147	129	135	138	144	151	162	161	164	158	1,786
床ずれ防止用具	本年	26	26	24	25	26	26	25	23	23	24	24	25	297
	前年	23	25	25	20	21	21	21	22	22	23	28	29	280
体位変換器	本年												1	1
	前年	2	2	3	2	2	2	1	1	2	1	1	1	20
手すり	本年	129	126	117	117	115	112	103	103	100	94	98	104	1,318
	前年	121	119	128	128	127	128	132	138	137	128	135	125	1,546
スロープ	本年	49	47	45	47	49	52	49	43	46	52	61	60	600
	前年	54	56	57	51	53	56	52	52	55	53	51	53	643
歩行器	本年	47	46	41	42	44	45	42	41	37	38	38	37	498
	前年	43	42	43	41	43	42	47	45	46	46	46	49	533
歩行補助つえ	本年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	6	51
	前年	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	56
徘徊感知機器	本年					1								1
	前年													
移動用リフト（つり具の部分を除く）	本年													
	前年													
自動排泄処理装置	本年													
	前年													
計	本年	485	488	473	484	501	496	477	444	440	450	475	477	5,690
	前年	480	493	500	460	471	479	489	500	522	509	524	509	5,936

(3) 相談件数

(単位：件)

区分内容	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
電話	本年	25	23	7	27	24	22	20	22	28	17	22	20	257
	前年	14	13	26	22	15	13	22	30	15	14	20	24	228
来所	本年	7	4	7	4	14	8	7	13	9	4	5	7	89
	前年	5	4	11	4	4	13	10	5	6	15	6	4	87
訪問	本年	66	77	66	90	74	80	74	65	63	67	79	66	867
	前年	82	83	104	85	98	83	91	86	83	84	73	97	1,049
計	本年	98	104	80	121	112	110	101	100	100	88	106	93	1,213
	前年	101	100	141	111	117	109	123	121	104	113	99	125	1,364

8 居宅介護支援事業

(1) 事業概況

旅川居宅介護支援事業所

新規の相談は全て受けていたが、要介護の給付管理件数は前年度以上に大幅に減少した。冬期間の入院者数、施設入所や死亡者の増加、給付管理につながらないケースが非常に多くあった。また1月より同地域の居宅介護支援事業所に介護支援専門員2名増員されたことも影響を受けているのではないかとと思われる。介護予防・総合事業の支援も、大幅に減少した。4月の時点で職員の人数が2名減になったため、ケアマネジメントするのが難しくなり、地域包括支援センターへ8件お願いしたためである。要介護者の新規を見込んでいたことだが、結果的には給付管理件数を全く伸ばすことができなかった。

入院・退院時の情報提供、退院カンファレンス等へ積極的に参加し、訪問看護との連携で医療依存度の高い方の支援に対応した。定期巡回サービスの24時間切れ目のない支援と共にケアネット活動等を通して、地域の資源や力を再確認し、地域の方との連携、協働の必要性を認識した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため実務実習生の受け入れが中止になったが、新任介護支援専門員を迎え人材育成に努めた。

サービス活動増減差額は、△3,784千円（前年度△2,457千円）となった。

やすらぎ荘居宅介護支援事業所

新規件数は前年度より増加した。要介護の給付管理件数及び介護予防・総合事業の支援共に、前年度より150件以上増加した。在宅生活を長く継続されている利用者の方が多かった。また、ケアマネの退職や在宅サービスの介護職員不足により、ケアマネが現場に異動となった事業所が数件あり、福光地域のケアマネの人数が減少したことが要因と考えられる。

入院時の情報提供や退院時の状況の確認を行い、病院と連絡を密にとるなど連携を図ったがコロナ禍で面会できず、電話や書面でのやり取りが増えている。本人と面会できないことで、本人の意向を退院前カンファレンスの場でないと確認できず、予想していた支援方法を変更することもあった。定期巡回サービスや配食サービスを有効に利用し、ターミナル、高齢者世帯、独居の支援に努めた。今後も、地域の資源を再確認、地域の方との連携、協働に努め、地域包括ケア推進に取り組みたい。

事業所内研修の内容の充実を図ると共に、地域の介護支援専門員とも研修や事例検討会等情報交換を行い、職員の資質向上を図り、本人・家族の意向を尊重し、自立支援に向けたケアマネジメントができるよう努めたい。

サービス活動増減差額は、5,757千円（前年度2,922千円）となった。

ふく満居宅介護支援事業所

今年度は前年度よりも介護支援専門員1名減で対応した給付管理数である。今年度は福光地区の介護支援専門員が2名減少したことで新規依頼の問い合わせが殺到し一時的に受入れを中断した。だが、各職員それぞれで受け入れ体制を整備し受入れを行った。行政主催の地域ケア個別会議への事例提供やzoom研修と新たな研修方法を取り入れて職員の資質向上を図ることができた。研修で学べたことを今後も本人・家族の思いに寄り添った自立支援に向け、ケアマネジメントができるように努めたい。

次年度はコロナ禍での入院・退院に向けての調整や困難ケースについては地域住民を協力者とし、地域力を活かしたケアマネジメントで対応し、連携、協働することで信頼関係を構築していきたい。

サービス活動増減差額は、3,195千円（前年度△310千円）となった。

いなみ居宅介護支援事業所

給付管理数は要介護、介護予防総合あわせて前年度より66件減少している。原因として長期入院、施設入所、死亡されるケースが増加した。今後も新規利用者を積極的に受け入れる体制を継続したい。在宅生活には医療、多職種との連携が重要であり入院時情報連携の早期対応、退院カンファレンスに積極的に参加し、必要なサービスを整え安心して生活できるよう相談した。独居、複合的な生活環境を抱える支援困難な事例も増えており多職種との緊密な連携、在宅生活に欠かせない地域の方との連携に努めた。

次年度もケアプラン点検、事例検討会、各種研修会（オンラインなど）に積極的に参加して職員の資質向上を図っていききたい。

サービス活動増減差額は、△2,385千円（前年度△2,124千円）となった。

きらら居宅介護支援事業所

当初は介護支援専門員3.4名体制であったが、年度途中から2名体制となった。しかし、新規依頼を積極的に受け入れ、要介護者の給付管理数は増加した。終了ケースについては、死亡者16名、施設入居（特養、老健、グループホーム等）10名であった。同居の家族がおられる場合は、コロナの影響で面会が十分にできないため、在宅で看取りを選択されるケースが多かった。新規依頼で看取りのケースもあり、担当して1か月未満で亡くなることもあった。

コロナ禍のため、退院、退居後のサービス調整を行う際に、以前のように病院、施設への訪問がしにくい状況があったが、短時間の面接、病院、施設職員との連携により情報収集、サービス調整を行うことができた。

次年度についても、法人外の支援事業所、他職種との連携、資質向上を図る研修への参加に努めたい。また本人、家族の思いに寄り添い信頼関係を構築し、自立支援に向けてケアマネジメントを行いたい。

収支状況については、サービス活動増減差額は△1,342千円（前年度△2,029千円）となった。

①月別活動状況

旅川居宅介護支援事業所

(単位：件)

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン新規作成件数	R 2	5	7	8	1	9	9	6	5	5	4	3	8	70
	R 1	7	2	5	7	5	5	7	6	7	5	7	4	67
	H30	6	8	17	10	14	6	5	6	6	7	5	5	95
要介護給付管理件数	R 2	246	250	245	236	243	243	237	236	235	229	230	239	2,869
	R 1	260	259	262	265	264	269	265	260	263	258	249	251	3,125
	H30	252	262	268	264	272	276	269	267	269	270	261	268	3,198
介護予防ケアプラン件数	R 2	8	7	7	7	8	8	8	8	8	8	8	8	93
	R 1	16	17	15	15	14	16	16	14	14	14	14	13	178
	H30	14	15	15	15	15	16	16	16	16	16	16	18	188

やすらぎ荘居宅介護支援事業所

(単位：件)

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン新規作成件数	R 2	6	4	5	3	7	5	3	6	8	16	2	5	70
	R 1	7	7	5	6	2	1	4	5	5	4	5	3	54
	H30	7	2	4	6	4	2	3	4	3	2	5	1	43
要介護給付管理件数	R 2	164	164	164	163	170	173	171	175	176	185	179	172	2,056
	R 1	148	155	160	164	164	158	155	155	158	160	164	162	1,903
	H30	169	165	166	168	167	159	162	160	158	153	150	145	1,922
介護予防ケアプラン件数	R 2	5	5	5	5	4	4	5	4	4	4	4	3	52
	R 1	8	8	8	9	8	7	7	6	6	4	4	5	80
	H30	8	8	10	10	8	8	9	8	8	7	6	7	97

ふく満居宅介護支援事業所

(単位：件)

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン新規作成件数	R 2	3		5	2	3	7	4	4	5	5	6	4	48
	R 1	1	4	5	2	5	6	7	7	5	4	2	0	48
	H30	1	0	5	7	2	3	5	4	2	1	4	4	38
要介護給付管理件数	R 2	135	135	134	135	128	129	131	132	135	133	135	136	1,598
	R 1	139	138	138	134	135	133	138	145	144	143	141	142	1,670
	H30	161	158	159	158	154	157	154	154	156	147	141	145	1,844
介護予防ケアプラン件数	R 2	10	11	11	11	11	10	10	10	10	9	6	7	116
	R 1	13	14	13	13	13	12	12	12	11	11	11	10	145
	H30	13	12	11	11	11	11	13	12	12	12	13	14	145

いなみ居宅介護支援事業所

(単位：件)

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン新規作成件数	R 2		3	4	3	3		4	3	1	1	5	5	32
	R 1	3	2	2	4	2	3	1	6	2	3	3	3	34
	H30	1	3	2	3	5	2	4	3	1	2	2	2	30
要介護給付管理件数	R 2	96	98	103	100	94	89	93	98	88	87	87	85	1,118
	R 1	91	92	90	95	96	100	96	100	98	92	90	96	1,137
	H30	80	80	73	79	84	86	88	90	90	92	89	90	1,021
介護予防ケアプラン件数	R 2	9	10	7	7	7	7	7	6	6	6	5	6	83
	R 1	14	14	14	13	11	10	9	9	9	9	9	9	130
	H30	14	15	16	17	15	15	15	15	15	14	14	14	179

きらら居宅介護支援事業所

(単位：件)

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン新規作成件数	R 2	9	7	5	1	3	1	1		4	3	3	4	41
	R 1	1	2	1	2	2	2		1	1	2	6	1	21
	H30	2	3	2	3	2	2	2	1					17
要介護給付管理件数	R 2	74	78	80	77	76	76	71	70	71	72	67	70	882
	R 1	67	69	68	66	67	67	64	63	63	60	64	65	783
	H30	80	79	74	77	78	82	81	79	74	72	74	70	920
介護予防ケアプラン件数	R 2	1	1	1	2	2	1							8
	R 1								1	1	1	1	1	5
	H30	3	3	3	4	4	4	4	3	3	2	2		35

②地域ケア会議

旅川居宅介護支援事業所

- ・開催日 毎月第2火曜日
- ・実施回数 年0回
- 新型コロナウイルス感染の拡大を考慮し開催を見合わせる

きらら居宅介護支援事業所

- ・開催日 9/10、11/11、1/13、3/9
- ・実施回数 年6回の予定だったが、新型コロナのため見合わせ
- ・出席者 南砺市地域包括支援センター城端地域担当職員
城端地域居宅介護支援事業所ケアマネ全員

地域ケア会議合同研修会

- ・開催日 7/15、11/18、3/19
- ・実施回数 年3回
- ・出席者 南砺市地域包括支援センター職員
南砺市福祉施設各事業所職員

南砺市介護支援専門員研修会

- ・開催日 9/15、1/21

南砺市地域ケア個別会議

- ・開催日 毎月第2週水曜日
- ・実施回数 事業所共通
- やすらぎ荘 7/8、11/11、3/11
- ふく満 8/12、12/9、4/14

③南砺市医師会地域医療連携部会

- ・開催日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため全て中止

④留意事項伝達会議

- ・実施回数 毎週1回実施
- ・実施回数 事業所共通(きらら居宅は除く)

⑤事業所内研修(法人外と共同研修含む)

- ・実施回数 毎月1回実施(旅川・やすらぎ荘・ふく満・いなみ)
- ※きららは2か月に1回実施予定だったが、新型コロナのため年2回実施

9 在宅介護支援センター

(1) 事業概況

在宅介護支援センターは、地域包括支援センターの拠点として地域住民への相談窓口業務や利用者基本情報を作成し、地域包括支援センターとの連絡調整を行ってきた。

旅川在宅介護支援センターにおいて『在宅介護者教室』を開催予定をしていたが、新型コロナウイルス感染の拡大を考慮し、中止せざるを得ず開催できなかった。

やすらぎ荘・ふく満在宅介護支援センターは、地域住民に身近な相談場所で、地域の高齢者に対し、情報の提供並びに介護相談や指導などの実施機関として努めた。今年度、介護者の集いの場として「介護者教室」を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止した。

年数回ケア会議を開催し、各種研修や困難事例の検討会等を実施し、地域包括支援センター職員や地域の介護保険事業所職員、医療関係者、福祉施設職員との交流を行い、相互の資質の向上に努めた。

(2) 月別利用状況

旅川在宅介護支援センター

①事業内容別件数

(単位：件)

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
相 談	本年	9	11	5	9	12	12	7	11	18	2	9	25	130
	前年	3	8	6	5	5	7	6	7	3	4	2	6	62
訪 問	本年	3	4		1	5	3	2	1	5		4	3	31
	前年	1	1	1		1		1	1				1	7
介護用品貸出	本年	2	2	1	1	1	3	2	2	1		2	2	19
	前年	1		2		5	2	4	1	1	1	1		18
実 態 把 握	本年			1							1			2
	前年		1		1	1	1	1						5
食のアセスメント	本年	2	2	2	2	1		4	4	12	4	2		35
	前年	1		5	2		1	4	8	18	7	3	4	53

②相談内容別件数

(単位：件)

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
介 護 保 険	7	4	1	2	7	5	7	5	2	1	2	14	57
在 宅 福 祉		1		2	1	4	1	1			2	1	13
介 護 技 術													
住 宅 改 修												1	1
医 療 保 険					1			1	1			5	8
苦 情					1								1
認 知 症			2		1						2	5	10
精 神													
障 害													
虐 待													
経 済 的													
権利擁護・成年後見													
介 護 支 援 専 門 員	1			2		1	1				1	2	8
介 護 サ ー ビ ス 調 整 中				3									3
施 設 入 所		1											1
そ の 他	2					1							3
合 計	10	6	3	9	11	11	9	7	3	1	7	28	105

③相談方法別件数

(単位：件)

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
電 話	4	3	3	4	5	5	4		9		3	11	51
来 所	2	4		4	2	4	1	8	4	2	2	8	41
訪 問	3	4		1	5	3	2	1	5		4	3	31
文 書 ・ メ ー ル													
そ の 他			2					2				3	7
合 計	9	11	5	9	12	12	7	11	18	2	9	25	130

やすらぎ荘在宅介護支援センター

①事業内容別件数

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
相 談	本年		6	6	1	8	8	4	14	7	2	3	5	64
	前年		1	2	1			1	1	1				7
実相談人員	本年		3	4	1	3	6	2	8	6	1	3	4	43
	前年		1	2	1			1	1	1				7
家庭訪問	本年		5	3		3	3	1	6	5	2	1	4	34
	前年			1	1				1					3
実訪問人員	本年		2	3		3	2	1	6	5	1	1	3	27
	前年			1	1				1					3
実態把握数	本年	2	1		1	2	2	1	1	3	16	3		32
	前年			2	1		1	2	1	9	8	5	1	30
食のアセスメント	本年	2	1			2	2		1	3	16	3		30
	前年	1		3	3	1			1	6	9	9	2	35

②相談内容別件数

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
介 護 保 険		3	2		1	4	1	7	3	1	3	4	29
在 宅 福 祉													
介 護 技 術													
住 宅 改 修													
医 療 保 険													
苦 情													
認 知 症													
精 神													
障 害													
虐 待													
経 済 的													
権利擁護・成年後見													
介護支援専門員													
介護サービス調整中		2	4	1	5	2	2	2	4	1			23
施 設 入 所													
そ の 他		1	1		3	2	2	5			1	4	19
合 計			7	1	9	8	5	14	7	2	4	8	71

③相談方法別件数

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
電 話			2		4	3	3	6	2		2	2	24
来 所		1	1	1	1	1		1					6
訪 問		5	3		3	4	1	7	5	2	1	3	34
文 書・メール													
そ の 他													
合 計		6	6	1	8	8	4	14	7	2	3	5	64

ふく満在宅介護支援センター

①事業内容別件数

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
相 談	本年	2		11	3	9	8	8	8	8	7	4	5	73
	前年	6	1	3	2	4	3		1	3	2	1	1	27
家庭訪問	本年	2		7	1	3	7	5	7	8	6	4	2	52
	前年	5			2	2	2		1	1		1	1	15
実訪問人員	本年	1		4	1	3	5	4	7	8	6	4	2	45
	前年	3			2	1	1		1	1		1	1	11
実態把握数	本年			1									1	2
	前年	1							1			1		3
食のアセスメント	本年		2	4		1	2	1	1	1	13	7	1	33
	前年	1	1	3	2	1	1		2	1	16	7	3	38

②相談内容別件数

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
介 護 保 険	2												2
在 宅 福 祉	1		8	3	6	5	6	5	3	6	4	4	51
介 護 技 術					1			2	2		1	1	7
住 宅 改 修							2						2
医 療 保 険			1							1			2
苦 情													
認 知 症					2	1		1		2		1	7
精 神													
障 害								1					1
虐 待													
経 済 的													
権利擁護・成年後見								1					1
介護支援専門員			1	1	2	1	4	5	7	2	3	3	29
介護サービス調整中			3			3	3						9
施 設 入 所													
そ の 他				1	4	1	1					1	8
合 計	3		13	5	15	11	16	15	12	11	8	10	119

③相談方法別件数

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
電 話			4	2	6	1	3	1				3	20
来 所										1			1
訪 問	2		7	1	3	7	5	7	8	6	4	2	52
文 書 ・ メ ー ル													
そ の 他													
合 計	2		11	3	9	8	8	8	8	7	4	5	73

きらら在宅介護支援センター

①事業内容別件数

内 訳	年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
相 談	本年	21	14	13	5	1	4	5	1	4	4	8	3	83
	前年	2	2	2	1			2	4	3	1	1	5	23
家庭訪問	本年	6	2	5	1		2	2		2	2	3		25
	前年	1		1				1	2	1	1			7
実態把握数	本年		1	1			4	4	1	2	5	7		25
	前年	1	1	1	2		2	1		1	10	6	1	26
食のアセスメント	本年		1	1			4	4	1	2	5	7		25
	前年	1	1	1	2		2	1		1	10	6	1	26

②相談内容別件数

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
介 護 保 険	18	11	11	2	1	3		1	2	4	4	3	60
在 宅 福 祉	1		2	2		3	4		3				15
介 護 技 術													
住 宅 改 修													
医 療 保 険							1						1
苦 情													
認 知 症													
精 神				1									1
障 害													
虐 待													
経 済 的													
権利擁護・成年後見													
介護支援専門員													
介護サービス調整中		2									4		6
施 設 入 所													
そ の 他	2	1	1									1	5
合 計	21	14	14	5	1	6	5	1	5	4	8	4	88

③相談方法別件数

内 訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
電 話	10	6	2	2	1	1	3		2	2	4	1	34
来 所	4	5	4	2		1		1				2	19
訪 問	6	2	5	1		2	2		2	2	3		25
文 書 ・ メ ー ル													
そ の 他	1	1	2								1		5
合 計	21	14	13	5	1	4	5	1	4	4	8	3	83

④南砺市包括・在宅介護支援センター・社会福祉協議会連絡会

開催日	7/15	11/18	3/19
回数	年3回		

⑤南砺市地域包括連携会議

◎城端地区 地域ケア推進会議

開催日	9/10	11/11	1/13	3/9
回数	年4回			

⑥家族在宅介護教室及び介護者交流事業等の開催状況について

◎介護教室

日付	内容	講師	参加人数
	新型コロナウイルス感染の拡大を考慮し中止となる。		

10 配食サービス

やすらぎ荘配食サービス

(1) 事業概況

在宅の高齢者を定期的に訪問し、栄養のバランスがとれた温かい食事や、利用者のニーズに応じて選択できる療養食を（昼・夕）提供することができた。

また、独り暮らしの高齢者の安否を確認すると共に、健康の維持を図り、住み慣れた地域で安心して在宅生活を送れるように支援している。

(2) 利用延べ人数・回数

(単位：日、人)

年度	区分	内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和2年度	昼食	活動日数	21	18	22	21	20	20	22	19	20	19	18	23	243	
		介護保険対象者	一般食	444	369	449	436	430	426	448	384	391	381	360	438	4,956
			糖尿病食	170	151	179	174	156	178	200	162	177	164	163	211	2,085
			腎臓病食	9	7	9	6	0	0	3	22	34	19	27	40	176
			減塩食	122	101	132	122	107	105	118	95	91	89	68	80	1,230
	合計	745	628	769	738	693	709	769	663	693	653	618	769	8,447		
	夕食	活動日数	21	18	22	21	20	20	22	19	20	19	18	23	243	
		介護保険対象者	一般食	196	148	168	148	159	157	174	142	143	121	101	127	1,784
			糖尿病食	92	102	114	123	114	114	126	108	101	95	95	120	1,304
			腎臓病食	12	11	13	11	7	12	13	12	12	11	12	14	140
減塩食			91	85	116	105	89	88	95	81	83	95	87	95	1,110	
合計	391	346	411	387	369	371	408	343	339	322	295	356	4,338			
令和元年度	昼食	活動日数	20	19	20	22	20	19	21	20	20	19	18	21	239	
		介護保険対象者	一般食	351	359	349	392	354	323	352	327	321	307	325	435	4,195
			糖尿病食	88	95	100	110	134	156	161	153	148	137	140	170	1,592
			腎臓病食	20	19	20	22	20	19	20	20	20	15	7	9	211
			減塩食	129	107	111	130	126	128	132	143	126	127	95	113	1,467
	合計	588	580	580	654	634	626	665	643	615	586	567	727	7,465		
	夕食	活動日数	20	19	20	22	20	19	21	20	20	19	18	21	239	
		介護保険対象者	一般食	129	141	138	177	188	174	193	188	175	161	168	205	2,037
			糖尿病食	53	55	57	82	73	70	77	75	89	74	102	111	918
			腎臓病食	8	8	8	9	8	8	9	8	8	9	11	12	106
減塩食			65	78	84	93	78	79	84	82	101	87	73	100	1,004	
合計	255	282	287	361	347	331	363	353	373	331	354	428	4,065			
平成30年度	昼食	活動日数	20	21	21	21	22	18	22	21	19	19	19	20	243	
		介護保険対象者	一般食	374	413	407	419	418	361	449	439	395	390	388	377	4,830
			糖尿病食	72	70	57	62	66	55	126	107	70	62	68	72	887
			腎臓病食	40	21	21	21	22	18	22	21	19	19	19	15	258
			減塩食	166	168	161	156	169	134	169	147	124	119	128	132	1,773
	合計	652	672	646	658	675	568	766	714	608	590	603	596	7,748		
	夕食	活動日数	20	21	21	21	22	18	22	21	19	19	19	20	243	
		介護保険対象者	一般食	123	124	124	150	182	131	155	155	114	132	146	137	1,673
			糖尿病食	45	58	51	56	61	50	62	57	52	52	53	56	653
			腎臓病食	20	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	26
減塩食			109	84	79	70	74	52	62	63	57	55	55	60	820	
合計	297	266	254	281	317	233	279	275	223	239	254	254	3,172			

(3) 地区別利用実人数

(単位：人)

年度	区分	地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	昼食	福光	48	47	48	50	50	53	51	50	49	50	49	47	592
		城端	9	10	9	9	9	9	10	11	11	11	12	11	121
		井口	1	1	1	1	1	1							6
		合計	58	58	58	60	60	63	61	61	60	61	61	58	719
	夕食	福光	28	29	27	28	24	24	23	24	23	22	22	22	296
令和元年度	昼食	福光	43	42	42	45	42	42	42	45	43	40	44	45	515
		城端	9	8	9	9	10	10	10	9	7	7	8	9	105
		井口	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		合計	53	51	52	55	53	53	53	55	51	48	53	55	632
	夕食	福光	23	22	23	25	26	25	25	27	27	29	32	29	313
平成30年度	昼食	福光	39	38	41	41	38	38	40	40	39	41	42	41	478
		城端	12	14	11	13	13	15	17	16	12	10	10	7	150
		井口	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	11
		合計	52	53	53	55	52	53	58	57	52	52	53	49	639
	夕食	福光	24	22	20	21	22	21	21	21	20	20	21	21	254

1 1 介護員養成研修事業

(1) 事業概況

富山県は厚生労働省の委託事業として、福寿会で「地域創生人材育成事業」を3年間実施した。(平成27年度～29年度) 国の委託事業終了後、福寿会独自で雇用型実地訓練を継続(平成30年度)令和元年度から、南砺市介護人材雇用型訓練事業が告示され、南砺市の介護人材就労・定着を図るため介護職員初任者研修修了者を対象とした「南砺市介護人材雇用型訓練事業」に引き継がれた。今年度、2名南砺市雇用型訓練を受け、福寿会に就業された。また富山県技術学院砺波センターの介護職員初任者研修を修了された方2名も福寿会での雇用型訓練を受けられ、1名の方が福寿会に就業された。更に南砺市研修助成制度も継続され初任者研修受講料半額の助成を受けることができる行政のネットワークと連携して介護職育成に取り組んでいる。

(2) 研修実施状況

(単位：人)

①介護職員初任者研修課程(通学)

実施回	期 間	受講数	修了数	性別		年齢		
				男性	女性	平均	最小	最高
第6期	平成30年6月1日～7月31日	6	6	3	3	55	39	69
第7期	令和1年6月1日～8月30日	9	8	2	7	46	27	59
第8期	令和2年8月4日～10月27日	8	8	2	6	44	19	67

※富山県委託 地域創生人材育成事業 平成27年～平成29年度

②受講生の住所地

	南砺市	砺波市	小矢部市	その他
第6期	6	0	0	0
第7期	8	0	1	0
第8期	6	1	1	0

③資格取得後、介護職就業状況

	福寿会	他の介護医療施設
第6期	3(内2、既就業者)	0
第7期	1	6
第8期	6(内4、既就業者)	2

④雇用型実地訓練内訳

	期 間	受講数	修了数	性別		年齢		
				男性	女性	平均	最小	最高
第6期	平成30年8月～10月	2	1	2	0	52	0	0
第7期	令和1年9月～10月	1	1	1	0	65	0	0
第8期	令和2年11月～12月	2	2	1	1	63	0	0
(砺波学院)	令和2年12月～令和3年1月	2	2	1	1	57	0	0

(3) 富山県介護員養成機関連絡協議会

平成28年8月26日 平成29年3月29日 平成30年3月8日 平成31年3月22日
(令和2年3月12日予定されるが感染症拡大予防のため中止、令和2年度も行われなかった。)

1 2 保育事業

(1) 事業概況

平成29年4月より、従業員や地域の方が子育てしながら安心して働けるようにと、企業主導型保育園「あすなろ保育園」を開園し、定員12名で開始、令和2年1月より最大定員19名で運営している。

令和2年度は、従業員、提携企業先、地域の方共に多く利用され3月末には16名の利用があった。

また、今年度は、新型コロナウイルスの影響もあり4月後半から5月前半は登園自粛要請を行った。保護者参加型の行事は開催できなかったが、個別で保護者会等を行った。

保育時間は、早朝6時30分から19時30分まで（延長保育時間含む）、月曜日から土曜日まで開園し、保護者の勤務にあわせて保育を行っている。

保育業務は、保育専門のキッズコーポレーションに業務委託し、「KIDS FIRST～何より子供が最優先～」という保育理念のもと、きめ細やかな教育・保育を行っている。

(2) 年間主要行事

	行事内容			監査・立入調査等
4月	入園歓迎会	お花見会		
5月	こどもの日の集い			
6月	虫歯予防デー	合同避難訓練		
7月	七夕会	定期健康診断	保護者会週間(映像)	
8月	納涼祭(児童のみ)			
9月	敬老の日はがき制作			
10月	歯科検診	園外保育・ハロウィン	園庭開園式	
11月	定期健康診断		災害時引き渡し訓練	
12月	クリスマス会	親子制作		
1月	お楽しみ会	あすなろメモリー展示		
2月	節分会			児童育成協会オフサイト監査
3月	ひなまつり	修了式		

(3) 月別利用状況

(人)

年度	月 齢	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和2年度	運営日数	23	20	22	22	21	21	24	19	23	22	22	26	265	
	利用実人員	0歳児		1	2	2	3	3	3	3	4	5	7	8	41
		1歳児	4	4	4	4	4	4	4	5	5	4	4	4	50
		2歳児	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	43
		合計	7	8	9	9	10	11	11	12	13	13	15	16	134
	利用延人員	0歳児		5	37	33	45	54	51	58	73	101	115	157	729
		1歳児	84	55	85	80	75	79	88	82	85	71	72	93	949
		2歳児	60	28	62	59	56	60	74	62	71	67	66	83	748
		合計	144	88	184	172	176	193	213	202	229	239	253	333	2,426

年度	月 齡	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
令和元年度	運営日数	24	23	25	25	26	23	24	24	24	23	23	25	289	
	利用実人員	0歳児	1	1	2	4	4	5	5	6	7	8	8	8	59
		1歳児	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	42
		2歳児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		合計	6	6	7	9	9	10	9	10	11	12	12	12	113
	利用延人員	0歳児	3	22	38	53	68	77	95	119	135	142	146	166	1064
		1歳児	79	71	69	70	60	55	60	50	57	53	48	60	732
		2歳児	10	19	22	20	18	16	23	23	23	21	17	23	235
		合計	92	112	129	143	146	148	178	192	215	216	211	249	2,031

年度	月 齡	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
平成30年度	運営日数	25	24	26	25	25	25	25	24	25	23	23	26	296	
	利用実人員	0歳児	2	3	3	3	3	4	4	5	5	5	5	6	48
		1歳児	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	35
		2歳児	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
		合計	7	9	9	9	9	10	10	11	11	11	11	12	119
	利用延人員	0歳児	31	58	59	57	60	58	79	85	87	85	91	94	844
		1歳児	40	52	61	63	52	51	60	52	51	55	49	48	634
		2歳児	52	58	68	58	60	56	65	56	57	59	55	58	702
		合計	123	168	188	178	172	165	204	193	195	199	195	200	2,180

V ボランティアの受入れ状況

福寿園

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
南砺福野高校農業環境科	1	40	雪つり・車椅子清掃
合計	1回	40人	

福野デイサービスセンター

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
受け入れなし			
合計	0回	0人	

旅川デイサービスセンター

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
南砺福野高校福祉科	4	8	話し相手・髪ドライヤー乾燥
合計	4回	8人	

やすらぎ荘

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
福光青葉幼稚園	1	5	収穫祭・歌
井口赤十字奉仕団	2	5	作業奉仕 除草
明るい社会づくり運動南砺支部	2	17	作業奉仕 除草
山坂 年夫	12	12	季節毎の写真パネル
合計	17回	39人	

ふく満デイサービスセンター

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
受け入れなし			
合計	0回	0人	

いなみ

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
受け入れなし			
合計	0回	0人	

デイサービスセンターいなみ

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
受け入れなし			
合計	0回	0人	

井口デイサービスセンター

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
日本赤十字奉仕団	2	23	周辺環境整備、球根植え付け
真宗大谷派 第二小会	1	1	勤行、法話
中西欣也	6	6	外周草刈、環境整備
山田勝啓	1	1	夜高節披露
合計	10回	31人	

きらら

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
北野老人クラブ	1	11	外周草刈り
伝栄寺	1	1	報恩講
城端別院 郭龍山 善徳寺	1	3	報恩講
合計	3回	15人	

きららデイサービスセンター

団体名・個人名	回数	延べ人数	活動内容
大泉寺・杉野 賢一	1	1	法話会
願立寺・吉田 研亮	1	1	法話会
光徳寺・藤井 一範	1	1	法話会
皆念寺・朝日 淳	1	1	法話会
浄圓寺・重共 聡	1	1	法話会
段修寺・今井 芳正	1	1	法話会
真覚寺・石黒 有恒	1	1	法話会
恵林寺・笠原 壽至	1	1	法話会
伝栄寺・木村 元	1	1	法話会
合計	9回	9人	

VI 実習及び研修生受け入れ状況

福寿園

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関（実習課程名・目標資格名）	人数
7. 31・8. 11～8. 13	南砺福野高校福祉科1年 介護実習Ⅰ-1（福野デイ）	3
7. 27～7. 30	南砺福野高校福祉科1年 介護実習Ⅰ-1（旅川デイ）	2
7. 27～7. 31	南砺福野高校福祉科2年 介護実習Ⅰ-5（特養）	2
8. 4, 8. 5	南砺福野高校福祉科3年（ヘルパー同行訪問実習）	2
9. 14～9. 18	富山福祉短大介護福祉専攻2年 介護実習Ⅰ-2（ヘルパー）	1
9. 7～9. 11	南砺福野高校福祉科2年 介護実習Ⅰ-6（特養）	3
10. 19～10. 23	南砺福野高校福祉科2年 介護実習Ⅱ-1（特養）	2
12. 7～12. 11	南砺福野高校福祉科2年 介護実習Ⅱ-2（特養）	2
2. 15～2. 16	富山福祉短大1年（介護実習計画）	2
2. 11～2. 12	初任者研修実地訓練	1
2. 12～3. 1	砺波市介護人材雇用型訓練事業	1
2. 17～3. 24	富山福祉短期大学 喀痰吸引等研修実地研修（特養）	4
合 計	12件	25

やすらぎ荘

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関（実習課程名・目標資格名）	人数
R2. 7. 27～7. 31	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習Ⅰ-5	3
R2. 9. 7～9. 11	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習Ⅰ-6	3
R2. 10. 19～10. 23	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習Ⅱ-1	3
R2. 12. 7～12. 11	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習Ⅱ-2	3
合 計	4 件	12

ふく満デイサービスセンター

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関	人数
R2. 7. 27～8. 5	南砺福野高等学校 福祉科1年 介護実習Ⅰ-1	2
合 計	1 件	2

ふく満ホームヘルプサービス

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関	人数
R2. 7. 27～8. 14	南砺福野高等学校 福祉科3年 介護実習Ⅰ-7	2
合 計	1 件	2

いなみ

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関（実習課程名・目標資格名）	人数
R2. 7. 27・31、8. 4～6	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習Ⅰ-5	2
R2. 9. 1～7	富山福祉短期大学1年 介護実習Ⅰ-①	1
R2. 9. 7～11	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習Ⅰ-6	2
R2. 10. 19～23	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習Ⅱ-1	2
R2. 12. 7～11	南砺福野高等学校 福祉科2年 介護実習Ⅱ-2	2
合 計	5 件	9

デイサービスセンターいなみ

(単位：人)

期 間	所属学校名及び団体名	人数
R2. 7. 27・28・29・30	南砺福野高校 福祉科1年生 介護実習 I-1	2
R2. 9. 8・9・10・11・14	富山福祉短期大学 介護福祉専攻1年生 介護実習 I - 1	1
合 計	2 件	3

きらら

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関（実習課程名・目標資格名）	人数
R2. 9	城端中学校 社会に学ぶ14歳の挑戦→中止	0
R2. 5. 21～5. 27	南砺福野高等学校福祉科3年 介護実習 II-3→中止	0
R2. 6. 15～5. 23	南砺福野高等学校福祉科3年 介護実習 II-4→中止	0
R2. 7. 2～7. 16	南砺福野高等学校福祉科3年 介護実習 II-5→中止	0
R2. 10. 19～10. 23	南砺福野高等学校福祉科2年 介護実習 II-1	2
R2. 12. 7～12. 11	南砺福野高等学校福祉科2年 介護実習 II-2	2
合 計	2件	4

きららデイサービスセンター

(単位：人)

期 間	実習・研修依頼機関（実習課程名・目標資格名）	人数
	なし（新型コロナウイルス感染症のため実習見合わせ）	
合 計	0件	